TOSHIBA

東芝 VTR 一体型 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 **RD-XV44**
RD-XV34SJ
RD-XV34WJ

▶ 操作編



● 最初に「接続・設定編」をご覧ください。

















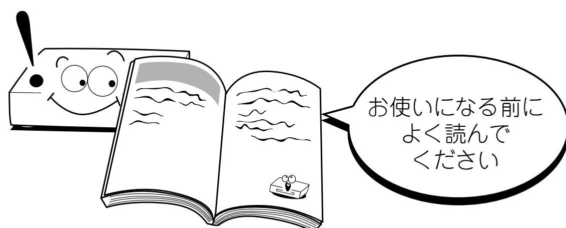


●このたびは東芝 VTR 一体型 HDD&DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めの VTR 一体型 HDD&DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

もくじ

はじめに（2ページ～）

●お使いになる前にお読みください。



録画の前に（17ページ～）

録画（29ページ～）

●豊富な予約録画機能
番組表予約－お好きな番組を選んで楽々予約！
Gコード予約－Gコード入力で簡単予約！
●番組の延長にも対応！
（スポーツ延長／ドラマ延長）

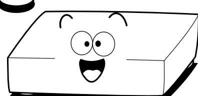


再生（51ページ～）

●タイムスリップ機能

「追っかけ再生」
予約録画の終了を待たずに、その内容を最初から見られます。

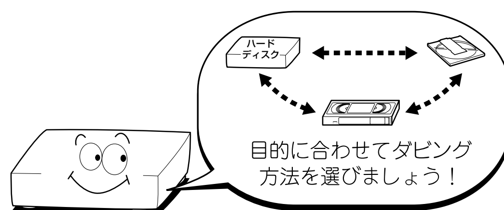
「TVお好み再生」
放送中の番組をワンタッチで録画してあとから見られます。急な来客などで席をはずしてしまうときに便利です。



編集（67ページ～）

ダビング（73ページ～）

●簡単・便利な6WAY（シックスウェイ）ダビング



機能設定（89ページ～）

その他（103ページ～）

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合､使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか､または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1： **重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
*2： **傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
*3： **物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ 図記号の例

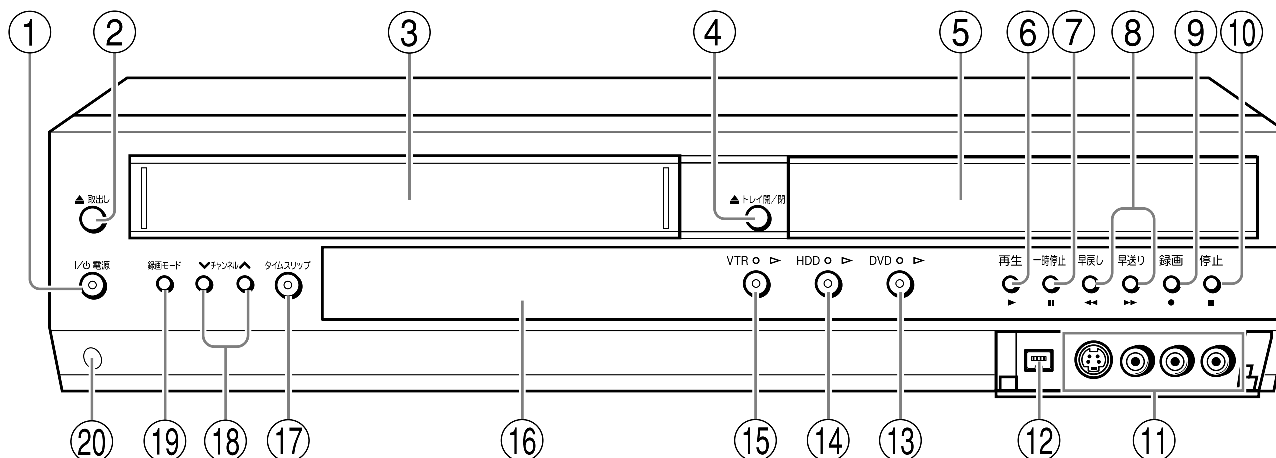
図　記　号	図　記　号　の　意　味
🛇 禁　止	“🛇”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（接続・設定編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

各部の名前

くわしくは⇨のページをご覧ください。

前面



① 電源ボタン ⇨ 11 ページ
電源を入／待機にします。
入／待機でインジケーターの色が変わります。

② 取出しボタン (⏏) ⇨ 11 ページ
ビデオテープを取出します。

③ テープ挿入口 ⇨ 11 ページ
ビデオテープを入れます。

④ トレイ開／閉ボタン (⏏) ⇨ 12 ページ
ディスクトレイを開閉します。

⑤ ディスクトレイ ⇨ 12 ページ
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑥ 再生ボタン (▶) ⇨ 59 ページ
再生を開始します。

⑦ 一時停止ボタン (II) ⇨ 34、53 ページ
再生や録画を一時停止します。

⑧ 早戻し／早送りボタン (◀◀ / ▶▶) ⇨ 62 ページ
早戻しや早送りします。

⑨ 録画ボタン (●) ⇨ 33 ページ
録画を開始します。

⑩ 停止ボタン (■) ⇨ 34、53 ページ
再生や録画を停止します。

⑪ 入力 2 端子 ⇨ 35 ページ
カメラ一体型ビデオなどから映像・音声をダビングするときに使います。

⑫ DV 入力端子 ⇨ 49 ページ
デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑬ DVD ボタン ⇨ 33 ページ
録画／再生するドライブを DVD ディスクにします。
ドライブが選ばれているときにインジケーターが点灯します。

⑭ HDD ボタン ⇨ 33 ページ
録画／再生するドライブを内蔵 HDD にします。
ドライブが選ばれているときにインジケーターが点灯します。

⑮ VTR ボタン ⇨ 33 ページ
ビデオテープで録画／再生するときに選びます。
「VTR」が選ばれているときにインジケーターが点灯します。

⑯ 表示窓 ⇨ 7 ページ

⑰ タイムスリップボタン ⇨ 54 ページ
TV お好み再生や、追っかけ再生します。

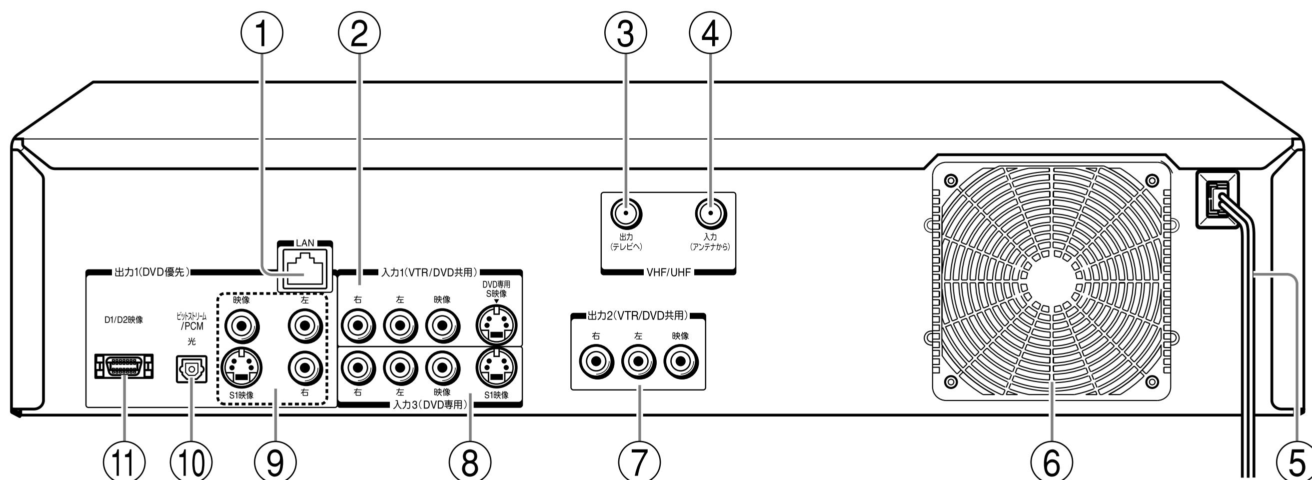
⑱ チャンネルボタン (∧ / ∨) ⇨ 33 ページ
チャンネルを変更します。

⑲ 録画モードボタン ⇨ 24 ページ
録画モードを変更できます。

⑳ リモコン受光部
⇨接続・設定編 22 ページ

各部の名前（つづき）

背面



① **LAN 端子** ➩接続・設定編 51 ページ
パソコンと接続します。
パソコンから本機を操作したり、録画予約をすることができます。

② **入力 1（VTR/DVD 共用）端子** ➩ 35 ページ
カメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声を入力するときに接続します。
S 端子の映像は VTR では録画ができません。
VTR に録画する場合は映像入力端子にもケーブルをつないでください。

③ **VHF/UHF 出力端子**
➩接続・設定編 14 ページ
テレビのアンテナ入力端子と接続します。

④ **VHF/UHF 入力端子**
➩接続・設定編 14 ページ
テレビのアンテナ線を接続します。

⑤ **電源コード**
➩接続・設定編 14 ページ
電源プラグを壁のコンセントへ接続します。

⑥ **冷却用ファン**
通風孔をふさがないでください。

⑦ **出力 2（VTR/DVD 共用）端子**
➩接続・設定編 14 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

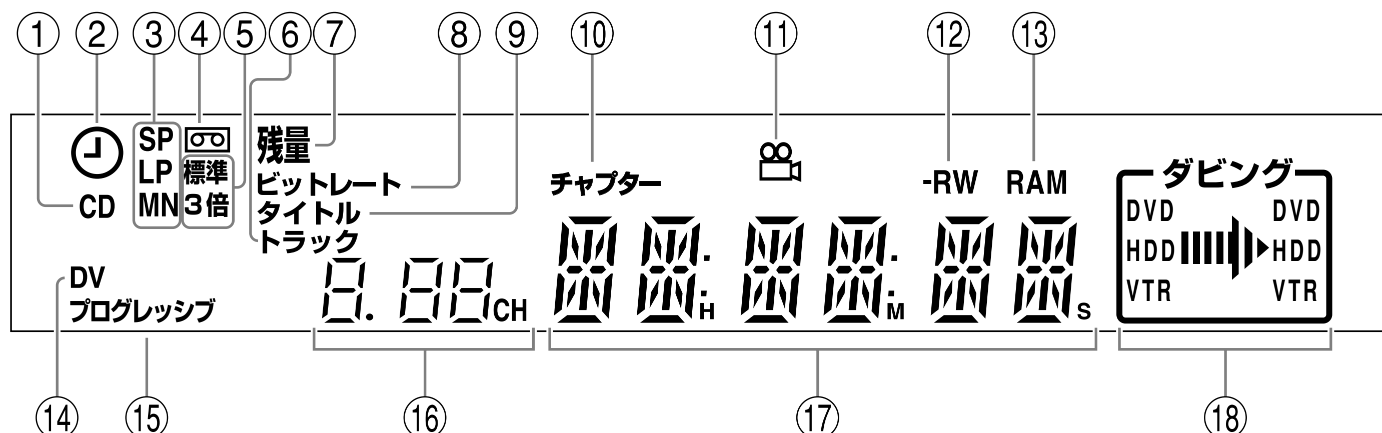
⑧ **入力 3（DVD 専用）端子**
➩接続・設定編 17 ページ
CS デジタルまたは BS デジタルチューナーの映像・音声出力端子と接続します。また、他のビデオやカメラー体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声の入力としてもお使いになれます。
BS デジタルのワイド放送を録画するには、S1 映像端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合にはアスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

⑨ **出力 1（DVD 優先）端子**
➩接続・設定編 15 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑩ **ビットストリーム／ PCM 端子（光）**
➩接続・設定編 16 ページ
デジタル音声信号を出力します。デコーダー内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。
光デジタルケーブルを接続するときは、形状を合わせて奥までしっかり差し込んでください。

⑪ **D1/D2 映像出力端子**
➩接続・設定編 16 ページ
テレビやモニターに映像信号を出力します。テレビやモニターに D1/D2 端子があるときに接続します。

表示窓



① CD 表示
CD がはいっているときに点灯します。

② VTR 録画予約待機アイコン表示 ➪ 45 ページ
VTR 側で録画予約の待機中に点灯します。

③ 画質モード表示 ➪ 24 ページ
現在選ばれている画質モードが点灯します。
MN（マニュアル＝任意）／SP（スタンダード・プレイ＝標準）／LP（ロング・プレイ＝長時間）／A1、A2 のときは「MN」「SP」「LP」の三つが同時に点灯します。

④ カセット表示 ➪ 11 ページ
ビデオテープがはいっているときに点灯します。

⑤ VTR 録画モード表示 ➪ 24 ページ
現在選ばれている録画モードが点灯します。

⑥ トラック表示
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑦ 残量表示
残量時間を表示しているときに点灯します。

⑧ ビットレート表示
録画時設定されたビットレート値、または再生時の実際のビットレート値を表示しているときに点灯します。

⑨ タイトル表示
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

⑩ チャプター表示
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑪ アングルアイコン表示 ➪ 63 ページ
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑫ R/RW 表示
-R：DVD-R がはいっているときに点灯します。
-RW：DVD-RW がはいっているときに点灯します。

⑬ RAM 表示
DVD-RAM がはいっているときに点灯します。

⑭ DV 連動録画表示
DV 連動録画をするときに点灯します。

⑮ プログレッシブ表示
プログレッシブ方式で信号が出力されているとき点灯します。

⑯ チャンネル表示
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号、ビットレートなどを表示します。

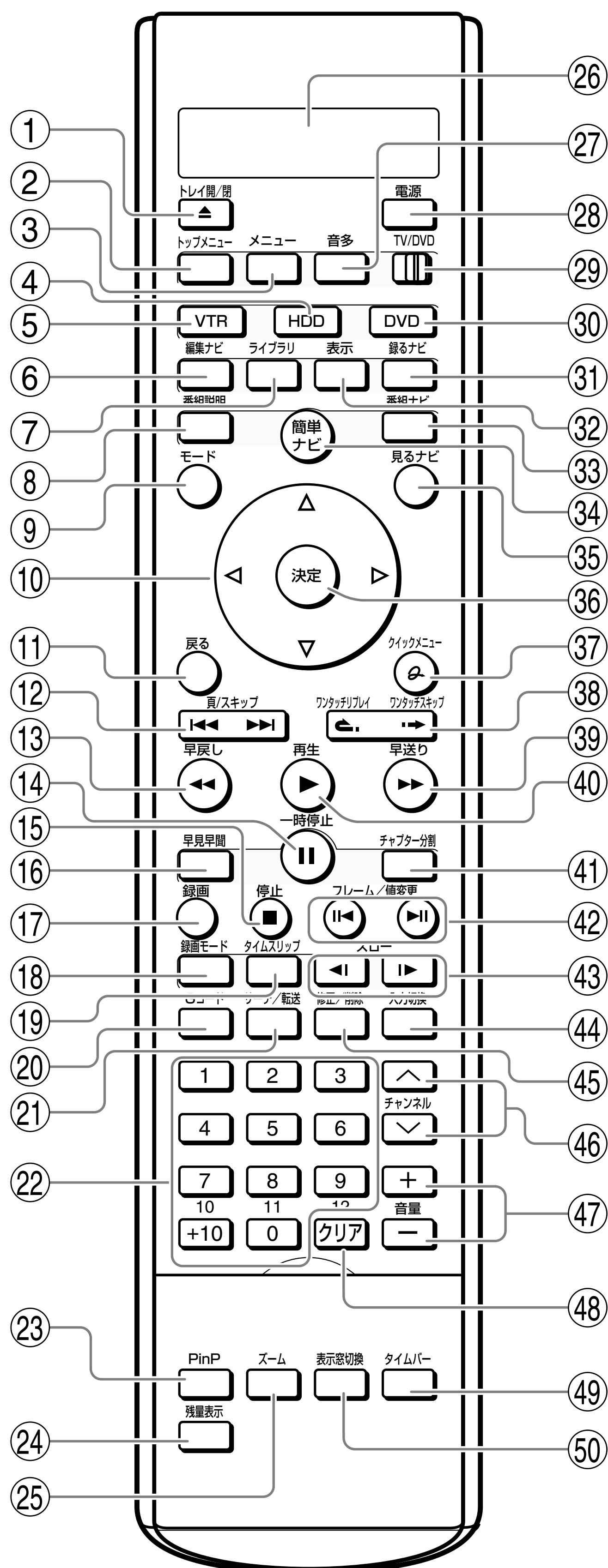
⑰ マルチ表示
現在の時刻、経過時間、残量、録画予約時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

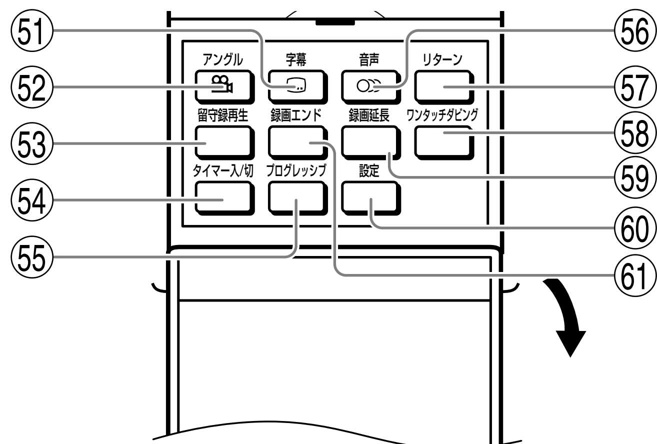
⑱ ダビング表示
映像のコピーや移動中、または HDD・DVD・VTR 間のダビング中に点灯します。

●本体の前面には、ハーフミラーを使用しています。このため、設置した場所の明るさや、光の反射具合によって、本体表示窓の文字が見にくいことがあります。

各部の名前（つづき）

リモコン





ふたをあける

① トレイ開／閉 ボタン ⇨ 12ページ
② トップメニュー ボタン ⇨ 操作ガイド57ページ
③ メニュー ボタン*1
④ HDD ボタン ⇨ 24ページ
⑤ VTR ボタン ⇨ 24ページ
⑥ 編集ナビ ボタン ⇨ 70ページ
⑦ ライブラリ ボタン ⇨ 操作ガイド114ページ
⑧ 番組説明 ボタン ⇨ 42ページ
⑨ モード ボタン ⇨ 42ページ
⑩ 方向(▲/▼/◀/▶)ボタン ⇨ 13ページ
⑪ 戻る ボタン ⇨ 42ページ
⑫ 頁／スキップ ボタン ⇨ 52、61、62ページ
⑬ 早戻し ボタン ⇨ 62ページ
⑭ 一時停止 ボタン ⇨ 34、53、59ページ
⑮ 停止 ボタン ⇨ 34、53、59ページ
⑯ 早見早聞 ボタン ⇨ 62ページ
⑰ 録画 ボタン ⇨ 33ページ
⑱ 録画モード ボタン ⇨ 24ページ
⑲ タイムスリップ ボタン ⇨ 54ページ
⑳ Gコード ボタン ⇨ 48ページ
㉑ サーチ／転送 ボタン ⇨ 48ページ
㉒ 番号 ボタン ⇨ 33ページ
㉓ P in P ボタン ⇨ 64ページ
㉔ 残量表示 ボタン ⇨ 操作ガイド14ページ
㉕ ズーム ボタン ⇨ 64ページ
㉖ リモコン表示窓 ⇨ 48ページ
㉗ 音多 ボタン ⇨ 63ページ
㉘ 電源 ボタン ⇨ 11ページ
㉙ TV ／ DVD スイッチ ⇨ 接続・設定編22ページ
㉚ DVD ボタン ⇨ 24ページ
㉛ 録るナビ ボタン ⇨ 44ページ
㉜ 表示 ボタン ⇨ 65ページ
㉝ 番組ナビ ボタン ⇨ 37ページ
㉞ 簡単ナビ ボタン ⇨ 14ページ
㉟ 見るナビ ボタン ⇨ 52ページ
㊱ 決定 ボタン ⇨ 13ページ
㊲ クイックメニュー ボタン ⇨ 13ページ
㊳ ワンタッチリプレイ ボタン ⇨ 62ページ
ワンタッチスキップ ボタン ⇨ 62ページ
㊴ 早送り ボタン ⇨ 62ページ
㊵ 再生 ボタン ⇨ 59ページ
㊶ チャプター分割 ボタン ⇨ 34ページ
㊷ フレーム／値変更 ボタン ⇨ 44、62ページ
㊸ スロー ボタン ⇨ 62ページ
㊹ 入力切換 ボタン ⇨ 35ページ
㊺ 修正／削除 ボタン ⇨ 操作ガイド17ページ
㊻ チャンネル ボタン ⇨ 33ページ
㊼ 音量 ボタン ⇨ 接続・設定編39ページ
㊽ クリア ボタン ⇨ 64ページ
㊾ タイムバー ボタン ⇨ 65ページ
㊿ 表示窓切換 ボタン ⇨ 24ページ
51 字幕 ボタン ⇨ 63ページ
52 アングル ボタン ⇨ 63ページ
53 留守録再生 ボタン ⇨ 操作ガイド59ページ
54 タイマー入／切 ボタン ⇨ 45ページ
55 プログレッシブ ボタン ⇨ 接続・設定編16ページ
56 音声 ボタン ⇨ 63ページ
57 リターン ボタン*2
58 ワンタッチダビング ボタン ⇨ 操作ガイド85ページ
59 録画延長 ボタン ⇨ 操作ガイド13ページ
60 設定 ボタン ⇨ 90ページ
61 録画エンド ボタン ⇨ 操作ガイド15ページ

*1 メニューボタン
DVDビデオディスクに記録されているメニュー画面などを表示するときに使います。
メニュー画面での操作は、「トップメニューを使って再生する」（⇨操作ガイド57ページ）と同様の手順で行ないます。
ディスクによっては、メニュー画面が記録されていないものもあります。

*2 リターンボタン
市販のソフトディスクで指定された画面に戻ります。
ディスク側の説明書もご覧ください。

取扱説明書のディスク表記について

この取扱説明書では、機能ごとにお使いになれるディスクの種類を以下のマークで表しています。

■ご使用の可能を表すマーク

〈全章にわたり使用〉

マーク	表すメディアの種類	表す録画モード
HDD	内蔵HDD（ハードディスクドライブ）	VRモード
DVD-RAM	DVD-RAM	VRモード
DVD-RW（VRモード）	DVD-RW	VRモード
DVD-RW（Videoモード）	DVD-RW	Videoモード
DVD-RW	DVD-RW	VRモード、Videoモード共通
DVD-R（VRモード）	DVD-R	VRモード
DVD-R（Videoモード）	DVD-R	Videoモード
DVD-R	DVD-R	VRモード、Videoモード共通
VTR	ビデオテープ	

〈再生・機能設定の章のみで使用〉

マーク	表すメディアの種類
DVDビデオ	DVDビデオディスク
CD	音楽用CD

■使用不可を表すマーク

（例）

DVD-R（Videoモード）	表示マークが左のようなときは､その機能についてディスクが使用できないことを表します。（左のアイコン表示は､DVD-R（Videoモード）が使用できないことを表しています。）

操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

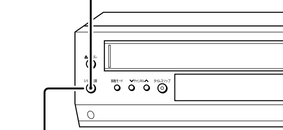
電源を入れる／番組を見る／ビデオテープを入れる／ディスクを入れる

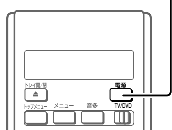
電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

1 本体またはリモコンの「電源」を押す







電源がはいると、本体の電源インジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。
画面右上には、「Loading」アイコンが表示され本機が使えるまでの準備をしています。



起動・ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。

電源の切りかた

本体またはリモコンの「電源」を押します。

電源インジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。



ディスクの取出し・終了時に表示されます。

お知らせ

- 本機が操作中に止まってしまい、15 分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「電源」を約 10 秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

本機を通してテレビを見る

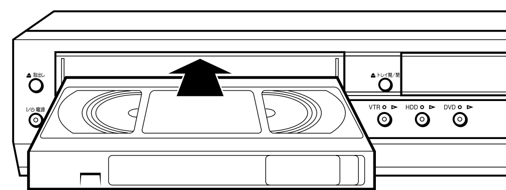
本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに出ています。



「チャンネル」を押して、見たい番組を選びます。

ビデオテープの入れかた

1 ビデオテープを入れる



ビデオテープの見える面を上にして入れます。

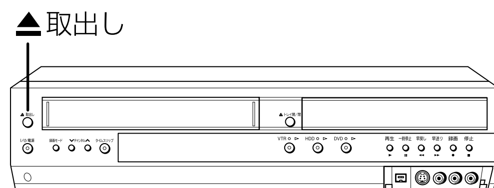
ビデオテープを入れると、カセット表示が点灯します。

ビデオテープの取出しかた

1 本体の「取出し」を押す



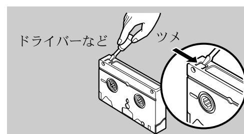
⏏取出し



ビデオテープの出し入れのときには、カセット表示が点滅します。

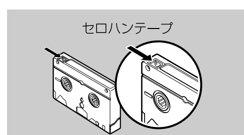
■録画内容の保護と解除について

たいせつな録画済みのビデオテープを間違って消さないために、ビデオテープには「誤消去防止用ツメ」が付いています。



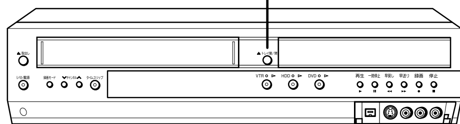
ツメを折っておくと録画ができません。

・再び録画できるようにするには、「ツメ」を折った穴の上にセロハンテープを二重に貼ります。



ディスクの入れかた

▲トレイ開／閉ボタン





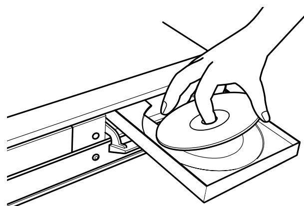
1





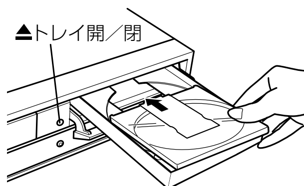
本体またはリモコンの「トレイ開／閉」を押す

●カートリッジなし



ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

●カートリッジあり



片面ディスク

印刷がある面を上にして、矢印を奥に向けて、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

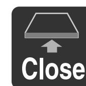
両面ディスク

録画／再生する面の表示を上にして、矢印を奥に向け、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

ディスクを入れたら本体またはリモコンの「トレイ開／閉」を押してトレイをとじます。



トレイの引出し時に表示されます。



トレイの収納時に表示されます。

お知らせ

- ディスクトレイの出し入れは、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに置かないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的にもう一度出てきます。止まった状態で無理に閉めようとすると、破損することがありますのでご注意ください。
- 万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体またはリモコンの「▲トレイ開／閉」ボタンを押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の裏表紙に記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。
- 本機で使用したときに異常を示すアラート（警告）表示が出る DVD-RAM を、本機以外の機器で録画／再生すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますので注意してください。
  ディスクを初期化して正常な状態に戻した場合は問題なく使用できます。

トレイロック機能

ディスクトレイが不意の操作で開かないようにロックできます。



リモコンの「一時停止」を約３秒以上押しつづける

- ロックを解除するときも、停止中に「一時停止」を約3秒以上押しつづけます。
  電源を切ると、ロックは解除されます。

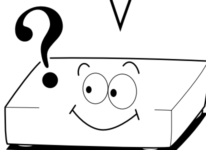
お知らせ

- ロック中はビデオテープも取り出せなくなります。（ロック中にビデオテープを入れることはできます。）

クイックメニューの使いかたと状態表示

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。







クイックメニューの使いかた（HDD/DVD のみ）

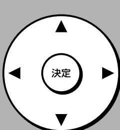
1 「クイックメニュー」を押す

例



クイックメニュー
録画中や再生中などで、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

2 方向ボタンでメニューを選び､「決定」を押す



画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

メッセージが現れたら

操作中、メッセージ画面が表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。



選択項目が二つ

方向ボタン（◀/▶）でどちらかを選んだあと（緑色で選択）「決定」を押してください。
メッセージ画面が消えます。



選択項目が一つ

内容を確認したら「決定」を押してください。
メッセージ画面が消えます。



選択項目なし

自動的に消えます。

状態表示（HDD/DVD のみ）

操作をすると、以下のようなマークが画面左上に約 3 秒間表示され、動作の状態を示します。

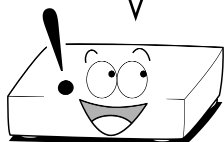
おもな状態表示



- ▶：再生
- II：一時停止
- ■：停止
- ▶▶：早送り
- ◀◀：早戻し
- ▶▶I：進む方向のスキップ(頭出し)
- I◀◀：戻る方向のスキップ(頭出し)
- I▶x1/2：進む方向のスローモーション
- ◀Ix1/2：戻る方向のスローモーション
- II▶：コマ送り
- ◀II：コマ戻し
- ●：録画
- ●II：録画一時停止
- タイトルエンド：タイトルの最後まで再生したときに表示
- ワンタッチスキップ
- ワンタッチリプレイ
- チャプター分割：チャプター分割
- 進む方向の1/20スキップ
- 戻る方向の1/20スキップ

簡単ナビで操作する

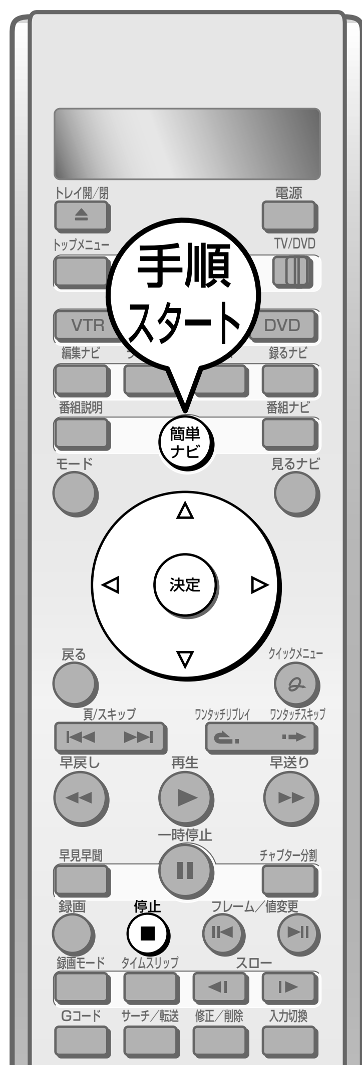
操作は「簡単ナビ」から始めると便利です。



まずは簡単ナビから！

準備

- 「TV／DVD」スイッチを「DVD」にします。
- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えます。
- 簡単ナビをお使いになるときは「HDD」か「DVD」に切り換えます。「VTR」では表示できません。

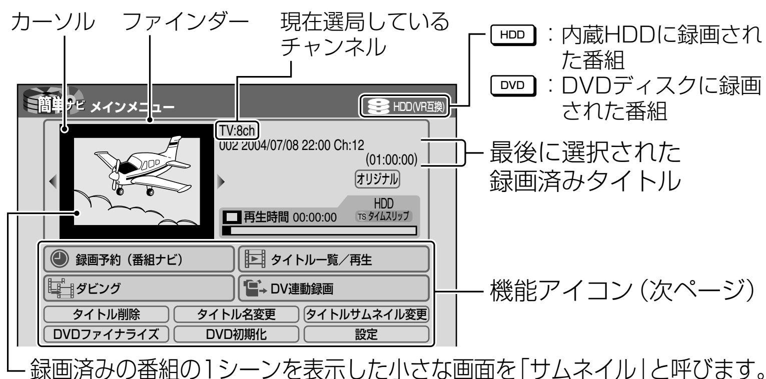


1

「簡単ナビ」を押す

「簡単ナビ」画面が表示されます。

（表示される画面は操作状態で変わります。また音声は聞こえません。）



録画済みの番組の1シーンを表示した小さな画面を「サムネイル」と呼びます。

■ファインダーの使い方

「簡単ナビ」画面を表示したときには、最後に選択されたタイトルのサムネイルが最初に表示されます。

（DVD-R/RW（Video モード）では本機で録画されファイナライズされていないものだけが対象です。）

1) **ファインダー上にカーソルがあるときに、方向ボタン（◀/▶）を押す**

録画済みタイトルのサムネイルが表示されます。

（フォルダ機能で施錠されているカギ付フォルダ内のタイトルは表示されません。）

- 表示するドライブを「HDD」、「DVD」で選べます。

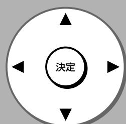
2) **ファインダー上で再生したい番組（タイトル）のサムネイルが表示されたら、「再生」または「決定」を押す**

選んだ番組の再生が始まります。

- ファインダー上で再生中に、「決定」を押すと、フルスクリーンで表示されます。
- 再生の操作方法の詳細は、52ページ～をご覧ください。

3) **「停止」を押して再生を止める**

- 再生を止めると、現在選局しているテレビチャンネルが映ります。チャンネルを変えるときは、「チャンネル（∧/∨）」を押します。
- テレビチャンネルが映っているときに、「録画」を押すと録画が始まります。（33ページ）



■機能アイコンの使いかた

方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で操作したい機能アイコンを選び、「決定」を押す

「番組ナビ」画面になります。番組表を使って録画予約をします。
➡38ページ

残したい番組をダビングします。
➡76ページ



「見るナビ」画面になります。
➡52ページ
（録画済みの番組を一覧表示して再生できます。）

デジタルビデオカメラの映像を録画します。
➡49ページ

タイトル削除	ファインダー上に表示されている番組を削除します。メッセージで「はい」を選ぶと、その番組を削除します。
タイトル名変更	ファインダー上に表示されている番組のタイトル名を変更できます。 ➡88ページ
タイトルサムネイル変更	ファインダー上に表示されている番組のサムネイル画面を変更できます。 ➡88ページ
DVDファイナライズ	DVD-R/RWディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生したいときに、DVD-VideoまたはDVD-VRファイナライズ処理をします。 ➡84、85ページ
DVD初期化	本機の機能を十分に使うために、新品のDVD-RAM/R/RWディスクを初期化します。➡26ページ ※DVD-Rディスクの初期化はVRモードでお使いになる場合に必要です。
設定	各設定画面になります。➡90ページ

2

終了するときは､｢簡単ナビ｣を押す

簡単ナビ

録画の前に

- 本機で録画が可能なディスク
- 録画モードとディスクの選択
- 1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画について
- 録画モード（録画画質／音質）の設定をする
- DVD-R ／ RW（Video モード）で録画するときの設定
- 録画する前のディスクの初期化
- ビデオテープ／ビデオヘッドについて

本機で録画が可能なディスク

録画 / 再生が行なえます

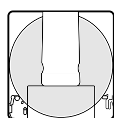
ディスク	マーク（ロゴ）	内容	録画対応モード	1 回だけ録画可能な番組 (コピーワンス) 録画の対応	推奨ディスク／確認済ディスク *1
内蔵 HDD (ハードディスクドライブ)		RD-XV44：250GB RD-XV34：160GB	VR モード	可	
DVD-RAM	DVD RAM RAM4.7	・片面 4.7GB (12cm) ・両面 9.4GB (12cm) ・規格 *2 Ver.2.0 または 2.1 に準拠	VR モード	可 *3 (CPRM 対応のものに限る)	**推奨ディスク** Panasonic LM-AB120 Panasonic LM-AD240
DVD-RW	DVD RW	・12cm ・規格 Ver.1.1 Ver.1.2	VR モード	可 (CPRM 対応のものに限る)	**推奨ディスク** ビクター・JVC VD-RW 120B ビクター・JVC VD-RW 120D
			Video モード	不可	
DVD-R	DVD R R4.7	・4.7GB For General ・規格 Ver.2.0	VR モード	可 (CPRM 対応のものに限る)	**推奨ディスク** 太陽誘電 DR47V-TP 太陽誘電 DVDR-V 120TY 東芝 RD-RVR 120 (CPRM 対応) 東芝 RD-RVR 120P5 (CPRM 対応) 太陽誘電 DR-C12WTY5PA (CPRM 対応) 太陽誘電 DR-C12WPY10SA (CPRM 対応) 太陽誘電 DR-C12WPY10BA (CPRM 対応) 日立マクセル DRD120B.1P (CPRM 対応) 日立マクセル DRD120B.1P5S (CPRM 対応) **確認済ディスク** Panasonic LM-RF 120
			Video モード	不可	

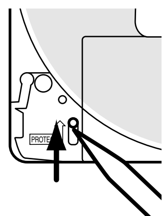
*1 推奨ディスク、確認済みディスクについて、動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。

*2 ・記載された規格に準拠していない (他の規格でフォーマットされた)DVD-RAM は、そのままでは使用できません。ご使用になる場合は、本機のディスク初期化機能で初期化してお使いください。
・規格に準拠した DVD-RAM でも、他社の機器やパソコンで記録・編集されたもの、タイトル数が非常に多かったり空き容量が少ないものなどは、録画・編集・ダビングができない場合があります。
また、静止画を含むタイトルなども編集やダビングができない場合があります。
・パソコンで UDF2.0 で初期化された DVD-RAM は、DVD-RAM 規格の Version2.0 に準拠しておりません。必ず本機で初期化しなおしてからお使いください。

*3 DVD-RAM は、パッケージに「このディスクは 4.7GB DVD-RAM ディスクに対応したビデオレコーダーとドライブでご使用いただけます」や「このディスクは 1 回だけ録画が可能な番組の録画にも対応しています」または「CPRM 対応ディスク」などの表示があるディスクを選んでお使いください。

*4 カートリッジ付きディスクについて





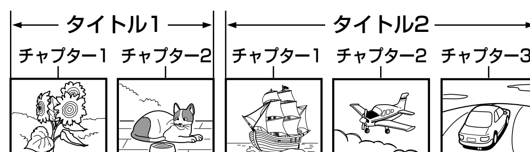
・カートリッジには、中のディスクが取り出せるもの (TYPE2/4) と取り出せないもの (TYPE1) があります。
取り出せるものでも、できるだけ取り出さずに使用することをお勧めします。
市販品の中には、カートリッジからディスクを取り出すと、録画・編集ができなくなるものがあります。
・カートリッジのシャッターは手であけないでください。中のディスクを指でさわったり、ほこりがわずかでもはいると、正常に録画・再生・編集できなくなることがあります。
・録画内容を誤って消さないために・・・
カートリッジには録画を禁止する機能がついています。
ライトプロテクトタブ (誤消去防止用のつまみ) を先の細いもので「PROTECT」側にしてください。
再生はできますが、録画や消去はできなくなります。ディスクの説明書もご覧ください。

備考
・本機では、カートリッジ付きDVD-RAM(市販品)をお使いになることをお勧めします。*4 カートリッジ付きのディスクのほうがカートリッジなしディスクに比べてキズやほこりなどが付きにくいので、安定した録画・再生・編集が行なえます。 ・カートリッジなしディスク(市販品)を使う場合は、指紋やキズなどがつかないように注意して取り扱ってください。
・ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。 ・録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)は、Videoモードでは録画できません。コピーワンスの映像を録画するには、CPRM対応の表示があるディスクを、VRモードで初期化してご使用ください。(VRモードとVideoモードの切換は初期化をしなおすことで行なえますが、 録画されていた内容はすべて消去されます。) ・くり返し録画ができる回数には限りがあります。また、くり返し録画を行なうなどで記録層の劣化が進むと、本機で録画再生が可能でも、他機種やパソコンでの再生ができなくなる場合があります。
・2倍速記録対応ディスク(Ver.2.0/2Xなどと表記)や4倍速記録対応ディスク(Ver2.0/4Xなどと表記)も使用できます。 ・ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。 ・録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)は、 Videoモードでは録画できません。コピーワンスの映像を録画するには、 CPRM対応の表示があるディスクを、VRモードで初期化してご使用ください。(VRモードとVideoモードの初期化をしなおすことはできません。)

●万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような場合に発生した不具合も含まれます。
・本機で録画した DVD ディスクを他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで動作（挿入、再生、録画、編集など）させた場合。
・上記の動作を行なった DVD ディスクを、再び本機で動作させた場合。
・他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで記録した DVD ディスクを本機で動作させた場合。
● PC 用のディスクではライブラリ機能など一部の機能が正常に働かない場合があります。

ディスクの内容の区分

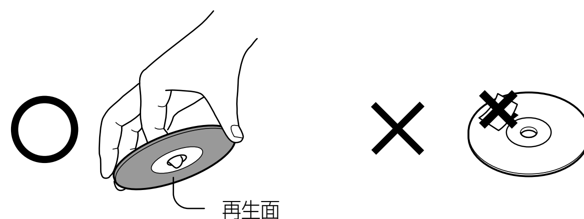
●DVD-RAM/R/RWまたは内蔵HDDに録画をした場合、1回の録画を一つの「タイトル」として収録します。
●「タイトル」は本機の編集機能で「チャプター」という小さい区切りに分けることができます。



タイトル： 1回の録画内容を一つの「タイトル」とします。
チャプター： タイトルの内容を、場面ごとにさらに小さく区切ったものです。

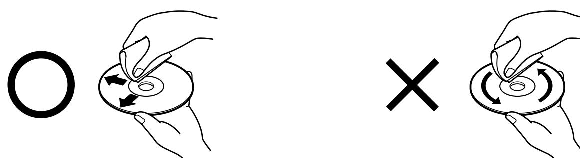
ディスクの取扱いかた

●再生面には手を触れないでください。
●ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。メガネふきのような柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。



●シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

ディスクの保管のしかた

●直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。
専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

録画モードとディスクの選択

VRモードとVideoモードについて

同じ DVD ディスクでも、VR モードで録画するか、Video モードで録画するかによって、以下のような違いがあります。ディスク選択やモード選択の際の参考にしてください。

	VR モード（DVD-Video Recording）	Video モード
対応ディスク	• 内蔵HDD（ハードディスク） • DVD-RAM（Ver.2.0/2.1） くり返し録画・消去できます。 • DVD-RW（Ver.1.1/1.2）※VRモードに初期化したもの*1 くり返し録画・消去できます。 • DVD-R（Ver.2.0）※VRモードに初期化したもの*2 いちど録画すると、消去して書き換えることができません。（編集によって不要なタイトルやチャプター削除ができますが、削除した分のデータ容量が復帰することはありません。）	• DVD-RW（Ver.1.1/1.2）※Videoモードに初期化したもの*1 くり返し録画・消去できます。 • DVD-R（Ver.2.0） いちど録画すると、消去して書き換えることができません。内蔵HDDからこのモードのDVD-Rにダビングする場合、DVD互換モードを「入」で録画したタイトルでないと、二カ国語放送の主・副音声が混在した音声になってしまうなど、正しくダビングができませんのでご注意ください。
二カ国語放送の音声について（DVD 互換モードの選択 *3）	以下の三とおりからお好みの音声を選択できます。 ①DVD互換モード「切」： 再生時に音声（主・副）を選択できます。 ②DVD互換モード「入（主音声）」： 主音声で録画されます。 ③DVD互換モード「入（副音声）」： 副音声で録画されます。	DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声のどちらか一方しか録画できません。以下の二通りからの選択になります。 ①DVD互換モード「入（主音声）」： 主音声で録画されます。 ②DVD互換モード「入（副音声）」： 副音声で録画されます。 ※DVD互換モードを「切」に設定しても、「入（主音声）」で録画されます。
編集機能について	• 不要部分の削除やチャプター分割、プレイリスト編集など、録画したあとに編集できます。	• 録画したあとに編集することができません。 （録画しながらチャプター分割することだけ可能）
コピーワンス番組の録画について	• 「1回だけ録画が可能（コピーワンス）」の番組を録画できます。 **（CPRM対応のディスクであることが必要です。）**	• 「1回だけ録画が可能（コピーワンス）」の番組は、録画できません。
他プレーヤーとの互換性	• このモードで録画したディスクは、それぞれのディスクのVRモード再生に対応したDVDプレーヤーでだけ再生ができます。また、「1回だけ録画が可能（コピーワンス）」の番組を録画したディスクは、プレーヤーがCPRMに対応していなければ再生できません。	• 本機で録画したディスクをファイナライズすることによって、他のDVDプレーヤーでも再生することができます。 （再生できないプレーヤーもあります。）

*1 DVD-RW について
本機で新品の DVD-RW をご使用になるときは、まず VR モードで使うか Video モードで使うかを選んで初期化をする必要があります。初期化の方法は26 ページをご覧ください。

*2 DVD-R について
本機で DVD-R を VR モードでご使用になるには、VR モードに初期化をすることが必要です。（初期化をしない場合は、Video モードとして認識されます。）初期化の方法は26 ページをご覧ください。
DVD-R の場合、いちど初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VR モードに初期化をしても、他のディスクと違い、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。編集機能の制限や注意事項について詳しくは操作ガイド 68 ページをご覧ください。

***3 DVD 互換モードの設定のしかたは 25 ページをご覧ください。**

※その他 DVD ディスクの使い分けについての詳細は次ページからの「DVD ディスク使い分けのヒント！（はじめて HDD&DVD レコーダーをお使いになる方へ）」、「DVD-R/RW の VR モードについて」をご覧ください。

DVD ディスク使いわけのヒント！（はじめて HDD & DVD レコーダーをお使いになる方へ）

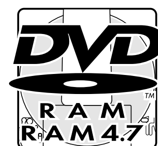
本機は DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW の 3 種類の DVD ディスクに対応しています。
ディスクにはそれぞれ特徴があります。

対応メディア	DVD-RAM	DVD-R	DVD-RW
特　徴	くり返し録画が可能	1回だけ録画が可能	くり返し録画が可能
メディアの容量	4.7GB/9.4GB	4.7GB	4.7GB
おすすめ用途	・VRモードでの録画・編集 ・録画番組のバックアップ	・DVD-Videoの作成	・DVD-Videoの試し書き・作成 ・録画番組のバックアップ
備　考	DVD-RAM対応のDVDレコーダーなどでの再生や編集が可能。カートリッジタイプはキズやホコリが付きにくい	DVD-R対応のDVDプレーヤーなどでの再生が可能	DVD-RW対応のDVDプレーヤーなどでの再生が可能

・初めてお使いになる方は、DVD-RAM、DVD-R（Video モード）、DVD-RW（Video モード）をお使いになることをお薦めします。
・応用的な使い方として DVD-R（VR モード）、DVD-RW（VR モード）があります。次のページ

■ たいせつな映像を保存するには…DVD-RAM

たいせつな映像を保存するにはカートリッジ付き DVD-RAM をお使いください。カートリッジ付きは両面ディスクでも扱いやすく、保存性にも優れています。録画のときの制限事項も少なく、CPRM 対応のディスクなら 1 回だけ録画可能な映像の録画にも対応しています。
DVD-RAM ディスクは、DVD プレーヤーなど他の DVD 機器では再生できないことがありますので、ご注意ください。他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-RAM ディスクに対応しているかご確認ください。



■ DVD プレイヤーなどの他の DVD 機器で再生するには…DVD-R（Video モード）

DVD プレーヤーなど他の DVD 機器で再生したい場合は、互換性の高い DVD-R（Video モード）をお使いください。
はじめにフォーマット (初期化) をしないで録画すると、DVD プレーヤーなどの互換性のある他の DVD 機器で再生できる Video モードで録画されます。
DVD-R は録画が 1 回しかできず、録画したものを消去することもできません。また、他の DVD 機器で再生したい場合は、ファイナライズ（終了処理）が必要です。
Video モードでお使いの DVD-R は、デジタル放送のコピーワンス番組（1 回だけ録画可能な番組）の録画ができないなど、録画に関する制約事項が多数あります。CPRM 対応のディスクでも Video モードで使用する場合には、コピーワンス番組を録画することはできません。



■ DVD-R の試し書きや DVD プレーヤーなどで再生するには…DVD-RW（Video モード）

DVD-R にダビングする前に、書き込めるか確かめたいとき、ディスクにすでに書かれている録画内容を消して、くり返し使いたいとき、また、DVD プレーヤーなど他の DVD 機器で再生したい場合は DVD-RW をお使いください。
ただし、一部の DVD 機器では再生できないことがあります。
使用する前 (録画前) に Video モードでのフォーマット (初期化) が必要です。他の DVD 機器などで再生するためにはファイナライズ（終了処理）が必要です。コピーワンス番組の録画については、DVD-R と同様です。



DVD-R/RW の VR モードについて（応用的な使いかたをする方へ）

VR モードを使用することで、DVD ディスクの使いこなしの幅が広がります。ただし、ディスクの使用に関してさまざまな制約があるため、DVD レコーダーをはじめてお使いになる方や、DVD-R/RW を他の DVD 機器などで再生するために使用している方は、このモードでの使用は控えてください。
以下をお読みになり、ディスクの使い分けができると判断された場合だけ、DVD-R/RW の「VR モード」をお使いください。

■ VR モードとは…

VR モードは、録画の際の制限事項が少なく、CPRM 対応のディスクならデジタル放送などの 1 回だけ録画が可能 (コピーワンス) の映像を録画することもできる録画方式です。このモードは内蔵 HDD や DVD-RAM の録画に使用されているモードですが、本機では、初期化をすることで DVD-R、DVD-RW でもこのモードを使った録画が可能です。ただし、このモードで録画されたディスクは、本機または各ディスクの VR モードの再生に対応した機器でないと再生ができません。（本機以外で再生するにはファイナライズ処理をすることをお勧めします。）
VR モードに未対応の機器に VR モード録画をしたディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。

■ DVD-R/RW で VR モードを使う際の注意点

- DVD-R/RW に VR モードで録画するには、録画する前に必ず VR モードでのディスクの初期化（論理フォーマット）をしてください。（⇨ 26 ページ）
- DVD-R ディスクを初期化せずに録画した場合は、Video モードでの録画になります。
- 1 回だけ録画が可能（コピーワンス）の映像を録画したいときは、新品の「CPRM 対応」表示のあるディスクをお使いください。
- 「CPRM 対応」「VR モード録画対応」の表示があるディスクでも、はじめに必ず VR モードでのディスクの初期化をしてください。
- 「VR モード録画対応」の表示がない DVD-R ディスクでも、VR モードで初期化をすると録画ができることがありますが、動作については保証しません。
- **本機で VR モードで録画したディスクは、本機および VR モードに対応した機器以外では再生ができません。**
  VR モード未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。
  その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- **CPRM 対応という表示のある DVD-R/RW ディスクに VR モードで録画した場合でも、本機および CPRM 方式に対応した機器以外では再生ができません。未対応の機器にディスクを挿入するだけで、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。**
  その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- DVD-R の VR モード録画は、録画したあとの編集回数に制限があります。
  その他編集時の制約についての詳細は⇨操作ガイド 68 ページをご覧ください。
- 本機で DVD-R の VR モードで録画する場合は、以下の推奨ディスクをお使いください。

CPRM対応DVD-R 推奨品

メーカー	東芝	太陽誘電	日立マクセル
形名	RD-RVR120 RD-RVR120P5	DR-C12WTY5PA DR-C12WPY10SA DR-C12WPY10BA	DRD120B.1P DRD120B.1P5S

1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画について

デジタル放送は番組制作者等の著作権を守るため、コピー制御信号を入れて録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組を放送しています。

■ デジタル放送の録画制限と CPRM 対応について

ディスク／放送番組の種類	HDD	DVD-RAM		DVD-R		DVD-RW	
		(CPRM対応)	(CPRM非対応)	(CPRM対応)	(CPRM非対応)	(CPRM対応)	(CPRM非対応)
制限なしに録画可能／コピー可能	○	○	○	○	○	○	○
1回だけ録画可能	○	○	×	○	×	○	×
録画禁止	×	×	×	×	×	×	×

○：録画ができます　×：録画ができません

● 「1 回だけ録画可能」な番組は CPRM（Content Protection for Recordable Media）という著作権保護技術に対応した録画機器とディスクで録画ができます。
● 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクを、他の機器で再生する場合は、その機器が CPRM 方式の著作権保護技術と各ディスクの VR モードの再生に対応している必要があります。
● CPRM 対応の DVD-R/RW で「1 回だけ録画可能」な番組を録画する場合は、お使いになる前に VR モードで初期化（論理フォーマット）してください。

■ 本機での録画

● 1 回だけ録画可能な（コピーワンス）番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止のタイトルとなります。
● 内蔵 HDD（ハードディスク）に録画した場合は、CPRM 対応の DVD メディア（DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW）に対して高速ダビングによる「移動」のみ可能です (VTR には「移動」できません。また、逆方向はできませんので、ご注意ください）。移動すると内蔵 HDD 内の移動された部分のみ削除されます。
● Video モードは、コピーが制限されたタイトルを録画することが規格として対応できません (コピー管理システムに対応していないためです)。

■ 各機能別の対処方法および制限

● 見るナビ : タイトル一覧 / チャプター一覧
・コピーワンス番組のタイトルは、タイトルサムネイル、チャプターサムネイルともに保存しない仕様となり、表示するたびに、ディスク内のサムネイル画面を検索するため、表示に時間がかかります。
・タイトル名の末尾の行にコピー禁止マークが表示されます。

● 見るナビ : 高速ダビング
・「移動」のみ選択できます。
・一つのチャプターを移動した場合、その部分のみが移動され、残されたタイトルは移動した部分が欠けた状態になり、元に戻すことはできません。
・一つのタイトルから必要な部分だけをディスクに保存するには、まず不要なチャプターを「編集ナビ」の「一括削除」または「見るナビ」のクイックメニューで削除し、必要な部分だけの [オリジナル] タイトルにして、これを高速ダビングでタイトルとして移動します。移動後は、削除したチャプターは元に戻せませんので、残したい部分だけの［プレイリスト］を作成してそれを再生し、つながり具合を十分確認してから、不要なチャプターを削除することをお勧めします。
・レート変換ダビングは「コピー」の機能ですので、「移動」しかできないコピーワンス番組には利用できません。このため、4.7GB の新品の DVD に 1 タイトルがはいらない場合、画質に応じて 1 枚に収まる程度の位置でチャプター分割します。たとえば、SP (4.6Mbps) で 3 時間録画した場合、2 時間あたりの切りのいい部分でチャプター分割し、それを 1 枚の DVD に移動、残り 1 時間を もう 1 枚の DVD に移動します（DVD-RAM の両面ディスクを使えば、1 枚で済みます)。
・移動は、作成したチャプターごとではなくタイトルごとに行なってください。チャプターを一つ一つ移動させると、移動先でそれぞれがタイトルとなり、あとで結合しても再生時に一瞬静止するようになってしまいます。
・余計にチャプター分割をしすぎた場合は、移動前に「チャプター編集」のクイックメニューから「前と結合」、「後ろと結合」など、チャプターを結合をして、いったん移動する単位に戻してください。DVD ディスクに移動したあとで、あらためてチャプター分割してください。

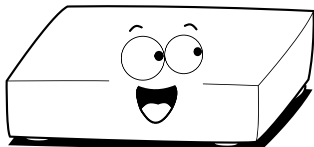
● 簡単ナビ・見るナビ : レート変換ダビング
・事実上の再録画によるコピーとなるため、利用できません。

● 編集ナビ : プレイリスト編集
・プレイリスト作成は可能ですが、作成したプレイリストを DVD ディスクやディスク内ダビングすることはできません (コピー禁止タイトルは移動のみ可能なため、元々コピーしかできないプレイリストは、コピーが不可となり、結果的に高速ダビングができなくなります)。

● 編集ナビ :DVD-Video 作成、DVD-Video ファイナライズ、DVD-Video 背景画面登録
・Video モードは、コピーが制限されたタイトルを録画することが規格として対応できないので、コピーワンスでの DVD-Video 作成はできません。したがって、DVD-Video 背景画面登録もできません (コピー管理システムに対応していないためです)。

● 編集ナビ : 一括・高速ダビング、一括・レート変換ダビング
・「移動」に対応していないため、ご利用になれません。

録画モード（録画画質／音質）の設定をする



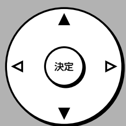
録画モード（画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画モードをあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間が省けて便利です。

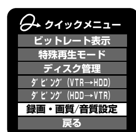
録画の画質／音質の詳細設定（HDD/DVD）

1 停止中にクイックメニューを押す



2 方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質／音質設定」を選ぶ





3 画質／音質の設定をする

（例）



画質・音質の組合せを作る（お好み設定）

1）方向ボタンで項目（「モード」、「レート」、「音質」）を選ぶ
2）「値変更」を押して設定を変える

画質／音質の組合せを選択する（録画・画質／音質設定）

1）方向ボタンで録画先（「HDD」、「DVD」）を選ぶ
2）「値変更」で「お好み設定」の設定No. を選ぶ
3）「決定」を押す

お知らせ

- 以下の表で×になっている画質と音質の組合せは設定できません。（A1、A2は録るナビ予約のときだけ選択可能。➡46ページ）

	音質設定					
	DD D /M1		DD D /M2		L-PCM	
画質設定	DVD	HDD	DVD	HDD	DVD	HDD
SP	○	○	○	○	×	×
LP	○	○	○	○	×	×
MN	○	○	○	○	○	○
A1	○	○	○	○	○	○
A2	○	○	○	○	○	○

録画モードの設定方法

1-A HDD/DVDの録画モードの設定：

HDD
DVD
録画モード

1）録画モードを設定したい「HDD」／「DVD」を押す
2）「録画モード」を押して録画モードを選ぶ

SP LP MN）選んでいる録画モードが表示されます。

「録画モード」を押すたびに左記手順3の（お好み設定）の設定No.順に変わります。

例 MN→SP→LP→MN→MN
（1）（2）（3）（4）（5）

例：DVD-RAM片面4.7GBに録画した場合の目安

録画モード	録画時間	画質
SP	約2時間	標準
LP	約4時間	SPより劣る
MN	自由に変更できます。（お好み設定）で設定してください。	

- 録画中は、録画モードの変更ができません。
- 「表示窓切換」ボタンを押して、表示窓にビットレート表示（「ビットレート」）を点灯させると、モードとレートが確認できます。

1-B VTR の録画モードの設定：

VTR
録画モード

1）「VTR」を押す
2）「録画モード」を押して録画モードを選ぶ

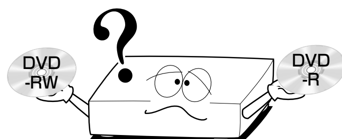
本体表示窓（例）

標準 3倍）選んでいる録画モードが表示されます。

「録画モード」を押すたびに、標準か3倍に切り換わります。

- 画質を重視するときは「標準」を選びます。録画時間を長くしたいときは、「3倍」を選びます。
- 長期間保存されるときや大切な録画は、「標準」で録画することをおすすめします。
- 「標準」モードは「3倍」モードよりもヘッドによるテープ上への記録の読み書き面積が大きく、長期使用や他のビデオデッキとの交換再生時でもヘッドと記録部分との位置がずれにくくなります。
「3倍」モードで録画した場合には、長期使用やヘッド交換などでわずかな位置ずれによって、再生できなくなることがあります。

DVD-R／RW（Videoモード）で録画するときの設定



他のDVDプレーヤーで見るためなどの目的で、Videoモードで録画(⇨20ページ)したいときに必要な設定です。

設定する項目

Videoモードで録画する場合、DVD-Video規格による制約があります。そのため、録画する前に以下の設定をしておく必要があります。のちに内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード)にダビングする場合も、あらかじめ設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
DVD-Video作成を前提としていません。画質・音質の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。(Videoモードのディスクに直接録画するときは、「切」を選んだ場合も「入(主音声)」で録画されます。)

入(主音声)：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入(副音声)：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

●画面比(アスペクト比)

DVD-Video規格によって、1タイトルの中に通常の4：3放送と16：9スクィーズ放送の混在ができません。
そのため、録画前に、「4：3」か「16：9」の画面比を固定して選ぶ必要があります。

4：3固定：　アスペクト比を4：3で固定します。
16：9固定：アスペクト比を16：9で固定します。

●チャプター分割

1タイトルをいくつかのチャプターに分ける設定です。チャプターを作ることで、シーンをとばすときに便利です。

切：チャプターの分割をしません。
5分、10分、15分、20分：
チャプター分割の間隔を選びます。
・チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態で変わります。

お知らせ
・「Video モード記録時設定」は初期化していない DVD-R や Video モードで初期化した DVD-RW ディスクを使用する場合にだけ有効です。
・「Video モード記録時設定」は「ダビング」の際には働きません。

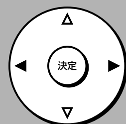
設定のしかた

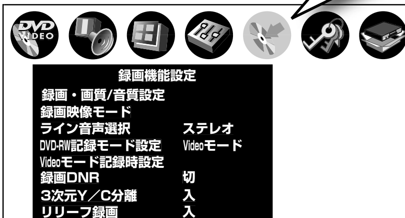
1 停止中に、「設定」を押す

設定

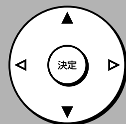
設定画面が表示されます。

2 「録画機能設定」を選び、「決定」を押す



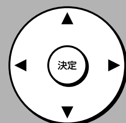


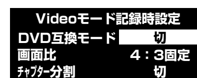
3 「Videoモード記録時設定」を選び、「決定」を押す





4 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、方向ボタン(◀/▶)で内容を選んだ後、「決定」を押す





録画する前のディスクの初期化

本機の機能を使う前に、新品の DVD ディスクは初期化をする必要があります（DVD-R の Video モードは除く）。
以下の表を参考にしてください。

	HDD	DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
			VR モード	Video モード	VR モード	Video モード
録画前のディスク初期化	不要 *1	必要 *2	必要	必要	必要 *3	不要

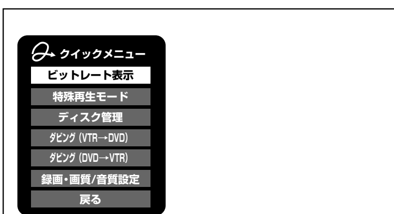
*1 HDD 自身のトラブルで正常に使用できなくなった場合、初期化することで使用できるようになることがあります。（100 ページ）
*2 DVD-RAM の初期化には以下の二とおり方法があります。
①論理フォーマット・・・通常はこの方法で初期化してください。
②物理フォーマット・・・論理フォーマットをしても使用できない場合、この方法で初期化してください。
（初期化しても使用できない場合もあります。）
*3 DVD-R ディスクを VR モードに初期化する場合、新品のディスクでしか行なえません。

ディスクの初期化（論理フォーマット）

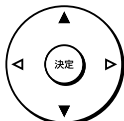
1) ディスクを入れる（12 ページ）

2)「クイックメニュー」を押す



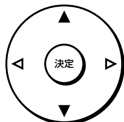


3)「ディスク管理」を選び「決定」を押す





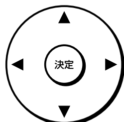
4)「DVD 初期化」を選び「決定」を押す

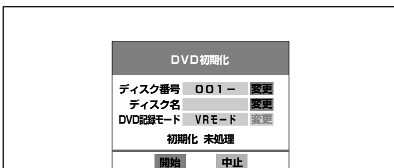




5) DVD 記録モードとディスク情報を入力する

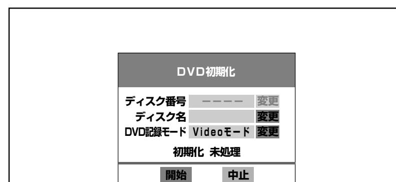
●DVD-RAMの場合





・ディスク番号　：変更できます。
・ディスク名　：変更できます。
・DVD 記録モード：VR モードで固定

●DVD-RWの場合

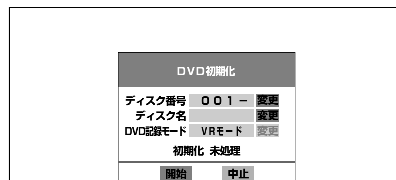


・モードを選ぶ（必須です20 ページ）
①方向ボタンで「変更」を選び「決定」を押す
②方向ボタンで「Video モード」または「VR モード」を選び「決定」を押す

・ディスク番号
自動で番号がつけられますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します。
①方向ボタンでディスク番号を選び「決定」を押す
②方向ボタンで番号を選び「決定」を押す

・ディスク名
ディスクに名前をつけることができます。
①方向ボタンでディスク名の「変更」を選び「決定」を押す
②「文字入力のしかた」（操作ガイド 17 ページ）に従って、ディスク名を入力する
③リモコンの「モード」を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

●DVD-Rの場合



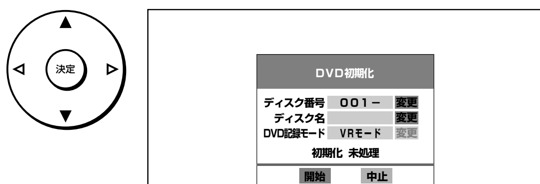
・ディスク番号　：変更できます。
・ディスク名　：変更できます。
・DVD 記録モード：VR モードで固定

ご注意

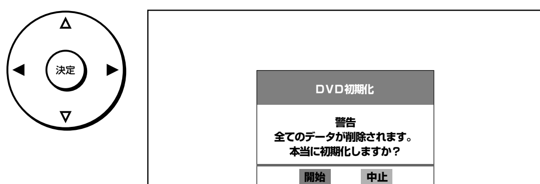
本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」は扱えません。ご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち本機で初期化してお使いください。

ディスクの初期化（論理フォーマット）つづき

6)「開始」を選び「決定」押す



7) もう一度「開始」を選び「決定」を押す



・初期化が始まります。

お知らせ

- ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。

DVD-RAM の物理フォーマット

何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）

1) DVD-RAM を入れる

2)「設定」を押す



設定画面が表示されます。

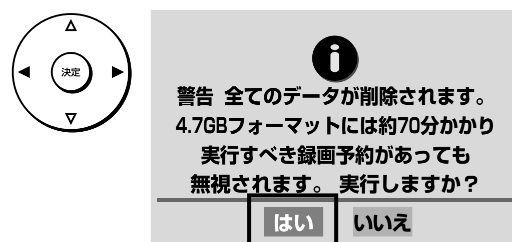
3)「管理設定」を選び「決定」を押す



4)「DVD-RAM」物理フォーマットを選び「決定」を押す



5)「はい」を選び「決定」を押す



・中止するときは「いいえ」を選び「決定」押す。

6) 終了後自動で電源を切るかのメッセージが表示されたら「はい」または「いいえ」を選び「決定」を押す

お知らせ

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、録画に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。
- 物理フォーマットでエラーが発生すると、表示窓に「ERR－01」が表示されます。
このエラーメッセージを消すときは、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

ビデオテープ／ビデオヘッドについて

ビデオテープの取扱いについて

本機やビデオテープは、周囲 (温度、湿度、ほこりなど) の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、以下の点をお守りください。

■ご使用前には、必ずビデオテープの品質をお確かめください。

品質の悪いビデオテープを使用すると、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品をよごしたり傷つけたりして、故障の原因になります。

■品質の悪いビデオテープの例

- ほこりやカビなどでよごれたビデオテープ
- ジュースや水などの液体が付いたビデオテープ
- 波打ったりクシャクシャになったりしているビデオテープ
- セロハンテープでつなぐなど、加工されたビデオテープ
- たるんでいるビデオテープ

■品質の悪いビデオテープを使用すると

ビデオヘッドがよごれ、再生をしたときに、画像が乱れたりテレビ画面全体が青色 (ブルーバック) になったりします。このようなときは、ビデオヘッドのクリーニングをしてください。

■ビデオテープの扱いかた

●新しいテープを使用するときは、いったんビデオテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使用してください。
新しいものはビデオテープどうしが貼り付いている場合がありますので、早送り、巻き戻ししてほぐしてから使用することをお勧めします。

●ムラのある巻き取り状態はビデオテープを傷めます。もう一度巻き直してください。

●使用後は、ビデオテープを始端まで巻き戻しておいてください。

●冬の屋外など寒いところから、急に暖かい部屋にビデオテープを持ち込むと、ビデオテープに露（結露）が付くことがあります。そのまま使用するとビデオテープを傷めますので、部屋の温度になじませて、露が取れてからお使いください。

●磁気を持っているものに近づけないでください。磁気の影響を受けて、たいせつな記録が損なわれたりすることがあります。

●落としたり、強い振動やショックを与えないでください。

●ビデオテープはほこりが付着しないようケースに入れ、テープたるみを起こさないよう立てて保管してください。

●ビデオテープを次のようなところに置かないでください。

- ほこりの多いところ
- 高温になるところ (推奨温度：15℃～ 25℃)
- 温度差が激しいところ
- 湿度の高いところ (推奨湿度：40% ～ 60%)
- 湯気や油煙の出るところ
- 冷暖房機器に近いところ
- 自動車のダッシュボードの中

使用ビデオテープについて

本機は VHS 規格の VTR 機器です。VHS マーク・S VHS マークの付いたビデオテープ以外は使用できません。

本機には S-VHS 簡易再生機能（SQPB）が付いています。S-VHS ビデオで録画されたビデオテープを再生することができますが、S-VHS 本来の高解像度、高画質は得られません。

ビデオヘッドのクリーニングについて

いつもきれいな画像を見るためのお手入れのしかたです。

■再生画面がざらついているときには、クリーニングテープをお使いください。

ビデオヘッドがよごれると、テレビ番組はきれいに映るのに、ビデオテープを再生すると次のような症状が出ることがあります。

●画像がざらついている
●画像が不鮮明
●画像が出ない（単色の背景色が出る）

録画・再生をすると、ビデオヘッドが少しずつよごれてきます。
再生中に、テレビ画面に「クリーニングテープをおためしください」の表示が出たときは、ビデオヘッドがよごれています。ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■クリーニングテープについて

市販の乾式クリーニングテープをご利用ください。
クリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

正常な画像



ビデオヘッドがよごれているときの画像





初期 → 末期

このような画像になったらクリーニングテープをお使いください。

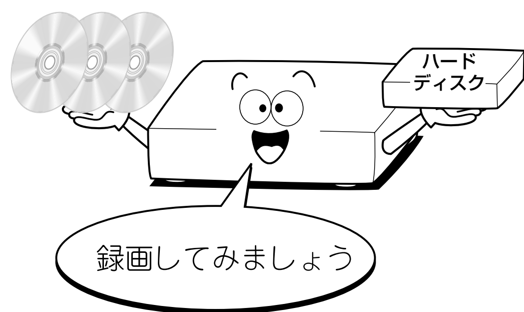
■ビデオヘッドは長時間使用すると摩耗します。

クリーニングしても鮮明な画像が戻らない場合は、ビデオヘッドが摩耗していることがあります。
このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●湿式のクリーニングテープを使用すると故障の原因となることがあります。

●古くなったビデオテープをお使いになるとビデオヘッドがよごれやすくなり、画面がざらつきやすくなりますので、クリーニングテープをお使いください。

●トラッキングがずれているときでも、上記の症状が出ることがあります。この場合は、トラッキングを調整してください。「画面をきれいにする」(➡ 60 ページ) をご覧ください。



録　画

録画中にコピーガード信号を検出した場合には、録画は自動的に一時停止し、画面にはメッセージが表示されます。この状態は「一時停止」ボタンを押しても解除できません。(「停止」ボタンで録画を停止させることはできます)コピーガード信号が継続して検出されると録画を停止します。

制限事項と免責事項および動作環境

番組表の番組データをご使用になるにあたっての制限事項と免責事項、動作環境です。

ADAMS での制限事項

- ADAMSの番組データは、テレビ朝日系列から送信されています。テレビ朝日系列を受信できない以下の地域では、ADAMSによる番組データ提供サービスを利用することができません。（2005年1月現在）
  富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎
  上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります。
- ADAMSによる番組データの提供は、2005年1月現在、以下の地域では通常当日を含めて8日分（ただし一部局は2日分）です。
  北海道、関東（栃木、群馬、茨城、千葉、埼玉、東京、神奈川）、中部(愛知、岐阜、三重)、関西（大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山）、福岡（ただし一部局を除く）
  その他の提供地域は2日分になります。
- 番組表を開いた現在時刻より過去の番組表は表示されません。そのため、8日分または2日分のすべての番組表が表示されない場合もあります。
- ADAMSによる番組データ提供サービスで番組データが提供される放送局や番組データの提供日数は、将来変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ADAMSによる番組データ提供サービスは、将来地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行に伴い、2011年までに中止や廃止となります。あらかじめご了承ください。
- お買い上げ後、番組ナビ設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかる場合があります。
- 一部のCATVでは、ADAMSからのデータを受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、気象条件や電波環境（不法電波混入やゴーストなど）によって送信電波が弱くなり、正常に受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、マンションなどの共同受信システムでは受信できないことがあります。
- ADAMSによる番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次回のADAMSデータ受信時刻に再受信を試みます。
  - VTRでのテレビ朝日系列局以外の録画
  - 本機の電源を切った場合
  - HDDの初期化
  - VTRを選択中に「ワンタッチダビング」が押された場合
  - iNETからの番組情報取得
  - 「ネットdeナビ」機能の本体設定で「登録」が押された場合
  - 「ネットdeナビ」機能のバージョンアップ作業

  各ナビ画面、ライブラリ画面などを表示しているときや、外部接続（ライン）をVTR側で録画中、レート変換ダビング中、VTR↔HDD/DVD間のダビング中にADAMS受信時刻になった場合も同様に受信を延期し、次回配信時刻に再受信を試みます。
  また、ADAMS受信時刻から20分以内に予約録画が開始される場合は、ADAMSの受信は延期されます。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回配信時刻にデータを取得し、再表示ができます。
  - HDDを初期化した場合
  - 「番組ナビ-デモモード」にした場合

  上記の作業をする場合は、直後に番組ナビ機能を使用する予定がないかご確認ください。
- 以下の作業を行なったあとに、ADAMSによる番組データの受信を中断すると、番組表が空の状態になる場合があります。
  - 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
  - 「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示／順変更」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  - 「初回設定」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  - 「初回設定」の「チャンネル設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
- ADAMS利用時のジャストクロック機能は、ADAMS配信の放送波を利用して自動で調整されます。したがって、ADAMS利用時はジャストクロック機能は選択することができません。
- 予約名や番組タイトルは、途中で切れて番組説明の冒頭についたり、番組説明の冒頭部が予約名や番組タイトルの後ろについてしまうことがあります。
- 「番組ナビチャンネル設定」で多くのチャンネルを追加し、取得する番組データが多量になったときには、一部の番組データを取得できなくなる場合があります。このとき、遠い日付の番組データから取得されなくなります。
- 再生中にADAMSデータの受信を行なうと、再生が一時的に止まることがあります。

iNET での制限事項

- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください。なお、プロバイダ指定の回線接続機器（ADSLモデムなど）に10BASE-Tまたは、100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
- ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などによって、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー5と表示された10BASE-T/100BASE-TXのLANケーブルをご使用ください。
- iEPGと、「録るナビ」や「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- iEPGと「録るナビ」や「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示する内容が異なります。番組ナビや放送表示中の画面では基本的にリアルタイムにサーバーの情報を確認します。録るナビでは予約設定時の内容または、一日1回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。リアルタイムに表示するものを除き、保存できる文字数は番組名が全角で最大32文字、番組説明は全角で最大400文字です。
  また、サーバーで提供されるデータは取得した時期、サイトによっても内容は異なり、同一の内容にならない場合があります。
- 番組情報はランダムな日時に更新されますが、他の操作や動作と重なった場合は更新が延びる、またはできない場合があります。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
  －「番組ナビ設定」で「番組データダウンロード」の設定を変更した場合
  －「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
  －「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示／順変更」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  －「初回設定」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  －「初回設定」の「チャンネル設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
  － HDDを初期化した場合
  上記の作業をする場合は、一つずつではなくできるだけまとめて行なうことをお勧めします。
- iNETの「スポーツ延長」機能はスカパー！（本機に接続しているとき）には対応していません。
- 自動毎○（毎日や毎週など）予約設定は、日刊編集センターから番組データが提供される、地上波アナログ放送で放送される一部のドラマに関してだけ対応しています。

その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示する際は、可能なかぎり全番組名や番組説明を表示しますが、予約情報や録画結果には、番組名は最大32文字、番組説明は最大400文字（全角換算）までしかはいりません。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 「人名で検索」で表示される人名選択リストは、チャンネル設定で登録している放送局の番組に出演しているおもなタレントのリストで、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。
- 番組リスト「お気に入り」の検索対象は番組名＋サブ番組名の先頭から64文字と出演者情報（漢字＋読み）（番組説明で表示される出演者情報とは異なる場合があります）です。よって、キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」にはいらない場合があります。また、キーワード変更や追加のお気に入り結果の反映は次回の番組表更新時（ランダムな日時）以降に直近の日付からになります。（iNETの番組データの場合、番組表一週間分がお気に入りの対象となる場合には数日要します。）
- 外部機器の接続などによって、「番組ナビチャンネル設定」で同じチャンネルに対してADAMSとiNETを併用して設定した場合、「番組ナビ」の各検索機能の結果がADAMSとiNETで異なることがあります。
- ADAMSの番組データとiNETの番組データは内容が異なることがあります。
- ネットワークの障害などによりiNETから番組情報を取得できないために、ADAMSから取得済みの番組表や番組説明も表示できない場合があります。その場合は番組ナビのiNETのチェックをはずすと、ADAMSの番組表や番組説明が表示できます。

免責事項

- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 番組ナビはDEPG機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容に関しては一切の責任を負いません。
- DEPGで表示される番組表や番組情報は、突発的な事件や緊急番組、スポーツ中継の延長などによって、実際の放送時間や番組内容と異なる場合があります。その場合、番組の変更情報が反映されず、ご希望の番組が正しく録画できないことがありますが、あらかじめご了承ください。
- 検索結果やお気に入りの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- DEPGのデモ機能での、番組名、人名、内容等についてはすべて架空のもので、特定の個人、組織、団体、サービス等とは一切関係ありません。また、実在する個人、団体等を非難または中傷するものでもありません。このデータの閲覧、利用などに伴う損害に対し、当社は一切の責任を負いません。

- 本機能によって、接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化･消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- iNETを利用する設定にした場合、DEPG機能では、サーバーにアクセスしてデータを取得します。サーバー側では、お使いの機器で設定されたチャンネルやキーワード、録画予約に基づいて、番組名、番組説明などの番組データを機器に送信し、番組ナビや録るナビで表示します。サーバー側にはお客さまのアクセスログとして履歴が蓄積されますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取り扱いについては東芝の個人情報保護方針（http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iEPGなどのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止したり終了する場合があります。
  ADAMSやiNETから提供されるサービスやDEPGは、お客様への予告無く一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。番組ナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続を必須）
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP機能搭載を推奨）
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ（市販品）

お知らせ

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されていますので、東芝ホームページをご覧くださることを、お勧めいたします。番組データサーバーに関するメンテナンス情報や、トラブル情報につきましては、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
  http://www.rd-style.com/support/

■「放送メディアをこえたシームレスな番組表表示」

取得できる番組情報は地上アナログ放送、BS アナログ放送、BS デジタル放送（テレビ放送のみ）、専門チャンネル、スカパー！です。
これらの放送局の中から好きなチャンネルを最大 50 チャンネルまで任意に登録できます。登録にあたっては、同一ジャンルのチャンネルを並べるなど、お好みの放送局順に並べ替えることもできます。
地上アナログ放送以外の外部チューナー、たとえば CATV ターミナル等からライン入力で録画する場合は、別途、それぞれのチューナーでの予約が必要となります。
また、DEPG の便利さを体感していただくために、デモモードを搭載しております。ブロードバンドに接続することなく、一部の機能に限定して体験していただくことができます。この機会に是非お試しください。

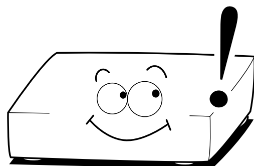
番組を録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

準備

- DVD-RAM/R/RWに録画するときは、ディスクを入れます。
- DVD-R/RWに録画するときは、はじめに必要な設定をしてください。(25ページ)
- VTRで録画するときには、ビデオテープ(ツメの折れていないもの)を入れます。





録画したい番組が重なっても大丈夫!!
両方同時に録画できます。

二つの番組を一つはHDDまたはDVDに、
もう一つをビデオテープに録画することができます。

まず録画先と録画モードを選びましょう(24ページ)

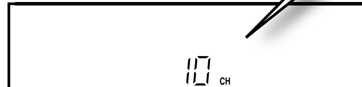
手順	録画先	
① 録画先のボタンを押す	HDD :内蔵HDD(ハードディスク) DVD :DVDディスク	VTR :ビデオテープ
② 録画モード を押して録画モードを選ぶ 録画中は、録画モードの変更ができません。	(例)本体表示窓 SP LP MN 押すたびに、SP→LP→MN→MN→MN→SP…と切り換わる。 例:DVD-RAM片面4.7GBに録画した場合の目安	(例)本体表示窓 標準 3倍 押すたびに、標準→3倍→標準…と切り換わる。 ・画質を重視するときは「標準」を選びます。録画時間を長くしたいときは「3倍」を選びます。

録画モード	録画時間	画質
SP	約2時間	標準
LP	約4時間	SPより劣る
MN	自由に変更できます。詳しくは(24ページ)をご覧ください。	

1 録画するチャンネルを選ぶ

チャンネル

本体表示窓(例)



番号ボタンでも選べます。

例:チャンネル6を選ぶ 0 → 6

例:チャンネル10を選ぶ 1 → 0

- 録画中は、チャンネルの変更ができません。
- ライン入力の放送の場合は、「入力切換」を押して選びます。

2 「録画」を押して、録画をはじめる

録画

- 連続して録画できる時間は、1回の録画につき最長9時間です(HDD、DVDの場合)。
  これを超えると、自動的に停止します。

録画を停止する／一時停止をする

■はじめに「停止」または一時停止をする録画先（HDD/DVD/VTR）のボタンを押して選択します。

停止 「停止」を押す

録画を終了します。

一時停止 録画中に「一時停止」を押す

もう一度押すと、録画がはじまります。

お知らせ
- DVDの場合は、録画中に本体の「一時停止」を押すと、自動的にチャプターの境界ができます。

録画中にチャプターを作成する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

■はじめに、チャプターを作成する録画先（HDD/DVD）のボタンを押して選択します。

1) 録画中に「チャプター分割」を押す

チャプター分割 押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

お知らせ
- DVD-R/RW（Videoモード）に録画したタイトルは、あとからチャプター分割できません。

録画チャンネルを変える

■はじめに、チャンネルを変えたい録画先（HDD/DVD/VTR）のボタンを押して選択します。

1) 録画中に「一時停止」を押す

一時停止 録画が一時停止します。

2) 「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える



3) 「一時停止」を押し、録画を再開する

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

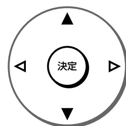
■はじめに、終了時刻を設定したい録画先（HDD/DVD）のボタンを押して選択します。

1) 録画中に「クイックメニュー」を押す



「クイックメニュー」が表示されます。

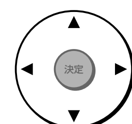
2) 方向ボタン（▲/▼）で「録画終了時刻／電源設定」を選び、「決定」を押す



例
録画終了時刻 20:50 | 終了後電源 切る

3) 終了時刻と、終了後の状態を設定する

録画終了時刻を設定する



▲/▼：時間／分を設定
（番号ボタンでもできます
設定できる時刻は現在時刻よりも5分後以降となります。）
◀/▶：時／分の切換

録画終了時刻	終了後電源
23 : 00	切る

◀/▶

▲/▼ボタンで設定します。
切る： 予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続： 予約録画が終了しても、電源は切れません。

4) 「決定」を押す

終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、本体の「停止」（■）を２回押します。

お知らせ
- 終了時刻は、現在の時刻よりも5分以降の時刻にしか設定できません。
- 終了時刻を設定しても空き容量がなくなると録画を終了します。また、録画開始から9時間を過ぎるとその時点で録画を終了します。（VTRを除く）
- 録画できる最大のタイトル数は、DVD-RAM/R/RWは99、内蔵HDDは396です。これを超えると空き容量があっても録画ができなくなります。
- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- モノラル放送は、録画すると左右に同じ音声が録画されます。
- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声（主＋副）として記録されます。（HDD/DVDの場合）
- VRモードでDVD互換モード「切」で録画する場合、再生時に音声の主・副が切り換えられますので、二カ国語放送録画が可能です。再生時は「音多」ボタンで出力する音声を選んでください。（HDD/DVDの場合）
- DVD互換モード「入」で録画した場合は、VRモードでの録画でも再生時に音声の切換えができません。特に外部入力で二カ国語音声の番組を録画するときは、ご注意ください。（HDD/DVDの場合）
- ディスクの記録状態によって、「録画」ボタンを押してから実際に録画が始まるまでの時間には若干の差があります。
- 録画中に予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- レート1.4または1.0Mbps、画面比16:9の設定でDVD-R/RWへ録画すると、画面比を4:3に変更して録画されます。
- 終了時刻1分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、A1/A2録画中の終了時刻設定は行なえません。

外部機器から録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

ビデオデッキ、デジタルチューナーなどを接続して、それら外部機器からの番組を本機で録画します。



はじめに、本機と外部機器を接続します。
(次ページの接続図を参照ください。)

1 「HDD」、「DVD」または「VTR」を押して録画先を選ぶ

HDD
DVD
VTR

HDD：内蔵HDDに録画します。

DVD：DVDディスクに録画します。

VTR：ビデオテープに録画します。

2 「入力切換」をくり返し押して、本体表示窓に「L-1」、「L-2」、「L-3」を表示させる

入力切換

押すごとに表示が切り換わります。

L-1：背面の入力1端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

L-2：前面の入力2端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

L-3：背面の入力3端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

L-U：再生している番組を録画します。(82ページ)

•VTR側で録画するときはL-1(入力1端子)だけが使用できます。入力1端子のDVD専用S映像端子ではVTR側で映像を録画することはできません。

3 外部機器を再生状態にする

4 「録画」を押して、録画をはじめる

録画

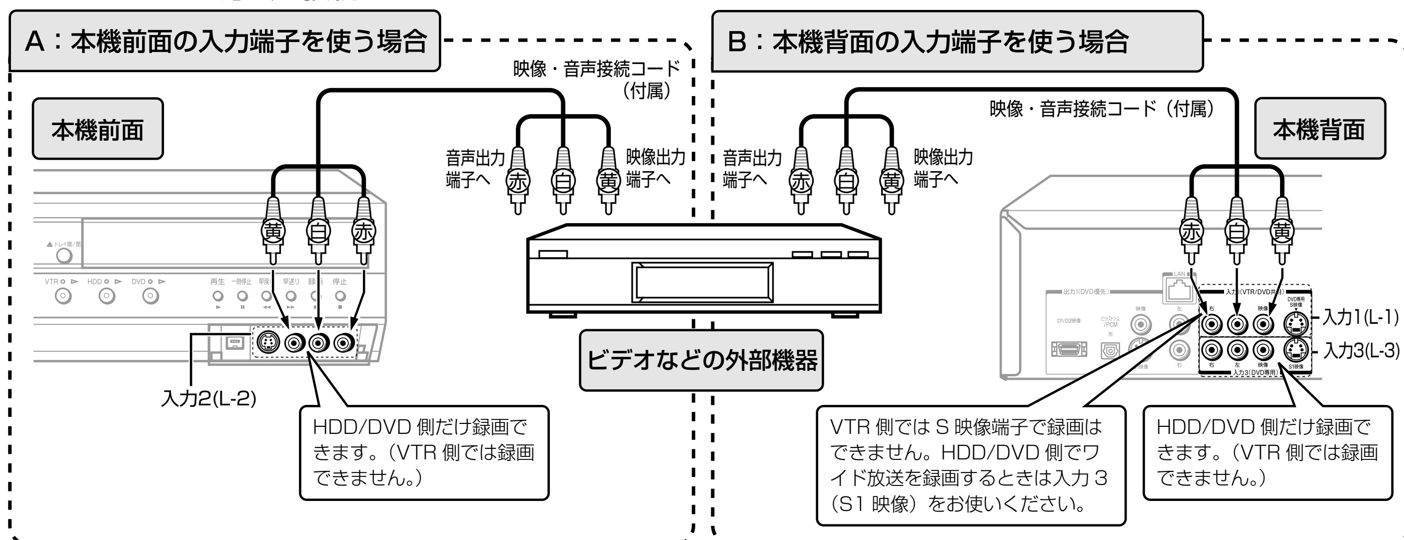
•録画を終了するときは、「停止」を押します。

お知らせ

- DVDオーディオやSACDの再生機を外部入力に接続しても、本機は従来の音楽用CDの音声帯域にしか対応できません。本機から出力される音声や記録される音声は、従来の音楽用CDと同等の音質になります。接続する機器の説明書もご覧ください。
- DVD-R/RW（Videoモード）に録画する場合やあとで書き込む場合には、あらかじめ接続されている機器側で希望する音声を選んでおいてください。(たとえば二カ国語放送で日本語を選ぶ。)
- 録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)はDVD-R/RW(Videoモード)に録画できません。コピーワンスの映像は、内蔵HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）(いずれもCPRM対応ディスク)に録画できます。
- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。

外部機器から録画する（つづき）

A、Bどちらかの方法で接続してください。

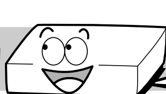


- より鮮明な映像で録画するには、S映像端子で接続してください。
- 映像端子(黄)とS映像端子が同時に接続されている場合は、S映像端子が優先されます。
- 外部機器から録画するときの入力音声の種類が選べます。「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください。(➡98ページ)
- カメラ一体型ビデオを再生するときは、バッテリーではなく、ACアダプターを使ってください。
  録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

番組表を活用する

録画予約をするには番組表をお使いになると便利です。ここでは番組表を使った録画予約の流れと、おもな番組検索の機能について紹介します。
その他番組表について詳しくは操作ガイド「番組ナビ」の章をご覧ください。

かんたん録画予約



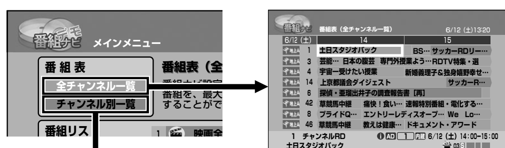
番組表で
らくらく予約!

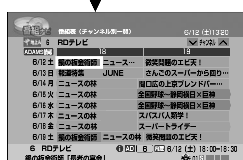
新聞や雑誌のテレビ欄から番組を選ぶ感覚で簡単に録画予約ができます。
詳しくは次ページからご覧ください。

1) 番組表を表示する



を押す

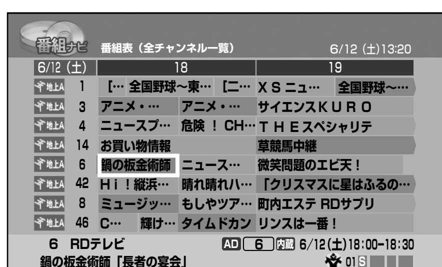




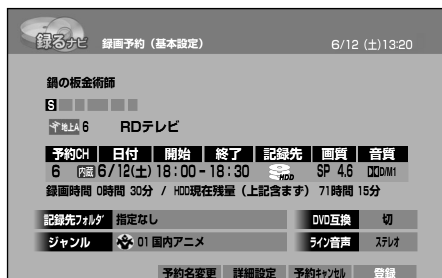
チャンネル別一覧
一つのチャンネルの約8日分の番組を表示します。

全チャンネル一覧
全チャンネルの番組（約一日分）を表示します。

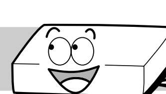
2) 番組を選ぶ



3) 録画予約をする



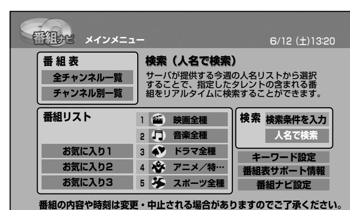
便利な検索機能



気になる番組
を一発検索!

その 1．人名検索 41 ページ

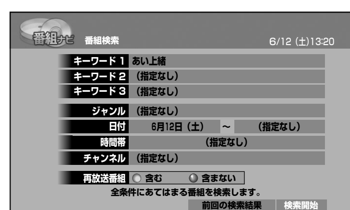
番組データに含まれている人名一覧から選択して、その人名に関連する番組の検索ができます。



①番組ナビメインメニューから「人名検索」を選択

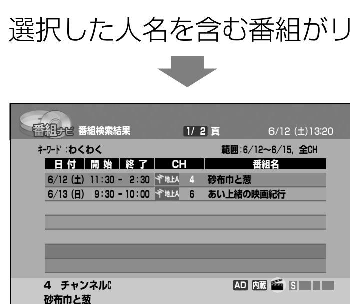


②お好みの人名を選択



③検索開始

選択した人名を含む番組がリスト表示されます。



④ここから番組を選んで録画予約もできます。

その 2．検索条件を入力 40 ページ

自分で入力したキーワードを含む番組を検索します。

その 3．同名番組検索 操作ガイド 32 ページ

同じ名前の番組を検索します。

その 4．番組リストで検索 操作ガイド 35 ページ

あらかじめ登録をしておいたキーワードを含む番組が自動的にリストアップされます。

番組表から録画予約をする

準備

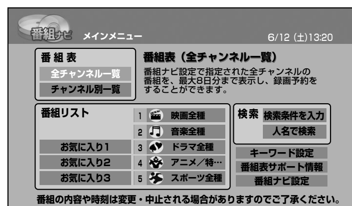
・番組表をお使いになる前に、あらかじめ「番組ナビ」の設定をして番組表が表示できる状態にしてください。

➡接続・設定編34ページ

• 番組ナビの「番組表」を使えば、簡単に番組を録画予約できます。また、録画タイトル、番組説明などの番組情報が自動的に記録されます。

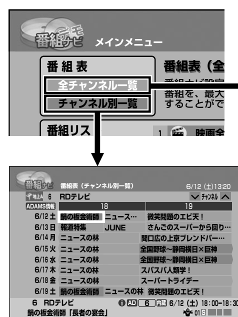
• 本機に接続した外部機器（CS チューナー／ BS デジタルチューナーなど）の番組を録画する場合は、外部機器による録画設定が必要です。詳しくは➡35 ページをご覧ください。

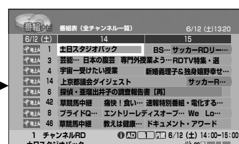
1 「番組ナビ」を押す（停止中、再生中または録画中）



「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2 「全チャンネル一覧」または「チャンネル別一覧」を選び、「決定」を押す



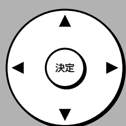


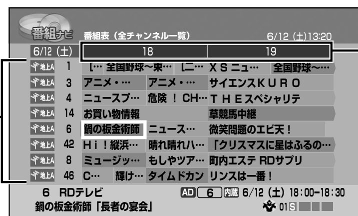
全チャンネル一覧
全チャンネルの番組（約一日分）を表示します。

チャンネル別一覧
一つのチャンネルの約8日分の番組を表示します。

・番組表をはじめて表示したときは、現在日時・チャンネルで表示されます。
・次回以降は、前回表示した日時で表示されます。
・前回表示した番組表の日時が過去日時である場合は、現在日時で表示されます。

3-A 「全チャンネル一覧」の場合：録画したい番組を選び、「決定」を押す





時間帯表示（クイックメニューの表示モード切換で「2 時間」「4 時間」「6 時間」と表示が切り換えられます。➡42 ページ）

登録してあるチャンネルが表示されます。方向ボタン（▲/▼）で表示チャンネルがスクロールします。

●**現在の日時を表示するには**：

クイックメニューを押して、「現在日時へジャンプ」を選択し、「決定」を押す。

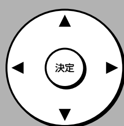
●**指定した日時を表示するには**：

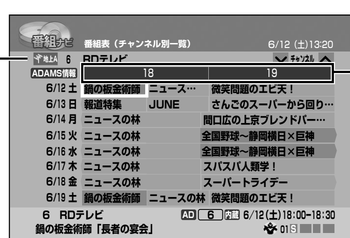
クイックメニューを押して、「日時指定ジャンプ」を選択し、「決定」を押す。



方向ボタンで表示したい日時を選び、「決定」を押す。

3-B 「チャンネル別一覧」の場合：録画したい番組を選び、「決定」を押す





時間帯表示（クイックメニューの表示モード切換で「2 時間」「4 時間」「6 時間」と表示が切り換えられます。➡42 ページ）

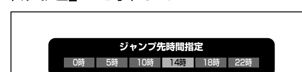
現在選んでいるチャンネルが表示されます。（ラインを選んでいるときは異なります。）

●**現在の時間を表示するには**：

クイックメニューを押して、「現在時間へジャンプ」を選び、「決定」を押す。

●**指定した時間を表示するには**：

クイックメニューを押して、「時間指定ジャンプ」を選び、「決定」を押す。



「ジャンプ先時間指定」画面で方向ボタンで表示したい時間を選び、「決定」を押す。

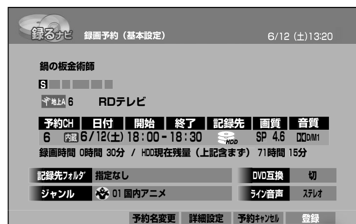
4



「録るナビ　録画予約」が表示されます。

設定項目を変更する場合は予約項目を選び、「決定」を押す

変更のしかたは➪ 45 ページをご覧ください。

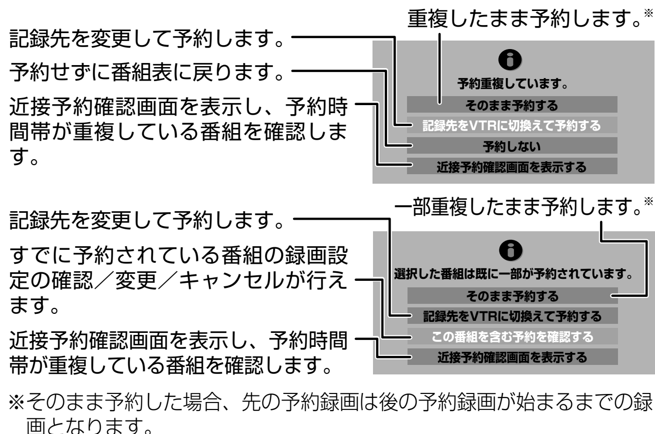


「登録」を選び、「決定」を押す

※記録先をVTRにした場合はタイマーを「入」にします。（➪45ページ手順5）

■録画予約の重複について

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のアラートが表示されます。
項目を選択し、「決定」を押してください。キャンセルする場合は「戻る」を押してください。



※そのまま予約した場合、先の予約録画は後の予約録画が始まるまでの録画となります。

スポーツ／ドラマ延長について (ADAMS の場合)

●この機能の設定については➪ 接続・設定編 34 ページ
● iNET を設定しているチャンネルへの対応については➪ 操作ガイド 25 ページ

■スポーツ延長とは?

野球中継の延長で、予約した番組の放送時間がずれる可能性がある場合、録画予約の録画終了時刻を自動的に見込み延長する機能です。

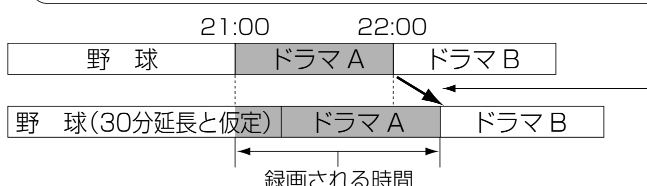
➡たとえば、野球中継の後のドラマを予約したときに、中継が延長されても、ドラマが最後まで録画できるので便利です。

以下の条件を満たしている場合、スポーツ延長機能が動作します。

1. 「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」でADAMSを選択している。
2. 「番組ナビ設定」でスポーツ/ドラマ延長の時間設定をしている。
3. 「番組ナビ」からの録画予約である。
4. ADAMSの番組データを利用するチャンネルの録画予約である。
5. 予約番組の放送開始時刻より前に「野球」の中継予定がある。
6. 中継番組の番組表に「野球」という語句がある。ジャンルが「スポーツ」か「野球」である。
7. 中継番組が、19時～21時の間に放送開始または終了する。（19時に終了する番組は除く。）
8. 予約番組の終了時刻が翌日午前5時より前である。

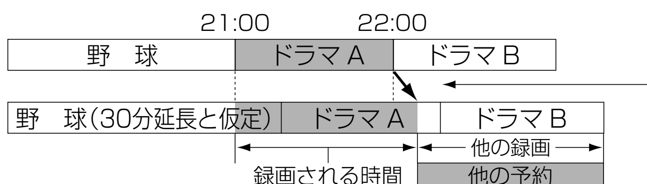
（例）①「番組ナビ設定 - スポーツ／ドラマ延長設定」を「30 分」に設定。
②21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマＡを予約。
③ドラマＡの前に野球中継がある。

あらかじめ設定した延長時間を足した終了時刻を自動設定



ただし、他の予約録画の開始時間が来たときは、他の録画が優先されます。（録画先が同じ、または HDD と DVD の場合）

他の予約が開始されるまで延長録画され、他の予約録画に切り換わる



■「ドラマ延長」とは？

録画予約をしている番組で、予約後に最終回や特番などで放送時間が延長された場合、録画予約の録画終了時刻を放送時間枠に合わせて自動的に延長設定する機能です。

➡たとえば、日付を「毎週」にして予約をいれたドラマの最終回の放送時間が延長されていたときに、録画の終了時刻を自動的に延長するので便利です。

以下の条件を満たしている場合、ドラマ延長機能が動作します。

1. 「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」で ADAMS を選択している。
2. 「番組ナビ設定」でスポーツ／ドラマ延長の設定をしている。
3. 「番組ナビ」からの録画予約である。
4. ADAMS の番組データを利用するチャンネルの録画予約である。

「録るナビ」の「録画予約一覧」で、延長をした予約に 延 マークがつきます。その後終了時刻を手動変更するなどして延長設定が解除された場合 X延 マーク（「録画予約（基本設定）」では、X延長無効 マーク）になります。

お知らせ

- スポーツ延長設定は野球以外のスポーツ中継では機能しません。
- 予約をした野球中継も延長の対象となります。
- 予約後に、番組の開始時刻が変更された場合は延長対応が正しく行なわれません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更した場合、変更した予約に関連する予約は延長が解除され、この設定の対象外となります。
- いちど、この設定の対象外となった予約をもういちど対象にしたいときは、番組表から新規に予約しなおしてください。
- A1/A2 画質（➪ 46 ページ）で録画予約した場合や、ディスク・ビデオテープの空き容量によっては、自動延長をした結果、番組がディスク・ビデオテープに入りきらなくなる場合があります。
  また、自動延長が働くことによって、残量計算値も変動します。
- 延長時間の自動設定は録画予約時と番組データ更新時に行なわれます。更新のタイミングによっては、自動延長が間に合わないことがあります。
- 録画準備中～録画中の番組は自動延長の対象外となります。

番組検索から録画予約をする

お好みの番組を検索して、番組を録画したり、情報を確認することができます。
「番組ナビ　メインメニュー」の検索には「検索条件を入力」と「人名で検索」の 2 種類があります。



検索条件を入力して番組検索する

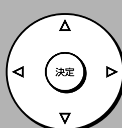
1

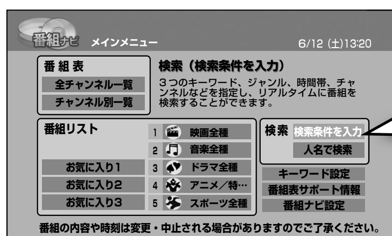


「番組ナビ」を押す（停止中、再生中または録画中）

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

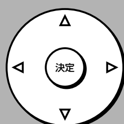
2

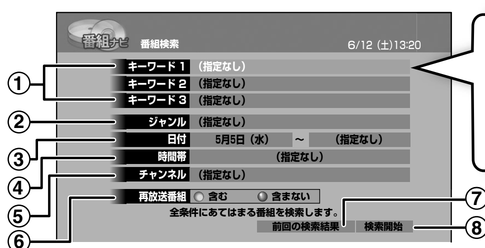




「検索条件を入力」を選び、「決定」を押す

3





検索に必要な項目を設定する

① **キーワードを入力します。** キーワードを入力するには以下の方法があります。
- 新規入力／変更：キーワードを新規に入力、または変更して検索します。
- キーワード選択：あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については 操作ガイド 36 ページをご覧ください。
- 人名選択：「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日分の番組データからの人名を表示します。検索に該当する人名を選び設定します。
- 指定なし：キーワードを設定しません。キーワード 1 ～ 3 すべてが指定なしだと検索はできません。
- 戻る：「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② **ジャンル：** ジャンルを設定します。
③ **日付：** 「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。
④ **時間帯：** 検索する時間帯を指定します。
⑤ **チャンネル：** 検索するチャンネルを指定します。
⑥ **再放送番組：** 再放送番組を検索対象に含むか含まないか選びます。
⑦ **前回の検索結果：** 前回検索した結果が表示されます。
⑧ **検索開始：** 検索結果を表示します。

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  - 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  - ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  - 大文字／小文字の区別をしません。

  また、ADAMS と iNET どちらの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  - キーワードの全角／半角の区分
    ADAMS：する／ iNET：しない
  - 記号の検索（+、−、=、！、#、$、%、¥、{ } など）
    ADAMS：する／ iNET：しない
  - キーワードを含む語句の完全な検索
    ADAMS：する／ iNET：しない※

  ※ iNET では、例えばキーワードが「ドラ」の場合、「連ドラ」や「ドラをたたく」は検索されますが、「ヘッドライン」は検索されません。
- iNET でのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。

4

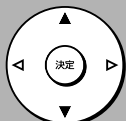


番組ナビ 番組検索 6/12 (土)13:20
キーワード 1 わくわく
キーワード 2 (指定なし)
キーワード 3 (指定なし)
ジャンル (指定なし)
日付 6月12日 (土) ~ (指定なし)
時間帯 (指定なし)
チャンネル (指定なし)
再放送番組 含む 含まない
全条件にあてはまる番組を検索します。
前回の検索結果 検索開始

「検索開始」を選び、「決定」を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5



録画する番組がある場合は、番組名を選び、「決定」を押す

「録るナビ　録画予約」が表示されます。「登録」を選び「決定」を押すと予約完了です。録画内容を確認する場合は「録るナビで録画予約をする（☞ 44 ページ）」をご覧ください。

番組ナビ 番組検索結果 1/ 2 頁 6/12 (土)13:20
ｷｰﾜｰﾄﾞ :わくわく 範囲:6/12~6/15、全CH

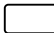
日 付	開 始	終 了	CH	番組名
6/12 (土)	11:30	2:30	地上A 4	わくわくシーズー物語
6/13 (日)	9:30	10:00	地上A 6	わくわくドラマ
6/13 (日)	18:30	19:00	地上A 8	わくわく情報館
6/14 (月)	8:30	9:00	地上A 10	わくわく歴史探検隊
6/14 (月)	10:30	11:00	地上A 12	わくわく子供体験授業
6/14 (月)	19:00	20:00	地上A 4	ドラマ・わくわく時間帯
6/15 (火)	11:30	1:30	地上A 1	英語でわくわく会話室

4 チャンネルC
わくわくシーズー物語

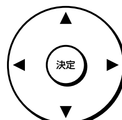
人名で検索する

番組データに含まれる人名を使って、検索することができます。

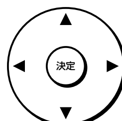
1) 「番組ナビ」を押す（停止中、再生中または録画中）



2) 「人名で検索」を選び、「決定」を押す



3) 検索に必要な人名を選び、「決定」を押す



方向ボタン（◀ / ▶）であ行、か行…などの見出しを切り換えます。
複数ページある場合は、「◀◀/▶▶」で切り換えます。

人名選択
あ か さ た な は ま や ら わ 他

あい上緒	間ちづこ	昭島ジゴロウ
芥川しょうこ	池の中徹子	生駒礼子
上田喜一郎	宇田光子	宇津井中健四郎
小津安子	音羽信太郎	

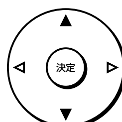
番組情報データに含まれる、人名リストが 50 音順に表示されます。お好みの人物をリストから選びます。



番組ナビ 番組検索 6/12 (土)13:20
キーワード 1 あい上緒
キーワード 2 (指定なし)
キーワード 3 (指定なし)
ジャンル (指定なし)
日付 5月5日 (水) ~ (指定なし)
時間帯 (指定なし)
チャンネル (指定なし)
再放送番組 含む 含まない
全条件にあてはまる番組を検索します。
前回の検索結果 検索開始

必要に応じて、検索に必要な項目を設定します。人名検索画面を再び表示したい場合は、キーワード欄のどれかを選び、「決定」を押し、「人名選択」で開くことができます。

4) 録画する番組がある場合は、番組名を選び、「決定」を押す



「録るナビ　録画予約」が表示されます。

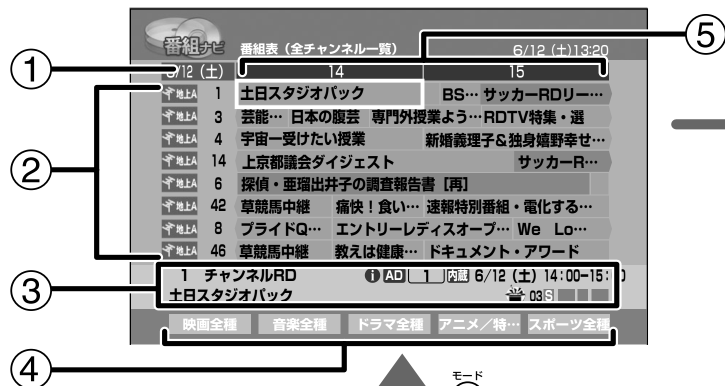
お知らせ

- 「人名で検索」で表示される人名選択リストは、番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。

番組表の見かた

番組表には「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」があります。

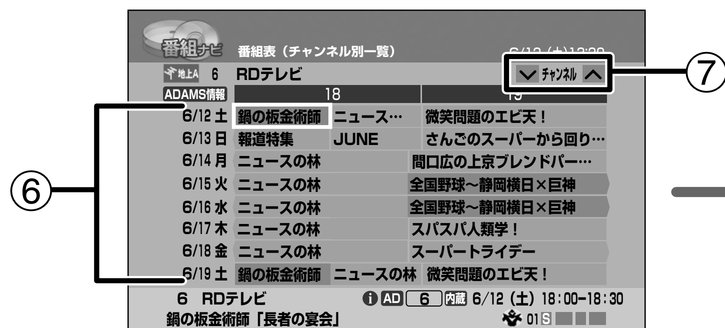
全チャンネル一覧



モード ◯ を押して「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」の表示が切り換えられます。

番組表から「番組ナビメインメニュー」などの元画面へ戻るときは 戻る ◯ を押します。

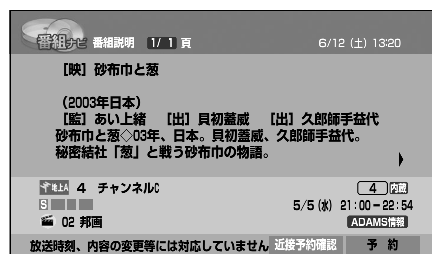
チャンネル別一覧



① **指定した日付が表示されます。**
番組ナビを起動した日から最大8日間※の日にちを指定して番組表を表示できます。
（⇨操作ガイド 31 ページ）

② **「番組ナビチャンネル設定」（⇨操作ガイド26ページ）で設定しているチャンネルが表示されます。**
方向ボタン（▲/▼）でチャンネルをスクロールできます。
また、ワンタッチリプレイ ワンタッチスキップ で画面単位で表示を切換えられます。

③ **選択している番組の情報が表示されます。**
アイコンについては、⇨43ページをご覧ください。
選択している番組に番組説明が含まれている場合、番組説明 を押すと、番組の説明が表示されます。



例：番組説明画面
番組説明について詳しくは⇨操作ガイド38ページをご覧ください。

④ **「My ジャンル設定」（⇨操作ガイド 35 ページ）で設定したジャンルが表示されます。**
番組表で該当している番組には帯がジャンルカラーの色になります。該当しない番組の帯はグレーで表示されます。

⑤ **時間帯別に番組を表示します。**
時間帯の表示切換えは「2 時間」「4 時間」「6 時間」から選べます。（⇨操作ガイド 33 ページ）
時間帯の移動は画面単位で「◀◀」で戻り、「▶▶」で次の時間帯に進みます。
方向ボタン（◀ / ▶）で番組単位で移動します。

⑥ **番組ナビを表示した日から最大8日分※の番組表を表示します。**

⑦ **方向ボタンで選択し、「決定」を押してチャンネルを切り換えます。**
また、ワンタッチリプレイ ワンタッチスキップ で全チャンネル一覧の表示順でチャンネルを切り換えられます。

※ADAMSによる番組データの提供は通常当日を含めて8日分ですが、地域・チャンネルによって2日分の場合があります。（2005年1月現在）

表示マークやラインについて

22 23 0 番組帯の下に引かれているライン	時間帯の下に表示しているラインは、その時間帯に録画予約されていることを表します。チャンネル別一覧では、カーソルのある行の日付に対応して表示されます。
シーズー百科 番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約を「録るナビ」から行なった場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインを表示します。
番付 きょうの出来心 ご馳走 万歳.. ワールド作家 予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複していることを表します。番組名下に引かれているラインも、予約が重複している部分は色が濃くなります。ただし、二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。

お知らせ
- 番組表では、番組と番組の合間にある短い番組のタイトルは表示されないことがあります。
- VTR で録画予約されている番組は、番組名先頭の予約マークがになります。
- HDD/DVD の予約と VTR の予約が両方ある番組は、番組名先頭の予約マークがになります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●番組データの情報を示すアイコン

メッセージ	i	ADAMSによる番組データで、放送局から番組に関するメッセージがある場合に表示されます。➡操作ガイド33ページをご覧ください。
データ取得先	AD	ADAMSによる番組データであることを示します。
	NK	日刊編集センター情報による番組データであることを示します。（iNET）
		スカパー！による番組データであることを示します。（iNET）

●放送形態を示すアイコン

音声	S	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。Videoモードで録画する予定のある場合には注意が必要です。➡20ページ、25ページをご覧ください。外部チューナーの場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に変更する必要があります。
	モノ	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されますが、本機ではステレオとして記録されます。
画面比	16:9	BSデジタル等でのスクィーズ方式のワイド放送の番組の場合に表示されます。
解像度	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。
	HD	BSデジタル等でハイビジョン品質の番組の場合に表示されますが、本機では通常の品質で録画されます。
画面/多重音声切換	切換可	BSデジタル等で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。外部チューナーの接続となるため、デジタルチューナー内蔵テレビや単体チューナー側で、必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

お知らせ
- 放送形態・視聴制限を示すアイコンは番組データ提供元が作成したもので、すべての番組に対して該当するアイコンが表示されることを保証するものではありません。また、表示されるアイコンの内容が正しいことを保証するものでもありません。目安としてご覧ください。

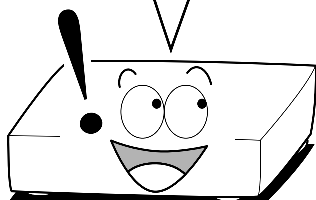
●視聴制限を示すアイコン

ペイパービュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機で予約しただけでは購入できません。外部チューナー側での購入、または放送事業者との視聴契約が必要となります。録画が禁止されている有料放送の場合、録画予約しても録画は正常に実行されません。
年齢制限		年齢制限のある番組の場合に表示されます。

録るナビで録画予約をする

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

番組表を使わないで、「録るナビ」で録画予約をすることもできます。番組表から登録した録画予約を「録るナビ」で確認したり修正したりすることもできます。それぞれの項目を設定してください！

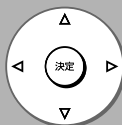


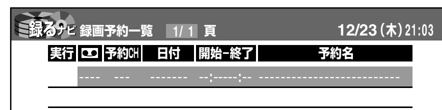
準備

- DVD-RAM/R/RWに録画するときは、ディスクを入れます。
- DVD-R/RWに録画するときは、はじめに必要な設定をしてください。(25ページ)
- VTRで録画するときには、ビデオテープ(ツメの折れていないもの)を入れます。



1 停止中に、「録るナビ」を押す



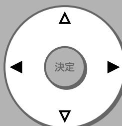


「録るナビ」画面が表示されます。



決定 を押す(設定画面になります。)

2 方向ボタン（◀/▶)で設定する項目を選び、「値変更（II◀/▶II)」で設定する



録画するチャンネルを選ぶ

録画先を選ぶ
- HDD： 内蔵HDDに録画
- DVD： DVDディスクに録画
- VTR： ビデオテープに録画

設定内容の詳細は46ページ

10 テレビ朝日

予約CH	日付	開始		終了		記録先	画質		音質
1 内蔵	12/9(金)	22	00	23	00	DVD	SP	4.6	D/M1

録画したい番組の日付を設定する

開始・終了時刻を設定する
リモコンの番号ボタンでも設定できます。

録画画質を選ぶ

DVD
- SP： 標準
- LP： 長時間録画
- A1： 46ページ
- A2： 46ページ
- MN： ビットレート値を自由に設定できます。高くすると高画質になります。

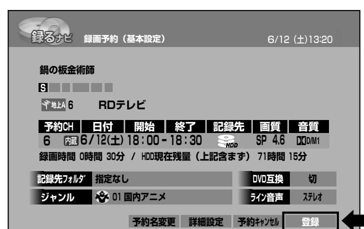
VTR
- 標準： 標準録画
- 3倍： 3倍録画

音質を選ぶ(HDD・DVDに録画する場合)
- D/M1：標準の音質です。
- D/M2：D/M1より良い音質です。
- L-PCM：CD同等の音質。録画できる時間が短くなります。

内容の設定は方向ボタン(▲/▼)でもできます。

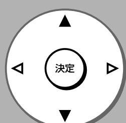
3 各項目の設定が終わったら、方向ボタンで「登録」を選び「決定」を押す





録画予約が設定されます。

4 次の新しい番組を予約するときは、カーソルを次の行に合わせて、「決定」を押す



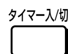
手順2～3をくり返します。

5 すべて録画予約をしたら「録るナビ」を押して終了する



●VTRで予約時のご注意●

タイマーを設定しないと、録画は実行されません。



リモコンのふたの中の「タイマー入／切」を押してタイマーの設定をしてください。

本体の表示窓に⊙が点灯します。

例：

・ビデオテープがセットされていないと、タイマーの設定ができませんのでご注意ください。

お知らせ

・予約録画の開始時刻になったときに、ディスクトレイが開いていると、DVD側の予約録画は実行されません。DVDディスクに録画するときは、あらかじめ録画するディスクを本機に入れておいてください。

予約内容を変更する

1)「録るナビ」を押す



「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲／▼）で、修正したい録画予約を選び、「決定」を押す

3) 録画予約の操作手順２～３の方法で内容を変更する

4)「録るナビ」を押して画面を終了する

お知らせ

・スポーツ／ドラマ延長の設定をしている場合、番組表から登録した予約の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更すると、その予約に関連する予約（例えば毎週で予約を入れたときなど）はすべて延長が解除され、延長の対象外となります。

予約内容を削除する

1)「録るナビ」を押す



「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲／▼）で、削除したい録画予約を選ぶ

3)「クイックメニュー」を押す



クイックメニューが表示されます。

4) 方向ボタン（▲／▼）で、「予約キャンセル」を選び、「決定」を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

5)「録るナビ」を押して画面を終了する

予約録画実行中に録画を止める

● HDD、DVD の場合

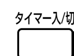
・**録画先「HDD」または「DVD」を押したあと、本体の「■」（停止）を２回押す**



一度押すとメッセージが表示されますので、その間にもう一度押します。
（ナビ画面などの表示中は働きません。）

● VTR の場合

・**録画先「VTR」を押したあと、リモコンのふたの中の「タイマー入／切」を押す**



VTRの予約録画が停止します。

操作手順 2 の設定内容の詳細（☞ 44 ページ）

予約CH	1～64 ポジション、L1*～L3	録画したい番組のチャンネルを設定します。（スキップ設定したチャンネルは表示されません。）
日付	今日から2ヵ月先(62日)の日付まで、毎日曜日～毎土曜日、月ー木曜日、月ー金曜日、月ー土曜日、毎日	録画したい番組の日付を設定します。
開始	0：00 ～ 23：59	録画の開始時刻です。（初期値として 10 分後の時刻が表示されます。）
終了	0：00 ～ 23：59	録画の終了時刻です。（記録先が HDD・DVD のときは、現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内が設定できます。）
録画先	HDD	内蔵 HDD に録画したいとき。
	VTR	ビデオテープに録画したいとき。
	DVD	DVD-RAM/R/RW に録画したいとき。
画質（モード）（HDD/DVD）	SP	録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	LP	長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN	ビットレートを任意に設定できます。
	A1	録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。）内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。2 時間半以上の番組は設定できません。
	A2	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
モード（画質）（VTR）	標準	録画時間、画質とも標準の設定です。
	3 倍	長時間録画したいとき。ただし、画質は「標準」モードに比べると下がります。
画質（レート）（HDD/DVD）	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2	録画モードが「SP」、「LP」、「A1」、「A2」では指定できません。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。）
音質（HDD/DVD）	DD D/M1	標準の音質です。
	DD D/M2	DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM	圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。

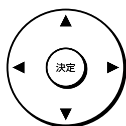
DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- 24：00以降（25：00、26：00など）の録画予約時刻は、番号ボタンで0：00～30：59まで入力することができます。
- レート設定をおおよそ「4.0」Mbpsより低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。
  また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVDディスクの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止します。

録るナビ予約をするときの便利な設定

方向ボタンで項目を選び､｢決定｣を押す



設定画面に切り換わります。

カーソルが､｢予約CH｣や｢日付｣など⇨46ページの設定項目にあるときは、先に｢戻る｣を押してカーソルを行全体に広げてから、この手順を行なってください。

録るナビ 録画予約（基本設定） 5/3（月）18:00
地上A 4 日本テレビ

予約CH	日付	開始	終了	記録先	画質	音質
4 内蔵	5/3(月)	22 00	23 00	HDD	SP 4.6	D/M1

録画時間 1時間 00分 / HDD現在残量 100時間 55分
記録先フォルダ 指定なし　DVD互換 切
ジャンル ジャンルなし　ライン音声 ステレオ
Gコード入力　予約名変更　詳細設定　予約キャンセル　登録

DVD-R/RW（Videoモード）で録画するときに設定します。
設定する内容については、⇨25ページをご覧ください。

1) 「DVD 互換モード選択」画面で、モードを方向ボタンで選ぶ

2) 「決定」を押す

予約録画する番組を整理するために、録画先のフォルダを指定できます。フォルダ名は自由に設定できます。「見るナビでフォルダ機能を使う」⇨55ページをご覧ください。

1) 「記録先フォルダ選択」画面で、録画先フォルダを方向ボタンで選ぶ

2) 「決定」を押す

Gコードを使っての録画予約入力ができます。（登録前の予約内容は上書きされます。）
Gコード予約については、⇨48ページをご覧ください。

1) 「G コード入力」画面で、G コードを番号ボタンで入力する
- 番号を間違えたときは、「クリア」ボタンを押します。

2) 「決定」を押す

設定内容を登録します。

さらに詳細な設定の画面に移動します。「頁（▶▶|）」または「早送り（▶▶）」を押しても切り換わります。
⇨操作ガイド10ページ

予約名を入力できます。入力画面で入力してください。
⇨操作ガイド17ページ

現在表示している録画予約内容を取り消します。

録画予約する番組のジャンルを設定できます。

1) 「ジャンル選択」画面で、方向ボタンでジャンルを選ぶ

2) 「決定」を押す

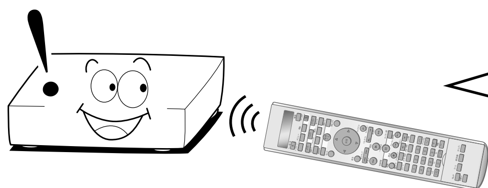
本機に接続している外部機器から録画予約をするときに記録する音声を選びます。

1) 「ライン音声選択」画面で、記録する音声を方向ボタンで選ぶ

- **ステレオ**：ステレオで記録します。
- **L**：（Videoモード向け）左チャンネルの音声だけをモノラルで記録します。
- **R**：（Videoモード向け）右チャンネルの音声だけをモノラルで記録します。
- **主＋副**：（VRモード用）二カ国語放送などを二重音声で記録します。
  - この設定はDVD-R/RW(Video モード)で選んだ場合､録画タイトルは｢ステレオ｣になります。
  - 「主＋副」の設定がされていても、音声をL-PCM で録画する場合は「ステレオ」になります。

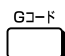
2) 「決定」を押す

G コード予約

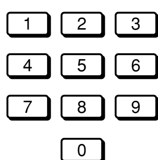

新聞･雑誌などのテレビ欄にあるGコードを入力して手軽に予約ができます！

準備
- DVD-RAM/RW/Rに録画するときは、ディスクを入れます。
- DVD-R/RWに録画するときは、はじめに必要な設定をしてください。(25ページ)
- VTRで録画するときには、ビデオテープ(ツメの折れていないもの)を入れます。

1)「G コード」を押す



2) 番号ボタンで、G コードを入力する



例：SP DVD 12345678



入力を間違えたときは、「修正／削除」を押して数字を消し、再入力します。

3) 録画先を選ぶ



：内蔵 HDD に録画



：DVD ディスクに録画



：ビデオテープに録画

4) 録画モード(画質) を設定する

「録画モード」を押すたびにモードが切り換わります。

● HDD/DVD の場合

SP：　標準の設定。

LP：　長時間録画したいとき。SP より画質は下がります。

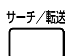
MN：　マニュアルで設定した画質。

● VTR の場合

標準：　標準録画したいとき。

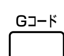
3 倍：　3 倍録画したいとき。

5) 本体に向けて「転送」を押す



本体表示窓に、予約内容が表示されます。

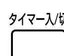
6)「G コード」を押す



リモコン表示部の表示が消えます。

● VTR で予約時のご注意●

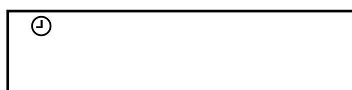
タイマーを設定しないと、録画は実行されません。



リモコンのふたの中の「タイマー入／切」を押してタイマーの設定をしてください。

本体の表示窓に◷が点灯します。

例：



- ビデオテープがセットされていないと、タイマーの設定ができませんのでご注意ください。

お知らせ
- 同時に予約できるのは最大で 32 件です。すでに 32 件予約されているときは、転送エラーとなります。どれか予約内容を取り消してから予約してください。(45 ページ)
- 番組によっては、数分長めに予約されることがあります。
- 次の場合、予約内容が転送されず、エラーになります。
  －実際にない G コードを入力したとき
  －ガイドチャンネルの設定がされていないとき
- 「録るナビ」画面表示中には、G コードを使った録画予約はできません。
- 放送時間が重なる番組を同じ録画先、または HDD と DVD で続けて予約しているとき、前の番組を録画中でも、次の番組の開始時刻になると次の番組が録画されます。
- ガイドチャンネルの設定が正しくないと、予約したチャンネルで録画されません。

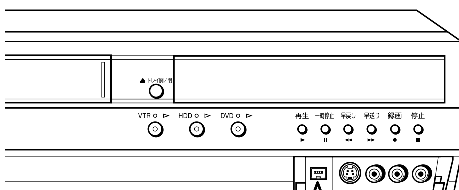
G コード予約後の予約内容の修正

G コード転送後、「録るナビ」画面で予約内容を確認し、必要があれば「録るナビ」画面上で、予約内容を変更してください。(45 ページ)

- DVD-R/RW（Video モード）に録画する場合は、予約の DVD 互換モードを「入 (主音声)」または「入 (副音声)」に設定してください。(47 ページ)

DV 連動録画（デジタルビデオカメラの映像を録画する）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	



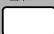
［DV 端子］
DV 端子にデジタルビデオカメラを接続し、その映像を録画します。



1 デジタルビデオカメラを本機前面の「端子」に接続し、録画先に「HDD」か「DVD」を選ぶ

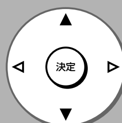
HDD：内蔵HDDに録画
DVD：DVD ディスクに録画

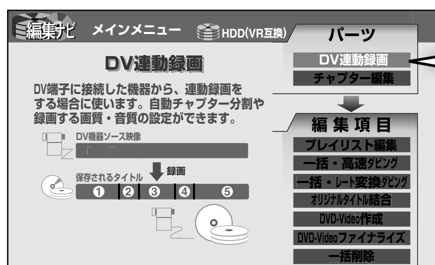
2 再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す



「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

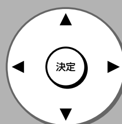
3

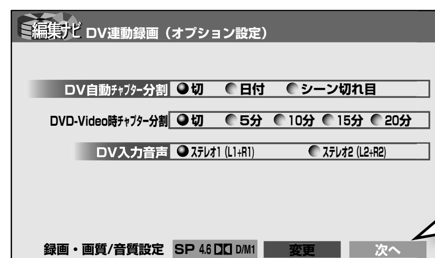




「DV連動録画」を選び、「決定」を押す

4





方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら「次へ」を選び、「決定」を押す

DV端子に接続したデジタルビデオカメラの電源を入れると自動的にこの画面が表示されます。

- 設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

●画質と音質のレートを変えたいときは
1)方向ボタン（▲/▼）で「変更」を選び「**決定**」を押す
2)録画・画質 / 音質設定の画面で、「**値変更**」を押して設定 No. を選ぶ
3)「**決定**」を押す

5 接続しているデジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

録画する情報を確認する画面が表示されます。

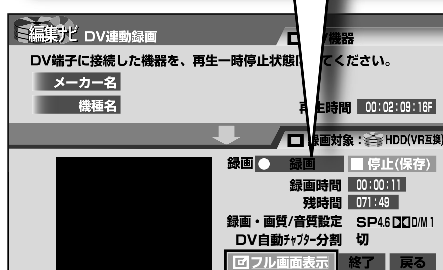
- デジタルビデオカメラなどの機種によっては、画面に「メーカー名」や「機種名」が表示されないことがあります。

（つづく）

6



方向ボタンで「録画」を選び、「決定」を押す



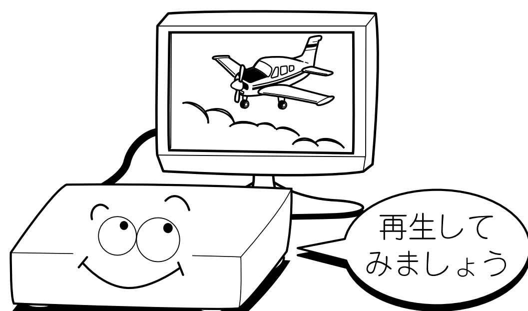
選択し「決定」を押すと映像が全画面に表示されます。

録画が始まり「録画」が「一時停止」の表示に切り換わります。

・録画を一時停止する場合は、「一時停止」を選んだ状態で「決定」を押します。
・録画を停止する場合は、方向ボタンで「停止（保存）」を選び、「決定」を押します。

お知らせ

- DV 端子から VTR には録画できません。
- DV 端子は入力だけに対応しています。デジタルビデオカメラなどの接続機器への出力には対応していません。
- DVD-R/RW（Video モード）に録画する場合で、「DV 自動チャプター分割」が「切」に設定されているとき、「DVD-Video 時チャプター分割」（98 ページ）の設定に従って自動的にチャプターが分割されます。
- 以下の場合、DV 連動録画は起動できません。
  －録画中、タイムスリップ中
  －「見るナビ」「録るナビ」「ライブラリ」で設定を変更中のとき
  －初期設定で時計を設定していないとき
  －5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
- DV 連動録画と予約録画が重なった場合、予約録画の 5 分前に DV 連動録画は終了し、予約録画が実行されます。
- パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器を DV 端子に接続した場合、「DV 連動録画」は動作しません。
- DV 端子に複数の機器を接続していると、「DV 連動録画」は正常に動作しません。
  接続するのはデジタルビデオカメラ 1 台だけにしてください。
- デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV 連動録画をするとき以外はデジタルビデオカメラをはずしてください。
- 「ブラウン管保護」（95 ページ）が「入」のとき、DV 連動録画詳細表示で録画を 15 分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。
- デジタルビデオカメラに記録されたステレオ 1 とステレオ 2 の音声を同時に本機で記録するときは、デジタルビデオカメラに付属のオーディオビデオケーブルなどで外部入力端子と接続してください。（35 ページ）
- デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、何回かケーブルを抜き差ししてみてください。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、本機で使っている映像圧縮方式と異なるものがあります。映像圧縮方式の違う機器からは、録画できません。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や一部の機能が使えないことがあります。
- 途中から上書きした DV テープの映像を入力した場合、自動チャプター分割が正しく行なわれない場合があります。



再生だけが可能なディスクについて

ディスク	内容	備考
DVD ビデオディスク DVD VIDEO	**• 12cm ／ 8cm** **• リージョン番号が 2 および ALL** **• 映像方式：NTSC**	本機のリージョン（地域）番号は 2 です。DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように 2 が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用 CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO	**• 12cm ／ 8cm**	
CD-R CD-RW COMPACT disc DIGITAL AUDIO	**• 12cm** **• CD-DA （音楽用 CD） フォーマット**	ディスクによっては、再生できない場合があります。

• 本機で録画・再生できる映像方式は NTSC 方式です。
• 市販されている DVD ビデオディスクであっても再生できないことがあります。その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。（連絡先は裏表紙に記載されています。）

■ディスクの内容の区分

●一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。



タイトル： DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック： 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

再　生

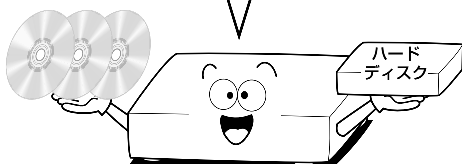
再生をしてみましょう。

- **見るナビで、録画した内容を再生する**
- **タイムスリップ機能を使う**
  （TVお好み再生）
  （追っかけ再生）
- **見るナビでフォルダ機能を使う**
- **DVD ビデオディスクを再生する**
- **ビデオテープを再生する**
- **いろいろな速さで再生する**
- **その他便利機能**
- **動作と設定の状態を画面で確認する**

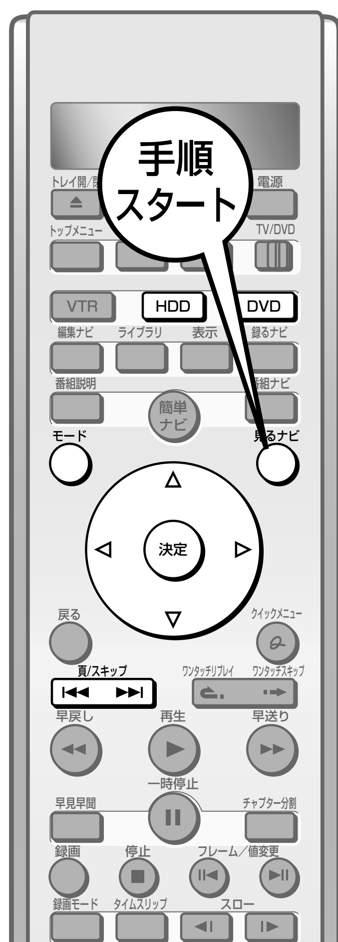
見るナビで、録画した内容を再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	DVDビデオ
CD			

本機のHDD/DVDで録画した番組は、まず「見るナビ」で再生しましょう。見たい番組がすぐ探せます。

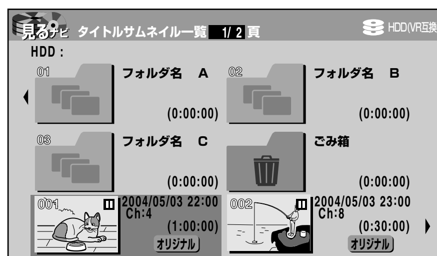


市販のDVDビデオディスクなどの再生は、59ページをご覧ください。



1 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す



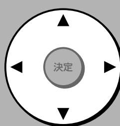


「見るナビ」画面が表示されます。
- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

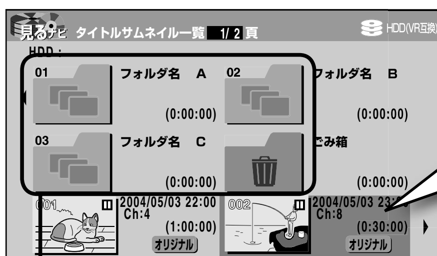
HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。
DVD を押す：DVDの録画内容を表示。
（他社機などで録画したDVD-R/RW（Videoモード)は、見るナビの表示ができません。）

2 見たい番組のタイトル(またはチャプター)を選ぶ





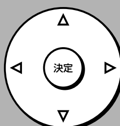




- 「**頁**(|◀◀/▶▶|)」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
詳しくは、55ページをご覧ください。

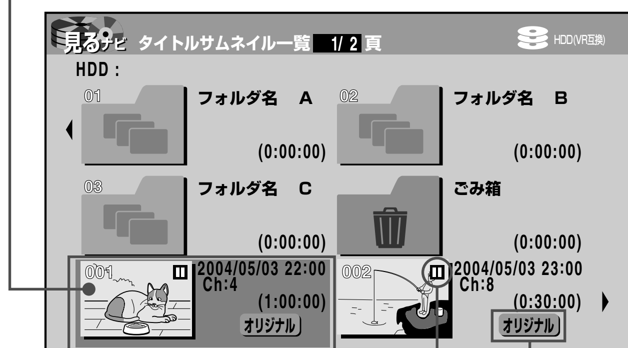
3 「決定」を押す



選んだ番組のタイトル(またはチャプター)から再生が始まります。
- 早送り／早戻しやスローなどの再生は、62ページをご覧ください。

「見るナビ」画面について

小さな画面をサムネイルと呼びます。



本機に録画された日時の古い順に並びます。
プレイリストは、オリジナルのあとに表示されます。

録画したそのものは、「オリジナル」です。このオリジナルを編集したものを「プレイリスト」と呼びます。

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶していることを示しています。
「HDD/RAMタイトル再生設定」が「タイトル毎レジューム」に設定してあるときに表示されます。(➡96ページ)
「タイトル連続再生」に設定してあるときは、最後に録画／再生／選択したタイトルだけに表示されます。

■「見るナビ」画面をリスト表示する

「見るナビ」画面のサムネイル表示をリスト表示に切り換えると、サムネイル表示よりも多くの番組が表示できます。

見るナビ表示中に「ズーム」を押す





- 「ズーム」を押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

お知らせ

- タイトルサムネイル一覧を表示中に、クイックメニューの「表示切換」から「リスト一覧表示」を選んでも表示の切換えができます。

再生を停止する／一時停止する



「停止」を押す

再生を終了します。



再生中に「一時停止」を押す

再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

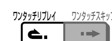
少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。



「ワンタッチスキップ」を押す

押すたびに、一定量とばします。



「ワンタッチリプレイ」を押す

押すたびに、一定量前に戻します。

- とばしたり、戻したりする間隔を設定できます。(➡ 96 ページ)

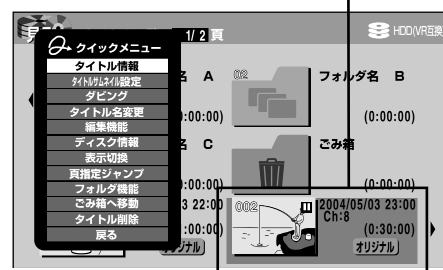
見終わった番組を消す

見終わった番組で、もう見ない番組を消去します。

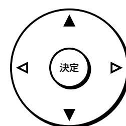
1) ➡ 52 ページの操作手順 2 で、消したい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す





3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル削除」を選び、「決定」を押す



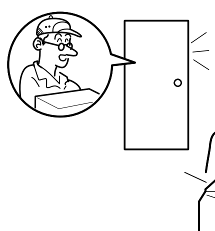


- 確認メッセージで「はい」を選び「決定」を押すと、消去されます。

タイムスリップ機能を使う

TV お好み再生 HDD

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。



1 本機を通して番組を見ているときに、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

（たとえば、電話が鳴ったときに、「タイムスリップ」を押します。）
タイムスリップの準備完了後は、自動的に再生を始めます。
「タイムスリップ」を押してからの放送内容は、ディスクに一時的に録画されていきます。

2 始めから見るときは、「スキップ（I◀◀）」を押す

頁/スキップ

「タイムスリップ」を押したところに戻ります。
- 「早送り」、「早戻し」や「スロー」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

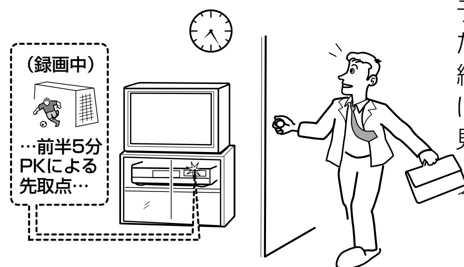
3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

録画が止まります。録画した内容を保存するかを確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で「はい」「いいえ」を選び、「決定」を押します。

お知らせ
- TVお好み再生は、本機のHDD/DVDでほかの番組を録画しているときはできません。
- 番組が終わる前にタイムスリップを終了した場合、その番組を最後まで見ることはできません。
- 「VTR」を選んでいるときは、TVお好み再生はできません。
- TVお好み再生は空き容量がなくなると停止します。空き容量が全くない場合は動作しません。
- TVお好み再生中は録画予約はできません。
- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- 高速ダビング中などの場合は、TVお好み再生はできません。

追っかけ再生 HDD DVD-RAM



予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

1 内蔵HDD、DVD-RAMの録画中に、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

（たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在録画している番組が再生状態になります。
- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。

2 「スキップ（I◀◀）」を押す

頁/スキップ

番組の先頭まで戻り、自動的に再生が始まります。
- 「早送り」、「早戻し」や「スロー」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、録画している実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ
- 追っかけ再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中にHDD/DVDの予約録画開始時刻になると、追っかけ再生は中断されます。
- 空き容量がなくなると録画は停止します。
- 追っかけ再生中に、終了後の電源入切の設定はできません。また、あらかじめ終了後の電源を切る設定がしてあっても、追っかけ再生をすると設定は無効になります。
- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- 高速ダビング中などの場合は、追っかけ再生ができません。

見るナビでフォルダ機能を使う

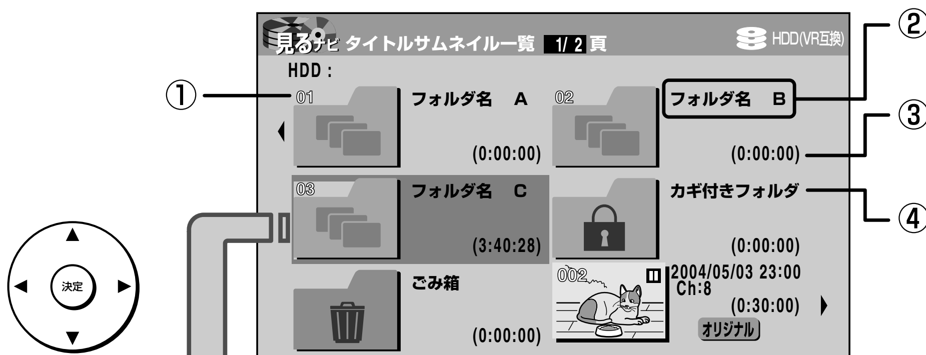
HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	DVDビデオ
CD			

フォルダを使いこなして録画タイトルをすっきり整理しましょう。

ルートモード

「ごみ箱」が置かれている「見るナビ　タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

HDDの初期状態では「フォルダ名　A」、「フォルダ名　B」、「フォルダ名　C」を用意しています。
DVD-RAMとDVD-R/RW（VRモード）でフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。(操作ガイド60ページ)



フォルダ内にはいる場合は、フォルダを選んで「決定」を押します。

①フォルダ番号
表示順は変更可能です。
（操作ガイド61ページ）

②フォルダ名
フォルダ名は変更が可能です。
（56ページ）

③フォルダ内の録画タイトル（オリジナル）の合計時間を表します。

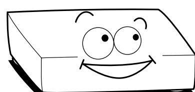
④カギ付きフォルダ
フォルダによって録画タイトルを保護します。
（操作ガイド62ページ）
※HDDだけの機能です。

⑤フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動することもできます。
（57ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

フォルダ内モード



フォルダ内からルートに戻る場合は、このアイコンを選んで「決定」を押します。



こんなときにフォルダを活用！

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合やご家族で本機を共有されている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。



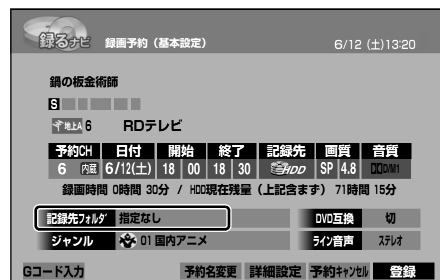
フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは操作ガイド60ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできる？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。(57ページ)



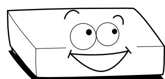
複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定も可能です）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「録るナビ」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。



「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダ指定については47ページをご覧ください。）

フォルダ名を変更する



必要に応じてフォルダ名を変更します。「カギ付きフォルダ」と「ごみ箱」は名前の変更はできません。

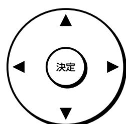
《フォルダ名として設定できない名前》
「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定は可能です。

1) 停止中、再生中または録画中に「見るナビ」を押す

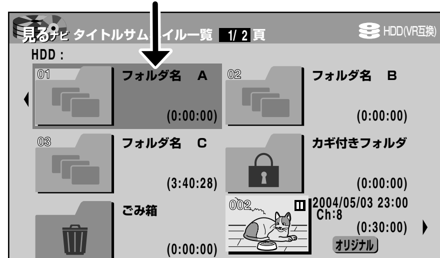


「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) 名前を変更するフォルダを選ぶ

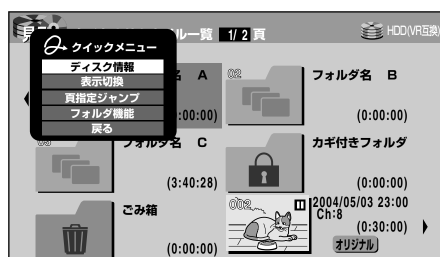


例：「フォルダ名 A」を変更

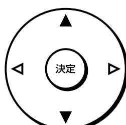


3) 「クイックメニュー」を押す



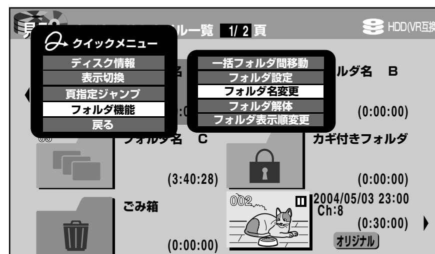


4) 「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す





5) 「フォルダ名変更」を選び、「決定」を押す



6) キーボードを使ってフォルダ名を変更する

文字入力の方法は操作ガイド 17 ページをご覧ください。

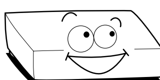
例：「フォルダ名 A」を「私のフォルダ」に変更



文字入力が終わったら「モード」を押して保存します。
保存後は「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」に戻ります。



録画タイトルをフォルダに移動する



録画タイトルを一つだけフォルダに移動します。

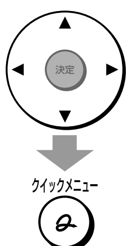
《移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには操作ガイド➡63ページ）

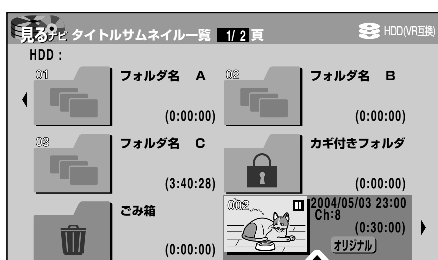
1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す



見るナビ画面が表示されます。

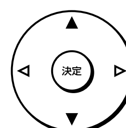
2) 移動させる録画タイトルを選択した状態で「クイックメニュー」を押す

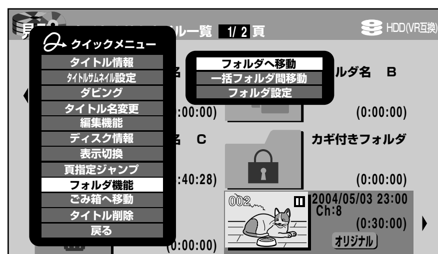




例：この録画タイトルを移動させる

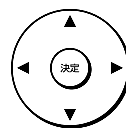
3) 「フォルダ機能」→「フォルダへ移動」を選び、「決定」を押す





4) 移動先のフォルダを選び、「決定」を押す

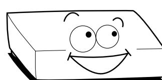
例：「フォルダ名　C」に移動





- 「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動も可能です。
- フォルダ内にある録画タイトルも移動できます。
- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、「フォルダから出す」を選びます。

複数の録画タイトルを一括してフォルダに移動する



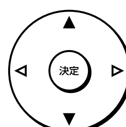
複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。
一度に50タイトルまで移動できます。

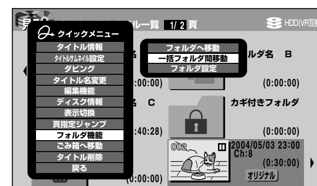
《移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには操作ガイド➡63ページ）

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

2) 「クイックメニュー」を押す

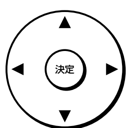
3) 方向ボタンで、「フォルダ機能」→「一括フォルダ間移動」を選び、「決定」を押す





4) 移動させるタイトルを選び、「決定」を押し、移動先フォルダを選ぶ

例:録画タイトルNO.「001」をフォルダNO.「01」へ移動

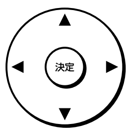


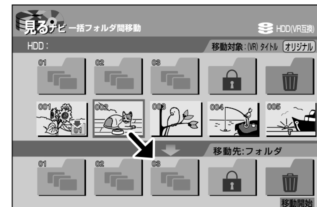


- フォルダ内の録画タイトルも移動できます。
- 「決定」を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「01」
- 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び「クイックメニュー」を押し、選択キャンセルを選び「決定」を押します。
- 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

5) 手順5をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

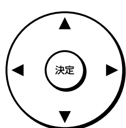
例:録画タイトルNO.「002」をフォルダNO.「03」へ移動





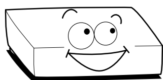
フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

6) 「移動開始」を選び、「決定」を押す



録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

ごみ箱に移動する



削除予定の録画タイトルを、あとでまとめて削除できるよう「ごみ箱」に入れておけます。

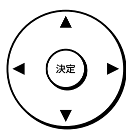
《ごみ箱に移動ができないもの》
- ・チャプターだけの移動
- ・録画中のタイトル
- ・「保護」されているタイトル
- ・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
  （開錠するには操作ガイド⇨63ページ）

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

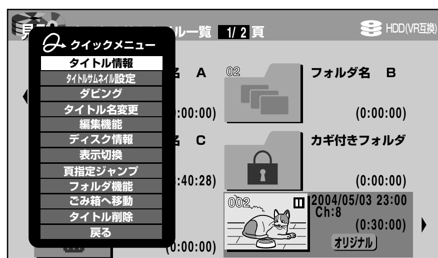


「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

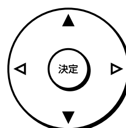
2) ごみ箱に移動する録画タイトルを選び、「クイックメニュー」を押す

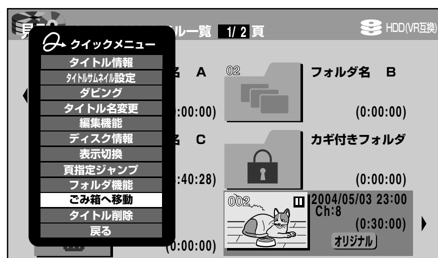




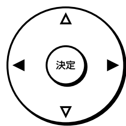


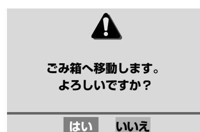
3) 「ごみ箱へ移動」を選び、「決定」を押す





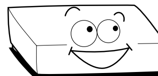
4) 内容を確認して「決定」を押す





ごみ箱に移動する場合は「はい」を選び、キャンセルする場合は「いいえ」を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合のアイコンはふたのあいた赤色のアイコンに変わります。

ごみ箱を空にする



「ごみ箱」にはいっている録画タイトルをまとめて削除します。削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストのパーツをごみ箱へ移動しても再生はされます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

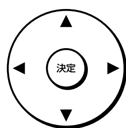
《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
・予約録画準備中・録画中

1) 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す



「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

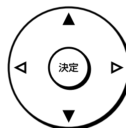
2) ごみ箱を選び、「クイックメニュー」を押す

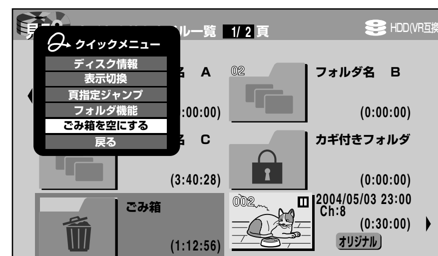






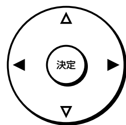
3) 「ごみ箱を空にする」を選び、「決定」を押す

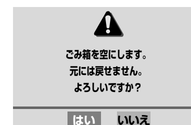




「ごみ箱を空にする」はごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

4) 内容確認をして「決定」を押す



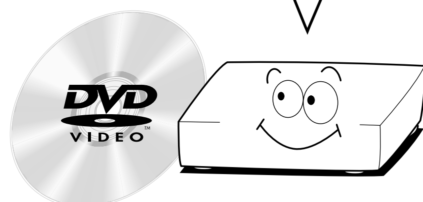


ごみ箱を空にする場合は「はい」を選び、キャンセルする場合は「いいえ」を選びます。
削除中のキャンセルはできません。

DVD ビデオディスクを再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	DVDビデオ
CD			

音楽用CD、ファイナライズ処理後のDVD-R/RW（Videoモード）も同じ手順で再生できます。





1 再生したいディスクを入れ、「DVD」を押す

DVD

本体の DVD インジケーターが点灯します。

2 「再生」を押す



再生が始まります。

- ディスクによっては、「DVD」を押すだけで、再生が始まることがあります。
- 再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。これは、ディスクに記録されている情報を読み込むための時間です。

再生を停止する／一時停止する



「停止」を押す
再生を終了します。



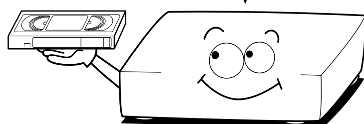
再生中に「一時停止」を押す
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ

- DVD ビデオディスクの映像は、情報量が多く高解像度であるため、ディスクによっては通常のテレビ放送では見えなかった細かなノイズが見えることがあります。お使いになるテレビにもよりますが、通常テレビを見るときよりも画質調整（シャープネス）を下げると、見やすくなります。

はじめに
録画の前に
録画
再生
編集
ダビング
機能設定
その他

ビデオテープを再生する



市販のビデオテープや、番組を録画したビデオテープを再生してみましょう。



1 「VTR」を押す

VTR

以下のときなどには、VTRに切り換えられません。
− HDD、DVDを再生しているとき

2 再生したいビデオテープを入れる

「ツメ」の折れているビデオテープを入れると、自動的に再生を始めます。

3 「再生」を押す



テープを再生します。
- 再生中に「再生」を押すと、2倍速でテープを再生します。
- テープを終わりまで再生すると、自動的にテープのはじめまで巻き戻します。
- 早送りのときは、テープの終わりで停止します。

再生を停止する／一時停止する



「停止」を押す
再生を終了します。



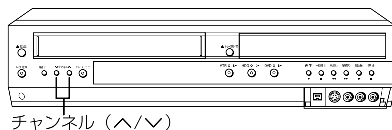
再生中に「一時停止」を押す
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

画面をきれいにする（手動トラッキング調整／垂直同期調整）

■手動トラッキング調整

本機は、テープを再生すると自動的にトラッキング調整を行ないますが、録画状態の悪いテープなどでノイズが少なくならないときは以下の手順で調整してください。

1) 再生中に本体の VTR 側の「チャンネル（へ／∨）」でノイズが最も少なくなるように調整する

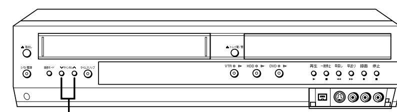


2) 自動トラッキング調整に戻すときは、再生中に本体の「チャンネル（へ／∨）」ボタンをふたつ同時に 2 秒以上押す

■垂直同期調整

一時停止中の画面の上下のゆれが気になる場合は、以下の方法で調整することができます。

1) 一時停止中に本体の「チャンネル（へ／∨）」で調整する



お知らせ

- トラッキングの自動調整中は、画像や Hi-Fi 音声にノイズが出ることがあります。
- 本機をテレビの近くに置くと、再生中に画像や音声からノイズが出ることがあります。その場合はテレビから離して使用してください。
- 手動トラッキングをしても音声にノイズが出るときは、モノラル音声に切り換えるとノイズがなくなる場合があります。➡ 63 ページをご覧ください。
- スロー再生中（➡ 62 ページ）や一時停止中の場合、自動トラッキング調整は働きません。スロー再生中や一時停止中の画面のノイズを消したいときは、いちどスロー再生にして、その状態で手動トラッキング調整を行なってください。
- 他の機器で録画したものなど、ビデオテープの状態によっては、トラッキング調整をしても正常に再生できない場合があります。

見たい番組を頭出ししながら探す（頭出しサーチ）

頭出し信号（VISS 信号）を使って、録画した番組を探して頭出しします。
録画を始めると、自動的に頭出し信号を始まり部分に記録します。



1 停止中または再生中に「スキップ」を押す

▶▶I：進む方向の番組をサーチします。
I◀◀：戻る方向の番組をサーチします。
頭出し信号の記録されている部分を約 5 秒ずつ再生します。

2 見たい番組が表示されたら「再生」を押す

番組を再生します。
- サーチを止めるには「停止」または「再生」を押します。

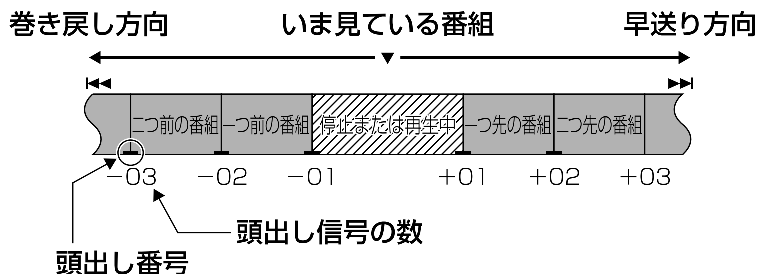
お知らせ
- 録画中に一時停止し、再び録画を始めたときは頭出し信号は記録されません。ただし、録画中に一時停止して、チャンネルを変えたときは記録されます。
- ビデオテープの最初の部分では、頭出しサーチが正常に働かないことがあります。

番組を指定して探す（とびこしサーチ）



1 停止中または再生中に「スキップ」を2 回以上押す

▶▶I：一つ先の番組をサーチします。
I◀◀：現在の番組の先頭をサーチします。
　　つづけて二度押すと、一つ前の番組をサーチします。



たとえば、二つ先の番組をサーチするときには、「スキップ(▶▶I)」を数回押して＋ 2 を表示させます。
二つ前の番組をサーチするときは、「スキップ（I◀◀)」を数回押して− 3 を表示させます。
- ＋ 20 から− 20 までの番組をサーチできます。
- 指定した数の頭出し信号を見つけると、自動的に再生が始まります。
- とびこしサーチを途中で止めるには、「停止」または「再生」を押します。

お知らせ
- オートスキップが「入」（101 ページ）のときに、ステレオ放送の番組を頭出しすると、早戻し再生または早送り再生になることがあります。このときは、「再生」を押すか、オートスキップを「切」にしてください。

いろいろな速さで再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	DVDビデオ
CD			



早送り／早戻しする

再生中に、「早戻し」または「早送り」を押す



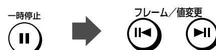
・「早戻し」または「早送り」を押すたびに、それぞれの再生する速さが切り換わります。
・ビデオテープの場合は、「早送り」「早戻し」を押し続けると、さらに速くなります。
・(再生)を押すと、普通の再生に戻ります。

早耳早聞機能

(早見早聞)を押すと、音声付きで早送りができます。

コマ送り／コマ戻しする

再生中に、「一時停止」を押してから、「フレーム」を押す



▶II：コマ送りします。

II◀：コマ戻しします。

・ビデオテープの場合は「一時停止」を押してから「再生」を押します。押すたびにコマ送りをします。
・(再生)または(一時停止)（ビデオテープの場合）を押すと、普通の再生に戻ります。

ワンタッチスキップ

再生中に、「ワンタッチスキップ」を押す



・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡96 ページ）をスキップします。
（ビデオテープではスキップする時間を変えられません。）

ワンタッチリプレイ

再生中に、「ワンタッチリプレイ」を押す



・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡96 ページ）前に戻し、そこから再生を再開します。
（ビデオテープでは戻す時間を変えられません。）
・ディスクによっては、ワンタッチリプレイができないものがあります。

スローモーションで再生（※CD は不可）

再生中に、「スロー」を押す

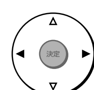


I▶：進む方向のスローモーションで再生します。
◀I：戻る方向のスローモーションで再生します。（ビデオテープではできません。）

・押すたびに、速さが切り換わります。
・(再生)を押すと普通の再生に戻ります。

1/20 分割ジャンプ（※VTR は不可）

再生中に、方向ボタン（◀ / ▶）を押す



ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの約 1/20 にあたる時間をスキップします。
・タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。
・ビデオテープは 1/20 分割ジャンプはできません。

前後のチャプター／トラックへスキップする

「スキップ」をくり返し押して、再生したいチャプター / トラック番号を選ぶ



▶▶I：一つ先のチャプター／トラックから再生します。
I◀◀：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
続けて 2 回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

静止画をめくる
（静止画が記録されたディスクの再生）

静止画が記録されたディスクを入れ、「再生」を押す

(再生) 静止画の 1 枚目が再生されます。

⬇



を押す

▶II：次の静止画が再生されます。
II◀：前の静止画が再生されます。

・「再生を押し続けてめくる場合や、「決定」や「スキップ」を押してめくる場合があります。

その他便利機能



アングルを変えて見る

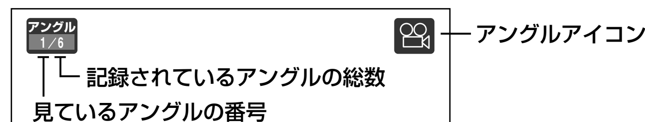
DVDビデオ

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から画像を好きなアングルに切り換えられます。

1) 再生中に、リモコンのふたをあけて「アングル」を押す



・マルチアングルで記録されている部分を再生すると、本体表示窓と画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。表示中に好きなアングルに切り換えることができます。



2) アングル番号の表示中に、「アングル」を押して、好きなアングルを選ぶ



・アングル番号表示は操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

字幕の表示と切換

DVDビデオ

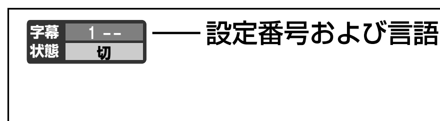
字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。



1) 再生中に、リモコンのふたをあけて「字幕」を押す

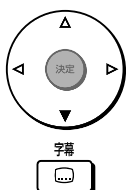


・現在の字幕設定を表示します。



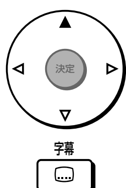
言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（108 ページ）と照らし合わせてください。

2) 方向ボタン（▼）で、「状態」にカーソルをあわせ、「字幕」を押して「入」にする



・「切」にすると字幕は表示されません。

3) 方向ボタン（▲）で、「字幕」にカーソルをあわせ、「字幕」を押して好きな言語を選ぶ



・字幕設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

・ディスクによっては、字幕の表示切換を、ディスクメニューで選ぶ場合があります。

音声の切換

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (VRモード) | DVD-R (Videoモード) | VTR | DVDビデオ

複数の音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語や音声方式に切り換えられます。

1) 再生中または放送受信中に「音多」を押す



・現在の音声設定が表示されます。

言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（108 ページ）と照らし合わせてください。

2) 音声設定の表示中に「音多」を押して好きな音声を選ぶ

ディスクや放送の種類によって、音声の切り換わりかたが異なります。

● HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード) | VTR 、およびテレビ放送受信中

ステレオ音声の番組

「ステレオ」または「LR」（左の主音声と右の副音声）→「L」（左の主音声）→「R」（右の副音声）（→モノラル音声（VTR のみ））→「ステレオ」または「LR」に戻る

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）→「主」に戻る

●以下のディスクは、ふたの中の「音声」で切り換えられます。

DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ

ディスクに記録されている音声の、言語・音声方式・出力チャンネル数



音声設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。
方向ボタン（▲/▼）で「出力」を選ぶと、「値変更」で音声出力設定（109 ページ）の切換えができます。

その他便利機能（つづき）



拡大して見る（ズーム）

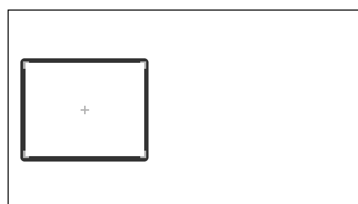
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (VRモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ

再生画面や受信画面を拡大できます。

1)「ズーム」を押す

ズーム

画面にズームガイドが表示されます。



・もう一度「ズーム」を押すとズームが解除されます。

2) ズームする倍率と場所を選ぶ

モード
・「モード」：
ズームする倍率が上がります。

戻る
・「戻る」：
ズームする倍率が下がります。

・方向ボタン：
ズームする場所が移動します。

クリア
・「クリア」：
ズームする部分が画面の中央に戻ります。

お知らせ

- ディスクによっては、ズームできないものがあります。
- 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
- ズーム中､ディスクに記録されているメニューの機能を使うと､ズームは解除されます。
- メニュー（GUI など）表示中は、ズームはできません。

子画面で見る (P in P 再生)

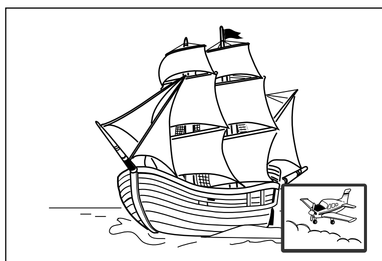
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (VRモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ

再生しながら、子画面で放送中の番組を見ることができます。

1) 再生中､「PinP」を押す

PinP

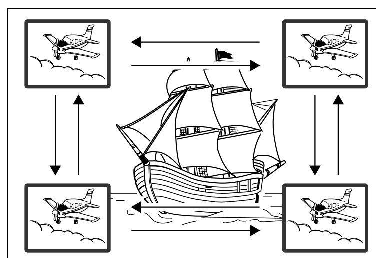
・子画面 (放送中、または録画中の番組) が表示されます。



2) 方向ボタンを押して、子画面を配置する場所を選ぶ

表示できる場所は以下の 4 カ所です。

・子画面を消すにはもう一度「PinP」を押します。



お知らせ

- 子画面の放送は「チャンネル（∧／∨）」ボタンでチャンネルを切り換えられます。
- 再生中の画面と子画面の入替えや、音声の切換えはできません。
- タイムスリップ再生中に「PinP」を押すと、放送中の映像が子画面に表示されます。
- 位置を変更して P in P 機能を中止した場合、再度「PinP」を押すと、変更した場所に子画面が表示されます。ただし、本機の電源を切った場合は右下に表示されます。

動作と設定の状態を画面で確認する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	DVDビデオ
CD			

状態表示と設定状況表示

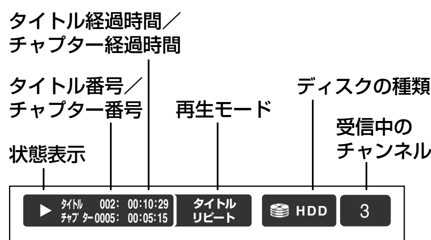
現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。

1)「表示」を押す

表示

以下のような状態表示が出ます。(ディスクによって内容は異なります。)

例 : 内蔵 HDD の再生中



2) もう一度「表示」を押す

本機の設定状態と再生残時間などが表示されます。(ディスクによって内容は異なります。)



・さらに「表示」を押すと、表示が消えます。

タイムバーを使う

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

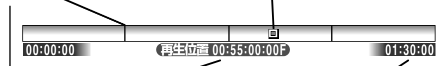
1) 再生中または録画中に「タイムバー」を押す

タイムバー

タイムバーが表示されます。(ディスクによって内容は異なります。)

例：再生中

チャプター境界　ロケーター（現在位置を示します。）



経過時間　再生中のタイトルの総時間数(音楽CDの場合は、ディスクの総時間数)

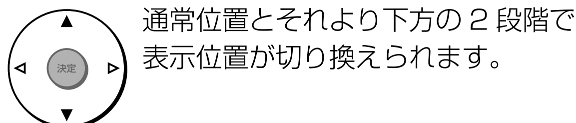
例：録画中

ロケーター（現在位置を示します。）



経過時間　録画経過時間(30分単位)(ただし終了時刻30分前からは終了時刻)

2) タイムバーの表示位置を変更するには、方向ボタン（▲ / ▼）を押す



通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

3) タイムバーを消すには、もう一度「タイムバー」を押す

タイムバー

タイムバーの表示が消えます。

お知らせ

- VTR 側では「表示」を一回押すと経過時間、状態表示、録画モード、受信中のチャンネル、音声の情報が表示されます。

編　集

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。大事な録画は DVD ディスクに保存しましょう。

編集の前に

編集するディスクについて

録画したタイトルの編集は、録画したメディアによって、できることに差があります。以下の表を参考にしてください。

	HDD	DVD-RAM	DVD-RW*3		DVD-R*3	
			VR モード	Video モード	VR モード*2	Video モード
チャプター分割	◎	◎	◎	△*1	○	△*1
タイトル／チャプター削除	◎	◎	◎	×	○	×
チャプター結合	◎	◎	◎	×	○	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	×	○	×
オリジナルタイトル結合	◎	◎	◎	×	○	×
再生範囲拡大(GOP)*4	◎	◎	◎	×	○	×
プレイリスト編集	◎	◎	◎	×	○	×

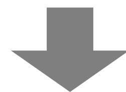
*1 DVD-R/RW(Video モード) は、録画中にだけチャプター分割ができます (69 ページ)。
*2 DVD-R(VR モード) は、編集回数に限りがあります (操作ガイド 68 ページ)。
*3 ファイナライズをしていない DVD-R/RW が対象です。(ファイナライズ済の DVD-R/RW は編集ができません。)
*4 再生範囲拡大（GOP）機能については 操作ガイド 72 ページをご覧ください。

ハードディスク（内蔵 HDD）の使いかたについて

HDD に録画したタイトルから不要な部分を抜くためには、必要な部分のプレイリストを作成し、DVD ディスクに保存するやりかたをお勧めします。
プレイリストにせずに、不要なチャプターを削除するやりかたの場合、内蔵 HDD 内の不連続領域をふやすことになり、空いた隙間に次の録画が不連続に記録されていくため、内蔵 HDD 内の記録場所が細かく複雑になり (このような状態をフラグメンテーションと呼びます)、通常の動作が遅くなったり、場合によっては削除をしても空き領域が確保できない状態になったり、ディスクに保護がかかって録画や再生ができなくなることも考えられるためです。
ただし、「1 回だけ録画可能な番組」に限っては、プレイリストのダビングが不可のため、必要な部分と不要な部分をチャプター分割し、必要な部分だけ DVD ディスクに「移動」をしてください。
(詳しくは 操作ガイド 83 ページをご覧ください。)
内蔵 HDD は、定期的に「HDD 全タイトル削除」や「HDD 初期化」を実行することで、フラグメンテーションがおきにくくなりますが、すべてのデータが消去されますので、たいせつな録画番組は DVD-RAM にダビングして残すなどしてから行なってください。

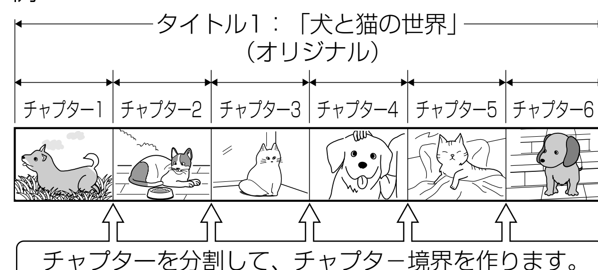
基本的な編集の手順

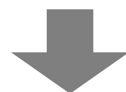
番組を録画する
（オリジナルのタイトルが自動的に作成されます。）



チャプター編集をする

録画してできたオリジナルのタイトルをチャプター分割します。
例:



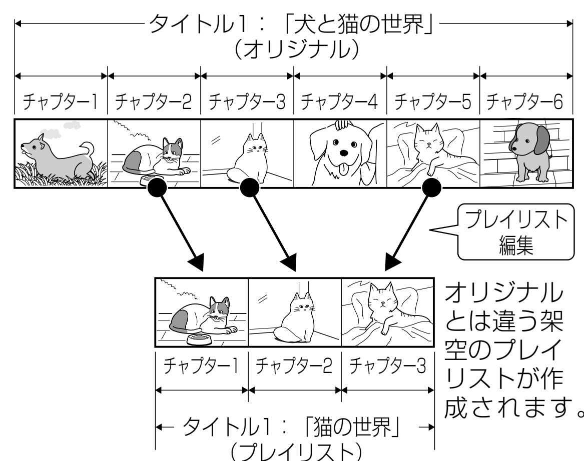


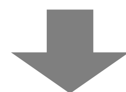
プレイリスト編集をする

分割したチャプターから必要なチャプターだけ集める

プレイリストは架空のタイトルですので、ダビング前にオリジナルのタイトルを消去すると作成したプレイリストも消去されてしまいます。

例：猫のシーンだけを集めて一つのプレイリストを作成する





ダビングをする
作成したプレイリストをダビングする

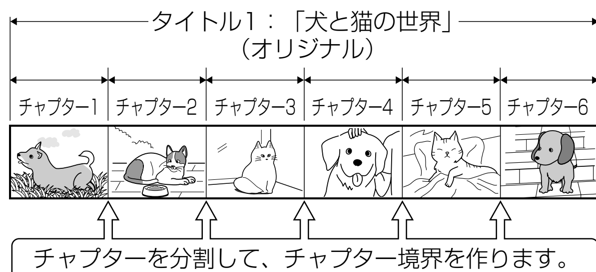
プレイリストをダビングすると、ダビング先でオリジナルのタイトルになります。

チャプター編集

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

●チャプター編集をする

録画してできたオリジナルのタイトルをチャプター分割します。

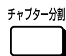


・チャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しができます。
・プレイリスト編集するには、チャプター分割しておきます。

録画中や再生中にチャプター分割をする



録画中や再生中にチャプター分割ができます。



●**再生中にチャプター分割する**

再生中や一時停止中にチャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

●**録画中にチャプター分割する**

録画中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

録画中に「**一時停止**」を押しても、録画を一時停止した時点で自動的にチャプター分割されます。ただし、予約録画中はリモコンの「**一時停止**」を押しても分割されません。「**チャプター分割**」を押してチャプター分割します。

●**追っかけ再生中にチャプター分割する**

追っかけ再生中にチャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

録画中の内容を録画を止めることなくシーンを戻してチャプターが作れます。

お知らせ

• ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

DVD-R/RW（Video モード）のチャプター分割について

DVD-R/RW（Video モード）では、DVD-Video 規格による制限があるため、録画済みタイトルのチャプター分割ができません。

チャプター分割を行なうには、以下の三とおりの方法があります。

●録画中に、チャプター分割したい場面で「チャプター分割」を押す

●クイックメニューの「DVD-Video時チャプター分割」をあらかじめ設定しておいて録画する（設定の方法は98 ページをご覧ください）

●まずは内蔵 HDD に録画し、チャプター分割をしてから DVD-R/RW（Video モード）にダビングする

チャプターをつなげる

1) 「見るナビ」画面で「モード」を押して、チャプターを表示する

2) つなげたいチャプターの前のチャプターを選択する

3) 「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「編集機能」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「後ろと結合」を選び、「決定」を押す

・「全チャプター結合」を選ぶと、タイトル内のチャプターをつないで一つのチャプターにします。

お知らせ

• チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
• タイトル（オリジナル）の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。また、タイトル（プレイリスト）の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル（オリジナル）には影響しません。

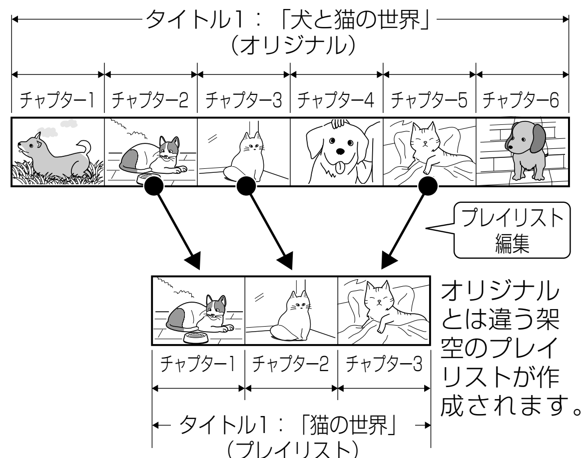
プレイリスト編集（必要な場面を集める）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

●プレイリスト編集をする

自分の好きなチャプターだけを集めて一つのタイトルにできます（プレイリスト）。プレイリストは架空のタイトルですので、オリジナルのタイトルを消去したりすると作成したプレイリストも消去されてしまいます。

例:タイトル1の「犬と猫の世界」で猫のシーンだけを集めて一つのプレイリストを作成する



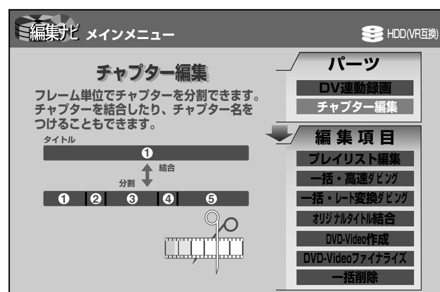
プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。

- 作成したプレイリストは見るナビの最後（オリジナルの後）に表示されます。
- 一回だけ録画可能な番組（コピーワンス）では、プレイリストを作成することはできますが、ダビングはできません。
- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストのタイトルやチャプターも同時に削除されます。反対にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。



1 停止中または再生中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ



「編集ナビ」画面が表示されます。

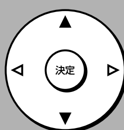
- 「編集ナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

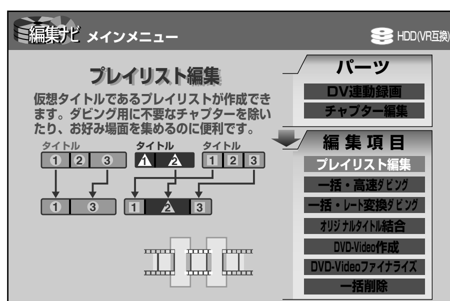
この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を編集。

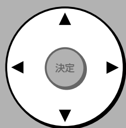
DVD を押す：DVDディスクの録画内容を編集。

2 「プレイリスト編集」を選び、「決定」を押す





3 方向ボタンで、パーツにするタイトルまたはチャプターを選ぶ

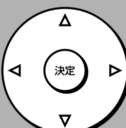


フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。
タイトルとチャプターの表示は「モード」で切り換えることができます。



フォルダ上で「決定」を押すとフォルダ内にはいれます。フォルダから出るときは上の「⇧」を選んで「決定」を押してください。

4 「決定」を押す

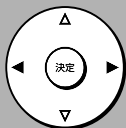


選んだパーツを挿入する場所を示すカーソルが表示されます。



カーソル

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す



最初は左端に固定されます。そのままボタンを押してください。

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいります。



- パーツを選択すると、元のパーツに下向きの矢印マークがつきます。タイトル全体が選択されている場合はオレンジ色の矢印、タイトルの中のいくつかのチャプター、またはフォルダ内のいくつかのパーツが選択されている場合は緑色の枠線の矢印、選択されているチャプターは緑色の矢印マークになります。

6 手順3 ～5 をくり返して、好きな順にパーツを追加する

●選択したパーツを取り消したいときは
1）取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押して、クイックメニューを表示させる
2）方向ボタン(▲/▼)で「選択キャンセル」を選ぶ
3）「**決定**」を押す

7 必要なパーツを並べ終わったら、「戻る」を押す



メッセージが出て、編集したプレイリストを保存しはじめます。

保存が終わると、「編集ナビ　メインメニュー」画面になります。

最初に選んだパーツがフォルダ内にある場合は、プレイリストはそのフォルダ内に保存されます。

お知らせ

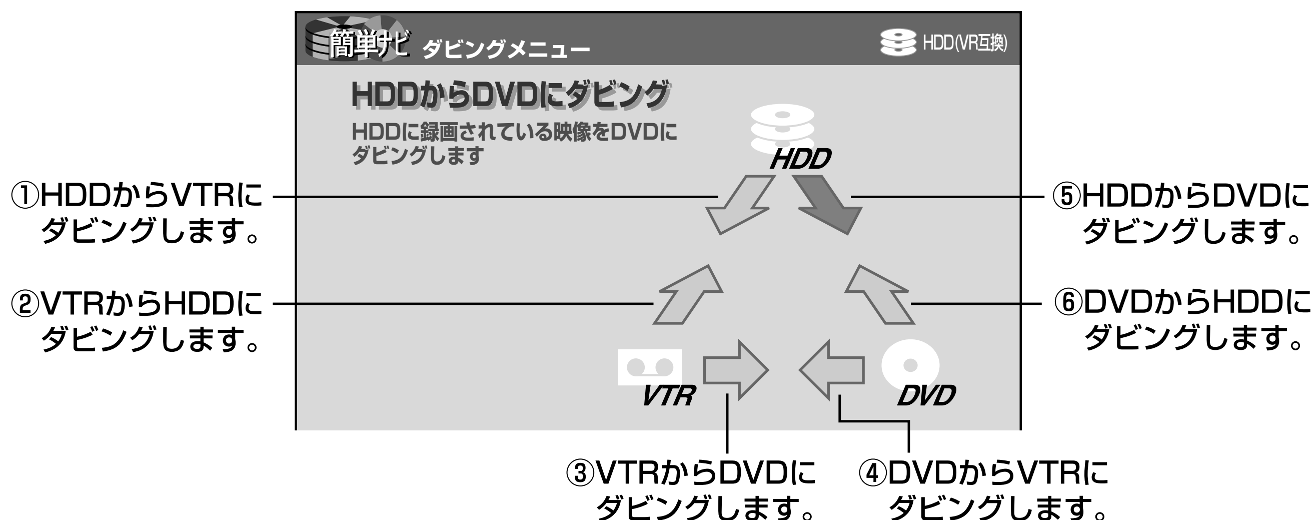
- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストのタイトルやチャプターも同時に削除されます。反対にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。
- 編集しているタイトル（プレイリスト）自身、およびそれに含まれるチャプター（プレイリスト）は、パーツとして追加することはできません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトル、またはチャプターをプレイリストに登録することはできません。
- DVD-R/RW（Video モード）に録画したものは、そのままではプレイリストのパーツには選ぶことができません。内蔵HDD にダビングすればパーツとして選ぶことができます。
- 録画中または予約録画開始前 15 秒以内のタイトルは黒い画面に「録画中…」の文字が表示され、編集対象として選ぶことはできません。

ダビング

- ●ダビングについて
- ●高速ダビング（一括・高速ライブラリダビング）
- ●画質指定／一括・レート変換ダビング（画質・音質レートを変えてダビングする）
- ●VTRからHDD/DVDにダビングする
- ●HDD/DVDからVTRにダビングする
- ●ラインUダビング（再生中の映像を録画する）
- ●一括削除（パーツをまとめて削除する）
- ●DVD-Videoファイナライズ処理をする
- ●DVD-R/RWに一回でまとめて書き込む（DVD-Video作成）

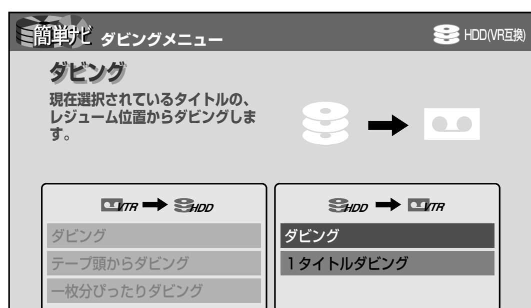
ダビングについて

本機では、HDD・DVD・VTR間のダビングを「簡単ナビ」から手軽に行なうことができます。
ダビングの方法は全部で6とおり（6WAY）。また、用途に応じてさらに詳細なダビングメニューをご用意しております。



●ダビングしたい方向の矢印にカーソルを合わせて「決定」を押すと、それぞれのダビングに応じた詳細メニュー画面が表示されます。

① HDDからVTRにダビングの場合



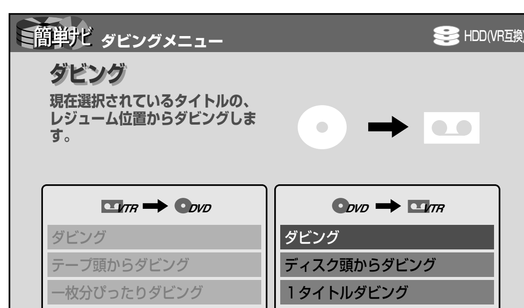
② VTRからHDDにダビングの場合



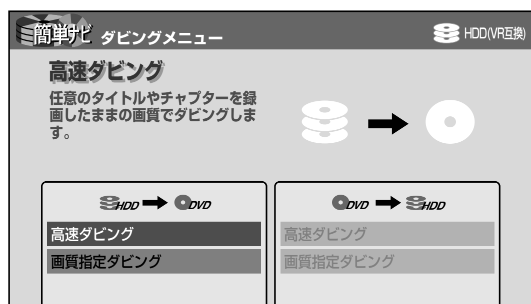
③ VTRからDVDにダビングの場合



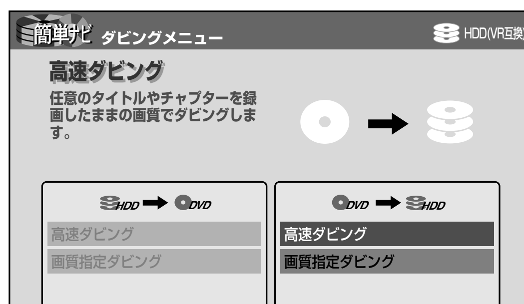
④ DVDからVTRにダビングの場合



⑤ HDDからDVDにダビングの場合



⑥ DVDからHDDにダビングの場合



●用途にあわせてダビングを使いこなしましょう。

HDD⇔DVD	
●タイトルやチャプターをダビングしたい！	高速ダビング（➪76 ページ）
●最適なレートに変換してダビングしたい！	画質指定／一括・レート変換ダビング（➪78 ページ）
VTR⇒HDD/DVD	
●ビデオテープを停止した位置からHDDやDVDにダビングしたい！	ダビング（➪80 ページ）
●テープの先頭から終わりまでをHDDやDVDにダビングしたい！	テープ頭からダビング（➪80 ページ）
●DVDディスク一枚分にぴったりはいるような画質でダビングしたい！	一枚分ぴったりダビング（➪80 ページ）
HDD/DVD⇒VTR	
●HDDやDVDのタイトルを停止した位置からビデオテープにダビングしたい！	ダビング（➪81 ページ）
●HDDやDVDのタイトルを先頭からダビングしたい！	1 タイトルダビング（➪81 ページ）
●DVDディスクの先頭から終わりまでをビデオテープにダビングしたい！	ディスク頭からダビング（➪81 ページ）
その他	
●DVD-R/RWでファイナライズされてしまったタイトルなどをHDDにダビングしたい！	ライン U ダビング（➪82 ページ）
●HDDに録画してある、個人の映像集などをDVD-R/RWにダビングして作品として配付したい！	DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）（➪86 ページ）
●今再生しているタイトルをすぐダビングしたい！	ワンタッチダビング（➪操作ガイド 85 ページ）

●VTR→HDD/DVDダビング時の注意点

・ダビング時、VTRの頭出し信号を検出すると、自動的にチャプター境界が作られます。
DVD-R/RW（Videoモード）にダビングするときには、VTRの頭出し信号とチャプター境界がずれる場合があります。
・ビデオテープの終わりまでくるとダビングは終了し、テープは自動的にはじめまで戻ります。
・本機をテレビの近くに置くと、ダビング中のVTRの画像や音声にノイズが入ることがあります。その場合は、テレビから離して使用してください。
・ダビング前に、いちどVTRを再生し、自動トラッキング調整が正しく行なわれるかを確認しておくことをお勧めします。必要であれば、➪60ページ「画面をきれいにする（手動トラッキング調整）」を行なってからダビングをしてください。
・ダビングの最初と最後に、受信している映像などが録画されることがあります。

●HDD/DVD→VTRダビング時の注意点

・ダビング時、タイトルの切り換わりやチャプターの切り換わりのところで、ビデオテープに頭出し信号（VISS信号）が記録されます。
・頭出し信号の間隔が短いときには、頭出しサーチをする場合などに正しく検出されないことがあります。

高速ダビング（一括・高速ライブラリダビング）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

いくつかのタイトル、チャプターをパーツとして選んで、順番にダビング（コピー）できます。タイトルやチャプター名などの属性情報もダビングされます。パーツはダビング先でそれぞれがタイトルになります。

・「見るナビ」のクイックメニューから行なうこともできます。（操作ガイド84ページ）

1 ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

HDD　DVD

HDD：内蔵HDDからダビング
DVD：DVD ディスクからダビング

「簡単ナビ」でダビングするには手順2-Aへ進む

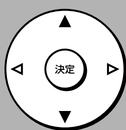
「編集ナビ」でダビングするには手順2-Bへ進む

2-A 「簡単ナビ」から行なう場合：「簡単ナビ」を押す

簡単ナビ

「簡単ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3-A 方向ボタンで「ダビング」を選び、「決定」を押す





「簡単ナビダビングメニュー」が表示されます。

方向ボタンでダビングする方向の矢印を選び、「決定」を押す

例：HDD→DVDディスクにダビング



ダビングの詳細メニューが表示されます。

方向ボタン（▲/▼）で「高速ダビング」を選び、「決定」を押す

例：HDD→DVDディスクにダビング



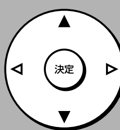
手順4へお進みください。

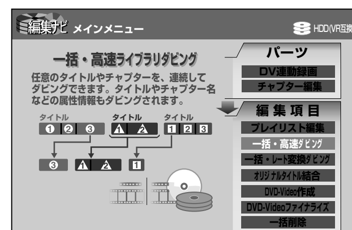
2-B 「編集ナビ」から行なう場合：「編集ナビ」を押す

編集ナビ

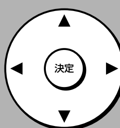
「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

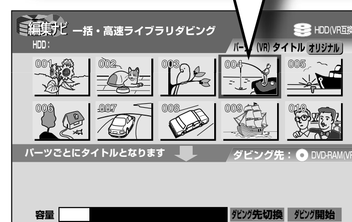
3-B 「一括・高速ダビング」を選び、「決定」を押す





4 ダビングしたいタイトルまたはチャプターを選び、「決定」を押す





・「**頁(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。
・「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

●ダビング先を変更したいときは
（1）方向ボタンで「ダビング先切換」を選ぶ（または「クイックメニュー」を押して、クイックメニューから「ダビング先切換」を選ぶ）
（2）「**決定**」を押す

5



パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。



カーソル　容量の表示は目安です

6

操作手順4〜5をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

7



「ダビング開始」を選び、「決定」を押す



確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面と本体表示窓に表示され、終了するとブザーが鳴ります。

●ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) ダビング中に「**クイックメニュー**」を押す
(2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- 一括・高速ライブラリダビングではつねにコピーを行ない、移動はできません。ダビング元に残しておきたくない場合は、一括削除（⇨83ページ）をしてください。
- パーツの内容を確認するには、パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」「パーツのフルプレビュー」（または「タイトル情報」）を選び、「決定」を押します。（「選択パーツの全プレビュー」を選ぶと、選んだパーツをそれぞれについて順にプレビュー再生します。）
- 本機以外で録画したDVD-R/RW（Videoモード）から内蔵HDDまたはその逆方向の高速ダビングはできません。
- DVD-R/RW（Videoモード）にダビングするとき、画面比は「Videoモード記録時設定」（⇨98ページ）で選択されたものに固定されます。
- DVD-R/RW（Videoモード）にダビングするとき、選択したパーツによってはタイトルが分割される場合があります。
- **DVD-R/RWにVideoモードで直接録画したタイトルを内蔵HDDに高速ダビングすると内蔵HDDの状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、「管理設定」から「HDD全タイトル削除」をしてください。**

高速ダビングを途中で中止したいときは

1) **「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させる**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「一括ダビング中止」を選び、「決定」を押す**

お知らせ

- 一括ダビングは選んだパーツの順に行なわれていくため、中止するタイミングによってはいくつかのパーツのダビングが済んでいる場合があります。

登録したパーツを取り消すには

1) **取り消すパーツを選んだ状態で、「クイックメニュー」を押してクイックメニューを表示させる**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ**

3) **「決定」を押す**

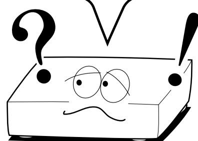
登録したパーツの順序を入れ替える

上の手順でパーツを取り消し、⇨76、77ページの手順4、5をくり返して、パーツを入れ直します。

画質指定／一括・レート変換ダビング（画質・音質レートを変えてダビングする）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

内蔵 HDD に録画した番組の画質や音質が高すぎて、DVD ディスクにはいりきらない



こんなときは、画質指定／レート変換ダビング！

画質指定／レート変換ダビングは、こんなときにもお使いください。

●本機で DVD 互換モード（98 ページ）を「入」にしないで録画したため DVD-Video 作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM のタイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいとき（DVD 互換モードを「入」にして HDD にダビングする。）

画質指定／レート変換ダビングは、**パーツ単位**で行なう方法（操作ガイド 86 ページ）と、**複数のパーツを一括して**行なう方法の、二とおりがあります。
（複数のパーツを一括して行なう方法では、それぞれのパーツに同じレートが適用されます。個別の設定はできません。）

1 ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

HDD

DVD

HDD：内蔵HDDからダビング
DVD：DVD ディスクからダビング

「簡単ナビ」でダビングするには手順 2-A へ進む

「編集ナビ」でダビングするには手順 2-B へ進む

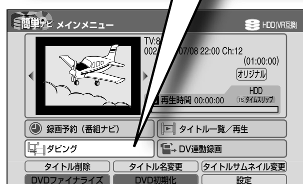
2-A 「簡単ナビ」から行なう場合：「簡単ナビ」を押す

簡単ナビ

「簡単ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3-A 方向ボタン(▲/▼)で「ダビング」を選び、「決定」を押す

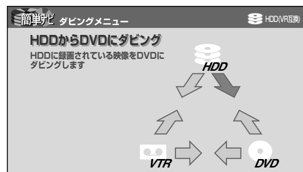
決定



「簡単ナビダビングメニュー」が表示されます。

方向ボタンでダビングする方向の矢印を選び、「決定」を押す

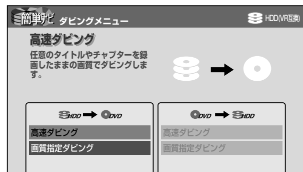
例：HDD→DVDディスクにダビング



ダビングの詳細メニューが表示されます。

方向ボタン(▲/▼)で「画質指定ダビング」を選び、「決定」を押す

例：HDD→DVDディスクにダビング



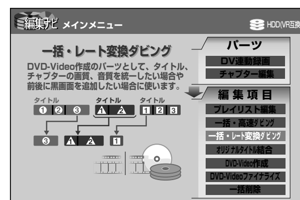
手順4へお進みください。

2-B 「編集ナビ」から行なう場合：「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3-B 「一括・レート変換ダビング」を選び、「決定」を押す



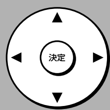
4 ダビングしたいタイトルまたはチャプターを選び、「決定」を押す



・「**頁(⏮/⏭)**」：前後のページに移動します。
・「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
もう一度押すと、タイトルに戻ります。

●ダビング先を変更したいときは
(1) 方向ボタンで「ダビング先切換」を選ぶ（または「クイックメニュー」を押して、クイックメニューから「ダビング先切換」を選ぶ）
(2)「**決定**」を押す

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す



画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。



カーソル　容量の表示は目安です

6 操作手順4～5をくり返す

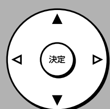
ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。
●選択したパーツを取り消したいときは
1）取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押して、クイックメニューを表示させる
2）方向ボタン（▲／▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ
3）「**決定**」を押す

7 画質と音質のレートを確認する

変えるときは、以下の手順を行ないます。
1）「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2）方向ボタン（▲／▼）で「録画・画質／音質設定」を選び、「**決定**」を押す
3）「**値変更（II◀／▶II）**」ボタンで設定No.を選び、「**決定**」を押す

選択したパーツがダビング先にはいりきるかどうかが、画面下のダビング結果欄に○と×で表示されます。×の場合は、画質・音質レートを変更するか、ダビングするパーツを減らしてください。

8 「ダビング開始」を選び、「決定」を押す



確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すとダビングが始まります。
進行状況を見るには、「タイムバー」ボタンを押してタイムバーを表示させます。（タイムバーはダビングされません。）
コピーが終わるとブザーが鳴り、放送中の映像に戻ります。
レート変換ダビング中の映像・音声はモニター用です。テレビ画面形状に対して正しく表示されないことがあります。

レート変換ダビングを途中で中止したいときは

1) 「クイックメニュー」を押す



2) 方向ボタン（▲／▼）で「レート変換ダビング中止」を選ぶ

3) 「決定」を押す

お知らせ
- 中止した時点までの内容はダビングが済んでいますが、再生時に正常に再生できない場合があります。

レート変換ダビング終了後に自動的に電源が切れるようにする

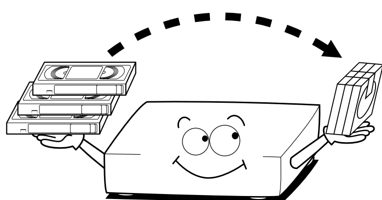
1) 設定中またはコピー中に、「クイックメニュー」を押す

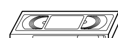
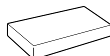
2) 方向ボタン（▲／▼）で「終了後電源切る」を選ぶ

3) 「決定」を押す

お知らせ
- DVD-RAM/R/RWから同じディスクへのレート変換ダビングはできません。
- 高速ライブラリダビングと異なり、デジタル変換の際に若干画質・音質が低下します。またダビングには再生時間分かかります。
- コピー元より高い画質・音質に設定しても品質は向上しません。
- VRモード間のレート変換ダビングでは、チャプター位置がフレーム単位でコピーされますが、ずれる場合もあります。
  VRモードからVideoモードのレート変換ダビングではチャプター位置がGOP単位でずれます。
  VideoモードからVRモードへのレート変換ダビングでは、チャプターの分割位置はコピーされません。
- レート変換ダビングでできたタイトルの前後には、自動的に黒画面が録画されます。前にはいる黒画面は自動的にチャプター分割されます。
- レート変換ダビング中は、バーチャルサラウンド効果は機能しますが、記録はされません。
- レート変換ダビング中は、音声出力の切換えはできません。
- 「DVD互換モード」（➡98ページ）を「切」に設定していると、音声多重放送を録画したときの再生音は、「主音声」と「副音声」が同時に出力されます。再生をするときには「音声／音多」を押して出力する音声を選んでください。
- 「DVD互換モード」（➡98ページ）を「入（主音声）」または「入（副音声）」に設定していると、音声多重放送では選んだ音声（主または副）だけが記録されます。（ステレオ放送は通常どおりステレオ音声として記録されます。）
- プレイリストをレート変換ダビングする場合、そこに含まれるチャプターが録画時のオリジナルタイトルの先頭部分である場合は先頭が1フレーム欠けます。
- DVD-R/RWにレート変換ダビングするとき、ダビング先のアスペクト比（画面比）は元タイトル先頭のアスペクト比になります。
- レート変換ダビング中は、P in P機能は使えません。
- レート変換ダビングで「容量優先画質設定」を選択したとき、選択したパーツの音質によって、コピーの録画画質／音質は9.2Mbpsまたは8.0Mbpsに変更されます。

VTRからHDD/DVDにダビングする




ビデオテープ から  内蔵HDD  DVDディスク にダビングすることで、省スペース化になり、見たい番組を探しやすくなります。

1 ダビングしたいビデオテープを入れる

2 ダビング先を選ぶ

HDD ：内蔵HDDにダビングします。
DVD ：DVDディスクにダビングします。

- DVDを選んだ場合は、ディスクをセットしてください。

3 「録画モード」を押して、録画モードを選ぶ

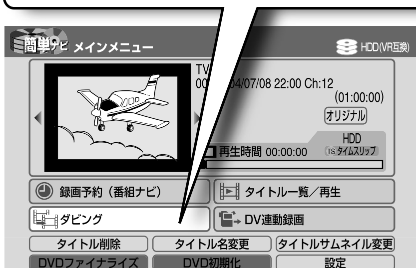
24ページ手順3をご覧ください。

- DVD-R/RW（Videoモード）にダビングするときは、DVD互換モードを「入」にしておきます。（25ページ）

4 「簡単ナビ」を押す

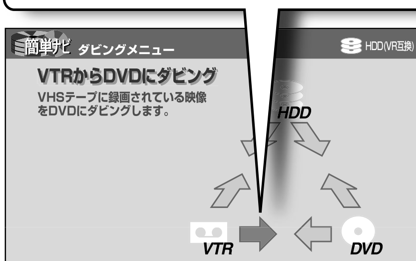
「簡単ナビ」画面が表示されます。

5 方向ボタンで「ダビング」を選び、「決定」を押す



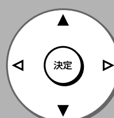
「簡単ナビダビングメニュー」が表示されます。

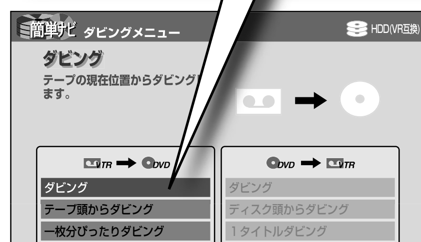
6 方向ボタンでダビングする方向の矢印を選び、「決定」を押す



例：VTR→DVDディスクにダビング
ダビングの詳細メニューが表示されます。

7 方向ボタン(▲/▼)でダビングの種類を選び、「決定」を押す





例：VTR→DVDディスクにダビング

●**ダビング**
ビデオテープの現在位置からビデオテープの終了位置までの録画内容をダビングできます。
「決定」を押すと、ビデオテープの再生が自動的に始まり、DVDディスクにダビングします。

●**テープ頭からダビング**
ビデオテープの録画内容を先頭からすべてダビングします。
「決定」を押すと、自動的にビデオテープの巻き戻しを始め、巻き戻し終了後ダビングを開始します。

ビデオテープに録画されていない部分（無信号部分）があっても、ダビングは止まりません。

●**一枚分ぴったりダビング**
ビデオテープに録画されている部分だけを、DVDディスク一枚におさまるように、最適なビットレートを自動的にきめてダビングします。
「決定」を押すと、ビデオテープの頭から終わりまで録画されている部分を確認します。その後、ビデオテープの頭まで戻りダビングを開始します。
ビデオテープに録画されている部分（有信号部分）だけをダビングしますが、ビデオテープの状態や信号の状態によって、ダビングできない場合もあります。

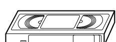
- DVDにすでに記録されていると、ダビングできません。何も記録されていないディスクをお使いください。
- HDDにダビングする場合、画面の残時間表示は“−9：00：00”（HDDの連続録画可能時間）からカウントされます。
- 録画画質は、現在選択している音質とVTRの録画時間によって決定します。最大録画時間は音質によって異なるので、録画可能時間一覧表(106、107ページ)を参考にダビング開始前に音質を選択してください。

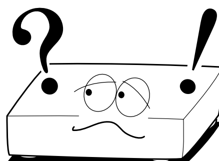
お知らせ

- ダビングを途中で終了するには、「停止」を押します。
- 予約録画の開始時刻5分前になると、ダビングは停止します。
- ダビング中は、「電源」を押して電源を切ることはできません。
- 75ページの「VTR→HDD/DVDダビング時の注意点」もよくお読みください。

HDD/DVDからVTRにダビングする



から


にダビングしたい


1
DVDからダビングする場合はダビングしたいDVDディスクを入れる

2
ダビング先となるビデオテープを入れて、「VTR」を押す

VTR

3
「録画モード」を押して録画モードを選ぶ

録画モード

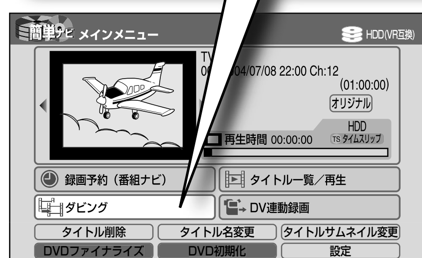
24ページ手順3をご覧ください。

4
「HDD」または「DVD」を押してから、「簡単ナビ」を押す

HDD
DVD
簡単ナビ

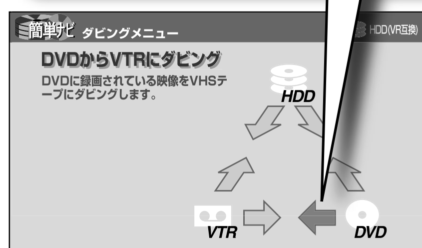
「簡単ナビ」画面が表示されます。
・タイトルの選択が必要な場合は、方向ボタン(◀/▶)でダビングしたいタイトルを表示させます。

5
方向ボタンで「ダビング」を選び、「決定」を押す

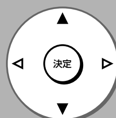


「簡単ナビダビングメニュー」が表示されます。

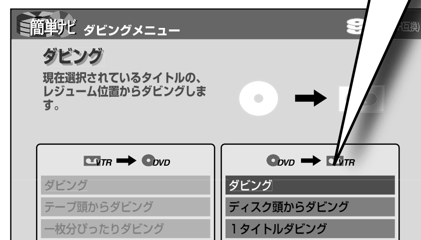
6
方向ボタンでダビングする方向の矢印を選び、「決定」を押す



例：DVD→VTRにダビング
ダビングの詳細メニューが表示されます。

7


方向ボタン(▲/▼)でダビングの種類を選び、「決定」を押す



例：DVD→VTRにダビング

●ダビング
HDD/DVD-RAMからのダビングの場合は、現在の停止位置からそのタイトルの終了位置までをダビングします。
DVD-R/RWからのダビングの場合は、現在の停止位置があるタイトルの先頭からそのタイトルの終了位置までをダビングします。
「決定」を押すとビデオテープの現在の停止位置からダビングが始まります。

●ディスク頭からダビング（DVD → VTR のみ）
DVDディスクのタイトル1から順番にダビングします。
「決定」を押すと、ビデオテープの現在の停止位置からダビングを開始します。
DVD ディスクからダビングできるのはオリジナルタイトルだけです。プレイリスト（70 ページ）はダビングできません。

● 1 タイトルダビング
現在簡単ナビのメインメニュー上で選択されているタイトルを先頭からタイトル末尾までダビングします。
「決定」を押すとビデオテープの現在の停止位置からダビングが始まります。

お知らせ
- ダビングを途中で終了するには、「停止」を押します。
- チャプター単位でのダビングはできません。
- 予約録画の開始時刻5分前になると、ダビングは停止します。
- あらかじめ再生される順番が決まっていたり、メニューが表示されるように作られたDVDディスクは、正常にダビングできない場合があります。
- チャプター単位でのダビングはできません。
- 75ページの「HDD/DVD→VTRダビング時の注意点」もよくお読みください。

ラインUダビング（再生中の映像を録画する）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW（VRモード）	DVD-RW（Videoモード）
DVD-R（VRモード）	DVD-R（Videoモード）	VTR	

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなどもそのまま録画されます。
以下のようなときにご利用ください。
・ファイナライズ済のDVD-R/RWの内容を内蔵HDDにダビングしたいとき。
・本機以外の機器で作成した「見るナビ」に未対応のDVD-R/RWの内容を内蔵HDDにダビングしたいとき。

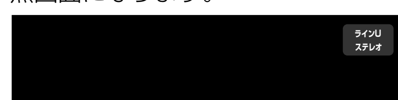
例：DVD-R/RWから内蔵HDDにダビングする
（ダビングしたい番組がはいったディスクを、本機に入れておきます。）



1 「入力切換」または「チャンネル」をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ

入力切換
チャンネル

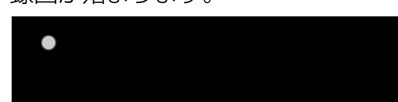
黒画面になります。



2 「HDD」を押したあと、「録画」を押す

HDD
録画

録画が始まります。



3 「DVD」を押したあと、DVDドライブ側のダビングしたい番組を再生する

DVD
再生

4 ダビングしたい内容の再生が終わったら、「停止」を押す

停止

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 「HDD」ボタンを押したあと、「停止」を押す

HDD
停止

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組み合わせでダビングができます。
  内蔵HDD→内蔵HDD、内蔵HDD→DVD-RAM、内蔵HDD→DVD-R/RW、DVD-RAM→内蔵HDD、DVD-R/RW→内蔵HDD
- ラインUで録画したタイトルは、先頭と最後の部分が黒画面になる仕様になっています。したがって、「見るナビ」画面ではサムネイルも黒画面になる場合があります。サムネイルを変更するには88ページをご覧ください。
- 複製が禁止されたDVDビデオディスク、音楽用CDの内容は、ラインUダビングできません。
- 画質・音質設定によっては、ラインUダビングすると画質や音質が変わる場合があります。
- 「見るナビ」「録るナビ」などの画面表示をラインUダビングすることはできません。
- ラインUダビングの録画予約はできません。
- ラインUダビング中は、以下の機能は使えません。
  ーP in P
  ー録るナビ（表示させると再生が停止します。）
- ラインUの入力を選んでいる間は、強制的にステレオ出力となり、音声出力の変更はできません。録画実行中は音声出力が切り換えられます。
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されます。
- ラインUダビング中は、バーチャルサラウンド効果（95ページ）は機能しますが、記録はされません。
- 一回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）は、ラインUダビングはできません。

一括削除（パーツをまとめて削除する）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (Videoモード)
DVD-R (VRモード)	DVD-R (Videoモード)	VTR	

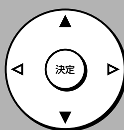
複数のタイトルとチャプターを、まとめて削除できます。
ファイナライズ処理をしたDVD-R/RWディスクでは、一括削除はできません。

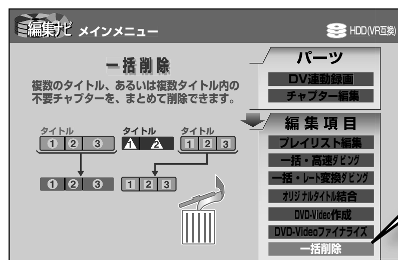
準備

①削除したい番組が録画されているディスクを選ぶ
HDD: 内蔵HDD
DVD:DVDディスク
②再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す
「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。



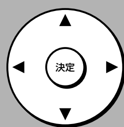
1





「一括削除」を選び、「決定」を押す

2

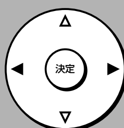




削除したいパーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、「決定」を押す

- 「頁(I◀◀/▶▶I)」：前後のページに移動します。
- 「モード」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。
- すべてのオリジナルパーツを選ぶこともできます。「クイックメニュー」を押して、クイックメニューから「ディスク内全タイトル選択」を選び、「決定」を押します。

3



もう一度「決定」を押す

画面下側（削除対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。



カーソル

4

操作手順2〜3をくり返す

削除したいパーツをすべて指定してください。

5



「削除開始」を選び、「決定」を押す

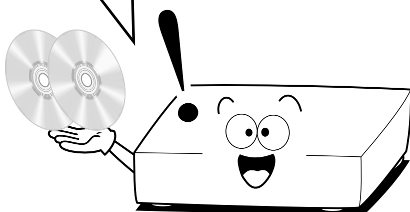


確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと削除が始まります。
「いいえ」を選ぶと削除を中止します。

DVD-Videoファイナライズ処理をする

HDD　DVD-RAM　DVD-RW (VRモード)　**DVD-RW (Videoモード)**　DVD-R (VRモード)　**DVD-R (Videoモード)**　VTR

他のDVDプレーヤーなどで再生したいときは、録画済みのDVD-R/RW（Videoモード）を DVD-Video ファイナライズ処理しましょう！



- DVD-Videoファイナライズ処理をすると、そのディスクに追記はできなくなります。DVD-RWの場合、追記したいときは、ファイナライズを解除してください。DVD-Rの場合は、ファイナライズを解除できません。
- 本機で録画、ダビングした DVD-RW 以外はファイナライズ解除はできません。



1

DVD

ファイナライズ処理をするディスクを入れ、「DVD」を押す

本体の DVD インジケーターが点灯します。

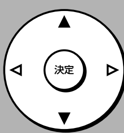
2

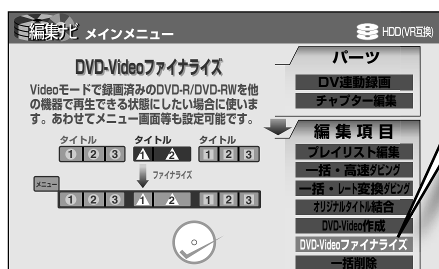
編集ナビ

再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

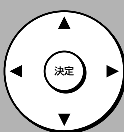
3

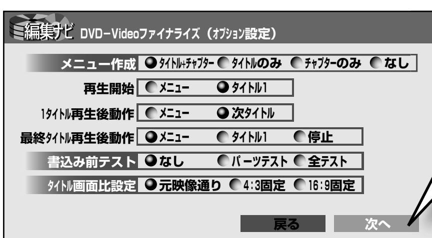




「DVD-Video ファイナライズ」を選び、「決定」を押す

4



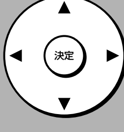


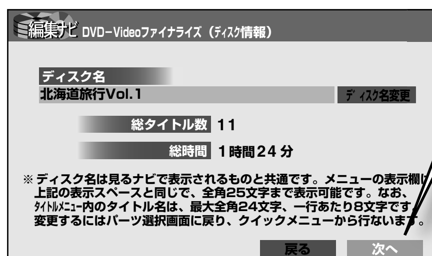
方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら「次へ」を選び、「決定」を押す

設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

5





方向ボタンで「次へ」を選び、「決定」を押す

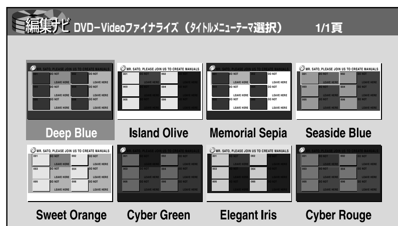
書き込む情報を確認する画面が表示されます。

方向ボタン（▲）で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、画面右下の「次へ」が「書込み開始」になります。これを方向ボタンで選び　「決定」を押します。手順８へ。

6 タイトルメニューテーマを選び、「決定」を押す

手順４で「メニュー作成」に「タイトル＋チャプター」または「タイトルのみ」を選んだとき、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマ（操作ガイド 88 ページ）は、次ページに表示されます。



「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」を押すと選択画面に戻ります。
取り込んだメニュー背景は、文字色の変更ができます。（操作ガイド 88 ページ）。

7 チャプターメニューテーマを選び、「決定」を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。
「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。
プレビュー中に、方向ボタン（▼）で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで、チャプターメニューのプレビューを表示できます。

8 確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押してください。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Video モード）は、録画をした本機自身でだけ、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではディスクが認識されず、使用できません。
- DVD-R は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、一度録画に使用されたディスクの領域は再使用できません。
- DVD-RW は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- DVD-RW は、ファイナライズを解除したり、ディスクを初期化して録画・ダビングをやり直すことができます。

- ファイナライズ処理中に DVD 側の予約録画の開始時刻になった場合、内蔵 HDD に予約録画されます。ただし、メニューテーマ作成中のときは、実行されません。また「リリーフ録画（操作ガイド 16 ページ）」が「切」のときは、DVD への予約録画は実行されません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW（Video モード）のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1) 停止中に「クイックメニュー」を押す



「クイックメニュー」が表示されます。

2) 方向ボタン（▲ / ▼）で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタン（▲ / ▼）で「ファイナライズ解除」を選び、「決定」を押す

4) メッセージの内容を確認し、方向ボタン（◄ / ►）で「はい」を選び、「決定」を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中では、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で録画した DVD-RW（Video モード）ディスクのファイナライズは解除できません。
- ファイナライズ解除を実行すると、タイトル・チャプターサムネイルの位置が変わることがあります。

■ DVD-R/RW（VR モード）ファイナライズ

DVD-R/RW（VR モード）ディスクもファイナライズすることができます。DVD-R/RW（VR モード）ディスクをファイナライズすることで、VR モード対応のより多くの DVD プレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む）で再生できる場合があります。

1) はじめにファイナライズをするディスクを入れておきます

2) 停止中に「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲ / ▼）で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲ / ▼）で「DVD ファイナライズ」を選び、「決定」を押す

5) メッセージの内容を確認し、方向ボタン（◄ / ►）で「はい」を選び、「決定」を押す

ファイナライズ処理が始まります。

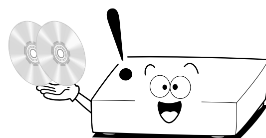
解除するには…

DVD-RW ディスク（Video モード）のファイナライズ解除方法と同様です。（同ページ）
DVD-R（VR モード／ Video モード）はファイナライズを行なうと、解除することはできません。

DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW（VRモード）	DVD-RW（Videoモード）
DVD-R（VRモード）	DVD-R（Videoモード）	VTR	

内蔵 HDD に録画した内容を編集して、結婚式や旅先の映像集など、作品として配付するのに便利な DVD-R に書き込むことができます。書き込んだ DVD-R は、互換性のある DVD プレーヤーで、DVD ビデオとして再生できます。また、書換え可能な DVD-RW にも内蔵 HDD から書き込むことができます。



DVDディスク（Videoモード）へのダビングとファイナライズをまとめて行なうことができます。

準備

① DVD-R/RW に保存したい内容を、以下の条件で内蔵 HDD に録画しておきます。

- 「DVD 互換モード」（98 ページ）を必ず「入（主音声）」「入（副音声）」のどちらかに設定する。
- 本機に未使用の DVD-R または DVD-RW を入れます。（DVD-R/RW の取扱い方法は、DVD-R/RW の説明書にしたがってください。）
- 「HDD」を押して、HDD モードを選んでおきます。

②「編集ナビ」を押して、「編集ナビメインメニュー」を表示します。

お知らせ

- DVD 互換モード（98 ページ）を「入」にしないで録画したため DVD-Video 作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内タイトルを DVD-R/RW に書き込みたいときは、DVD 互換モードを「入」にして「画質指定／一括･レート変換ダビング」（78 ページ）をしてください。
- DVD-R が 4 倍速記録対応であっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。

ご注意

- **著作権法上、放送番組などを録画して配付することはできません。**
- **書込みの前に、内容を十分確認してください。**＊1
- **直後に録画予約がないことを書込みの前に確認してください。**＊2
- **お使いになる DVD-R/RW を確かめてください。**＊3
- **ディスクの取扱いに注意してください。**

＊1 DVD-R で DVD-Video 作成機能を利用するときは、新規のディスクでしか書込みができません。書き込んだ後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
DVD-RW では、録画された内容があっても上書きしてしまいますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。

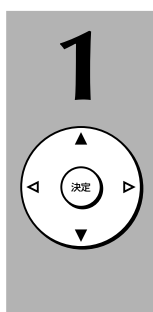
＊2 書込みでかかる所要時間はディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約 1 時間半かかる場合があります。（「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実施するとさらに多く時間がかかります。「書込み前テスト」にかかる時間は、書き込む内容によっても変わります。）
DVD-Video 作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵 HDD に録画されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。また、「リリーフ録画」が「切」の設定で、内蔵 HDD への予約でない場合は、予約録画は実行されません。DVD-Video 作成中に予約録画が開始された場合は、続けて 2 枚目以降を作成することはできません。

＊3 お使いになるディスクについては、18 ページをご覧ください。
「ファイナライズ済み」の DVD-RW（Video モード）のディスクも使えますが、初期化されます。

＊ 本機で作成した DVD-R/RW（Video モード）は DVD-Video 規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど（当社、他社含む）での正常な再生を保証するものではありません。DVD-R に記録できる容量と DVD-RW に記録できる容量では若干の差があります。DVD-RW に記録できる容量の方が少なくなるため、1 枚目を DVD-R で DVD-Video 作成したあと、2 枚目に DVD-RW で実施すると記録容量によっては DVD-RW には記録できない場合があります。



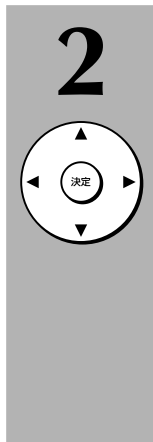
1





「DVD-Video 作成」を選び、「決定」を押す

2

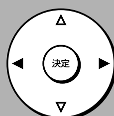




方向ボタンで、DVD-R/RW に書き込みたいパーツ（タイトルまたはチャプター）を選び、「決定」を押す

- 「頁（|◀◀/▶▶|）」：前後のページに移動します。
- 「モード」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3 方向ボタン（◀/▶）で、パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す



画面下側に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。



カーソル

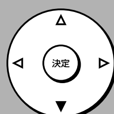
4 手順2～3 をくり返す

DVD-R/RW の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてDVD-R/RW に書き込まれます。

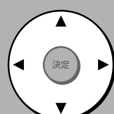
- ●登録したパーツを取り消したいときは（77 ページ）
- ●タイトルやチャプターの名前を変更するには（88 ページ）
- ●パーツの内容を確認するには（88 ページ）

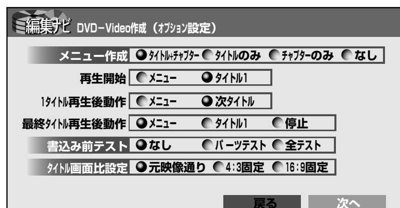
5 方向ボタン（▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す



オプション項目を設定する画面が表示されます。

6 方向ボタンで、各項目を設定する

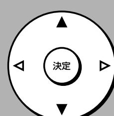




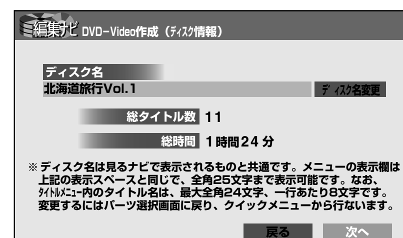
設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- ●「書込み前テスト」に「パーツテスト」「全テスト」を選んだときは、事前にテストする分だけ多くの時間がかかります。なお「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RWの場合は、「全テスト」を選択していても、「パーツテスト」として実行されます。
- ●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

7 方向ボタン（▲/▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す



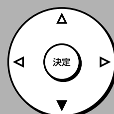
書き込む情報を確認する画面が表示されます。



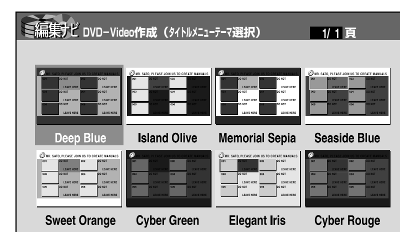
方向ボタン（▲）で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- ●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、画面右下の「次へ」ボタンが「書込み開始」になります。これを方向ボタンで選び「決定」を押します。手順 12 へ。

8 方向ボタン（▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

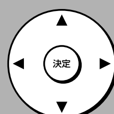


手順 6 で「メニュー作成」に「タイトル+チャプター」または「タイトルのみ」を選んだとき、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマ（操作ガイド 88ページ）は、次ページに表示されます。



「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。
取り込んだメニュー背景は文字色の変更ができます。（操作ガイド 88 ページ）

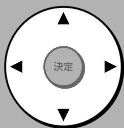
9 方向ボタンでタイトルメニューテーマを選び、「決定」を押す



手順 6 で「メニュー作成」に「タイトル+チャプター」または「チャプターのみ」を選んだとき、チャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。

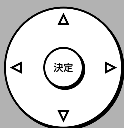
（つづく）

10 方向ボタンでチャプターメニューテーマを選ぶ



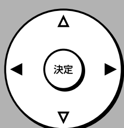
テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。プレビュー中に、方向ボタン(▼)で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで、チャプターメニューのプレビューを表示できます。

11 「チャプターメニューテーマ選択」画面の表示中に、「決定」を押す



確認のメッセージが表示されます。

12 方向ボタンで「はい」を選び、「決定」を押す



書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。

選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズという処理が自動的に行なわれます。これは、DVD-R/RW を通常の DVD プレーヤーで再生できるようにするための処理です。

●書込みが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。
- (1) 書込み中に「**クイックメニュー**」を押す
- (2) 方向ボタン(▲/▼)で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示され、ブザーが鳴ります。(「終了後電源切る」の設定時には表示されません。)「はい」を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

パーツの内容を確認する

1) パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン(▲/▼)で「パーツのプレビュー」「パーツのフルプレビュー」を選び、「決定」を押す

「選択パーツの全プレビュー」を選ぶと、選んだパーツそれぞれについて順にプレビュー再生します。

タイトルやチャプターの名前/サムネイルを変更する

1) パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン(▲/▼)で「タイトル名変更」「タイトルサムネイル変更」または「チャプター名変更」「チャプターサムネイル変更」を選び、「決定」を押す

3) タイトル名・チャプター名を入力画面で変更する(文字入力の方法については操作ガイド 17 ページをご覧ください)

お知らせ

- DVD-R/RW(Video モード)に書き込めるタイトルは上限(99 個、それぞれチャプター数が 99 を超えないこと)があり、DVD-Video 規格の制限によって書込みができない場合があります。また、メニューの数が多すぎるために書込みができない場合もあります。
- DVD-R/RW(Video モード)に書き込むと、DVD-Video 規格と DVD-VR 規格の違いによって、チャプターの数や位置が若干変わることがあります (このとき生じたチャプターは、元のチャプターと同じサムネイルが表示されます)。また、不要なシーンが含まれることがあります。
- 音声モード・音声多重、画面形状などの異なるパーツが混在している場合や、途中で設定や条件が変わる画像内容は、DVD-R/RW(Video モード)に書き込むと、いくつかのタイトルに分割されます。(このとき生じたタイトルのサムネイルは、元のタイトルと同じサムネイルが表示されます。ただし、「見るナビ」で表示されるタイトルサムネイルとは異なります。)
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW(Video モード)に正しく書き込めないことがあります。
- 1 回だけ録画が可能な番組は、DVD-Video 規格の制限によって、DVD-R/RW(Video モード)に書き込むことはできません。
- 当社製以外のレコーダーや当社製 HDD&DVD ビデオレコーダー RD-2000 / RD-X1 / RD-X2 で録画されたディスクは、そのまま本機の内蔵 HDD に高速ライブラリダビングしても、DVD-Video 作成はできません。「DVD 互換モード」を「入」にして「画質指定/一括・レート変換ダビング」(78 ページ)を行ない、内蔵 HDD にディスクの内容をコピーしてください。
- 「MN(マニュアル)」モード1.4Mbps以下で録画した場合、16:9のアスペクト比(画面比)の部分があると、DVD-Video作成でパーツとして登録できなかったり、DVD-Video作成の途中でエラーが起こることがあります。この場合「オプション設定」の「タイトル画面比設定」を「4:3固定」にしてください。
- 「DVD 互換モード」を「入」にして録画したタイトルでも、本機以外では DVD-R/RW に記録できない場合があります。
- 作成途中で失敗した DVD-R は、ほとんどの場合、再使用はできません。
- DVD-Video 作成時にエラーなどが発生すると、本体表示窓に「ERR -**」(**はエラーコード)が表示されます。(116 ページ)この表示を消すには「表示」ボタンを押してください。
- 「書込み前テスト」でエラーにならなくても、ディスクの状態によっては書込みが正しくできない場合があります。

機能設定

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

設定の変更と機能の設定

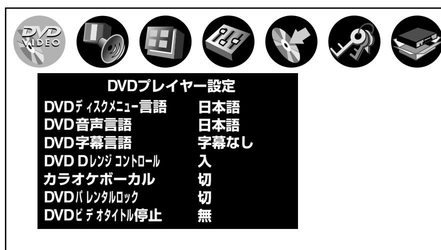
本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。



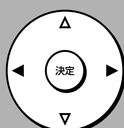
1 停止中に、「設定」を押す



設定画面が表示されます。



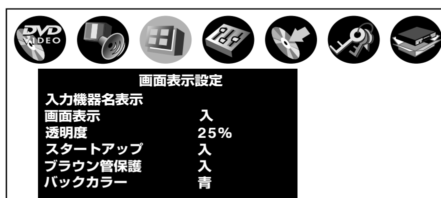
2 方向ボタン(◀/▶)で、設定したい項目のグループを選び、「決定」を押す



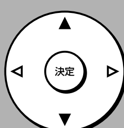
項目の内容は次のページ～をご覧ください。

初回設定については接続・設定編 23 ページ～をご覧ください。

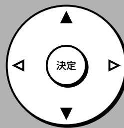
例：「画面表示設定」を選んだとき



3 方向ボタン（▲/▼)で、設定したい項目を選び、「決定」を押す



4 次ページ以降の説明を参照して、方向ボタン(▲/▼)などで設定し、「決定」を押す



- 同じグループの他の項目を設定するときは、手順 3、4 をくり返します。
- 他のグループに移るには、「戻る」を押してから、手順 2 ～ 4 を行ないます。

5 「設定」を押す



画面が消え、設定は終わりです。

お知らせ

- 「設定」は再生中にも押せますが、項目によっては表示が薄くなって選べない場合があります。これらの項目はいったん再生を止めてから設定してください。
- 「設定」は、録画中、別タイトル再生中、タイムスリップ再生中、ダビング中には使えません。
- 「設定」は、VTR を選択中には使えません。

DVD プレイヤー設定

DVD ディスクメニュー言語

DVDビデオ

DVD ビデオディスクに記録してある各国語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。

英語：
英語でディスクメニューを表示します。

日本語：
日本語でディスクメニューを表示します。

その他：
ディスクメニューを表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。



1) 「言語コード表」（ 108 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲ / ▼）または、「値変更」を押して、コードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀ / ▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲ / ▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。

DVD 音声言語

DVDビデオ

DVD ビデオディスクに記録してある各国語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。

英語：
英語で音声を再生します。

日本語：
日本語で音声を再生します。

その他：
音声を再生する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。



1) 「言語コード表」（ 108 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲ / ▼）または、「値変更」でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀ / ▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲ / ▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

DVD 字幕言語

DVDビデオ

DVD ビデオディスクに記録してある各国語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。

英語：
英語で字幕を表示します。

日本語：
日本語で字幕を表示します。

字幕なし：
字幕を表示しません。

その他：
字幕を表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。



1) 「言語コード表」（ 108 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲ / ▼）でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀ / ▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲ / ▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている言語で字幕が表示されることがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語はディスクメニューを使って選ぶようになっている場合があります。このときは、「メニュー」でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選んでください。

DVD D レンジコントロール

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ

夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。

切：D レンジコントロール機能が働きません。

入：D レンジ機能が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。

カラオケボーカル

DVDビデオ

DVD カラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。

切：ボーカル（歌声）を出力しません。

入：ボーカル（歌声）を出力します。

お知らせ
- ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録された DVD カラオケディスクのときだけ、この機能が働きます。
- カラオケをお楽しみになるときは、本機にアンプ等を接続してください。

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応したDVDビデオディスクには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えて再生されます。

お願い
- ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。
  必ず、設定したパレンタルロックの機能が働くことを確認してください。

入：

パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えるときに選びます。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) ～ 3) を行なってください。

切：

パレンタルロック機能は働きません。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) を行なってください。

1) 番号ボタンで 4 桁の暗証番号を入力し、「決定」を押す

初めてお使いになる場合は、番号ボタンで 4 桁の暗証番号を入力し、設定します。番号を入れまちがえたときは、「決定」を押す前に「クリア」を押して、入力し直します。

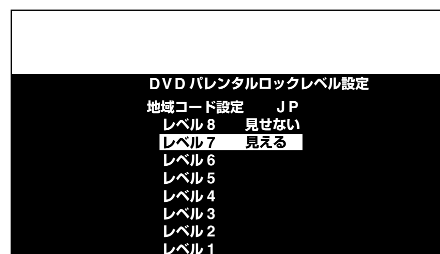
2) 下の表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する

国／地域	コード
オーストラリア	AU
ベルギー	BE
カナダ	CA
中国	CN
中国香港	HK
デンマーク	DK
フィンランド	FI
フランス	FR
ドイツ	DE
インドネシア	ID
イタリア	IT
日本	JP
マレーシア	MY
オランダ	NL
ノルウェー	NO
フィリピン	PH
ロシア	RU
シンガポール	SG
スペイン	ES
スウェーデン	SE
スイス	CH
台湾	TW
タイ	TH
イギリス	GB
アメリカ	US

a) 方向ボタン（▲ / ▼）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第 1 字を選ぶ

b) 方向ボタン（◀ / ▶）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

3) 方向ボタン（▲ / ▼）で設定したい規制レベルを選び、「決定」を押す



選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを「切」にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル 7 を設定すると、レベル 8 以上はロックされ再生できなくなります。

「US」以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応したDVDビデオディスクをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。

「US」を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。

レベル7：NC-17	レベル3：PG
レベル6：R	レベル1：G
レベル4：PG13	

■パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順1）〜3）を行なう

■暗証番号を変えるには

1)「入」または「切」を選び「決定」を押し、暗証番号入力画面で「停止」を4回押し、さらに「決定」を押す

暗証番号が解除されます。

2) 番号で新しい4桁の暗証番号を入力する

3)「決定」を押す

DVDビデオタイトル停止

DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ

DVDビデオディスクの再生時､一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。VRフォーマットのDVD-R/RWでは機能しません。

無：

一つのタイトルが終わってもそのまま次のタイトルが再生できます。

有：

一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
本機で録画した未ファイナライズのDVD-R/RWの場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

映像・音声設定

TV画面形状

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ

接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。
設定の詳細は、接続・設定編 ➡ 32ページ「テレビ画面形状を設定する」をご覧ください。

静止画

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ

一時停止させたときの画像の解像度を設定します。

自動：

通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。

フレーム：

動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。

映像調整選択

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ

画質の設定を4種類（標準／設定1／設定2／設定3）のうちから選びます。

お知らせ

- ラインUダビング・レート変換ダビングのときは、標準設定の画質になります。

映像調整

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ

調整した画質の設定を3種類まで記憶できます。

1) 方向ボタン（▲/▼）で、記憶する番号（1〜3）を選び、「決定」を押す



2) **方向ボタン（▲ / ▼）で調整項目を選び、方向ボタン（◀ / ▶）で値を調整する**

明るさ
(0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14)
コントラスト
(− 7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7)
色の濃さ
(− 7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7)
色調
(− 7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7)
エッジ強調
(− 3) 輪郭をソフトに ⇔ 輪郭をシャープに (3)
ガンマ
OFF/1/2
暗い画面で動作が見えないときに調整します。

3) **調整が終わったら、「決定」を押す**

プログレッシブ変換

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ

DVD ビデオディスクの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を 24 コマ / 秒で記録）とビデオ素材（映像情報を 30 コマ / 秒で記録）の 2 種類があります。映像の種類に合わせて設定します。

自動：
通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。

ビデオ：
映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。

フィルム：
フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。

お知らせ
- 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。

再生 DNR

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ

ノイズを低減して再生する設定を選びます。
方向ボタン（▲ / ▼）で、設定する項目を選び、
方向ボタン（◀ / ▶）で、「入」または「切」を設定します。

3D-DNR：
切： この機能は働きません。
入： 映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。

モスキート NR：
切： この機能は働きません。
入： MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。

ブロック NR：
切： この機能は働きません。
入： MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。

DNR とは、Digital（デジタル） Noise（ノイズ） Reduction（リダクション） の略です。

お知らせ
- ディスクや場面によって、DNR 効果がわかりにくいことがあります。
- 設定を「入」にしたときに、場面によっては、細かな画が見えにくくなることがあります。
- 設定を「入」にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加することがあります。このときは設定を「切」にしてください。

音声出力設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。
出力される音声の種類については ⇨ 109 ページをご覧ください。

ビットストリーム：
ドルビーデジタルや DTS のデコーダを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタル、DTS で記録されたディスクを再生すると、それらのビットストリーム音声を出力します。

アナログ 2ch：
テレビやオーディオ機器を、アナログ端子で本機に接続しているとき。

PCM：
2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生すると、PCM（2ch）に音声を変換して出力します。

バーチャルサラウンド設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ

二つのスピーカーだけでも奥行きや広がりのある音響効果で再生できます。

切：
　バーチャルサラウンド効果は働きません。

入：
　バーチャルサラウンド効果が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- ビットストリーム／ PCM 光端子でアンプなどに接続している場合は、音声出力設定が PCM のときだけこの機能が働きます。
- この機能が働くと音量が変わったように感じることがあります。
- この機能が働くと、ドルビープロロジックサラウンドが働かないかまたは通常と違って聞こえることがあります。
- 音声が歪む場合、バーチャルサラウンド設定を「切」にしてください。

Manufactured under license from QSound Labs, Inc. U.S. patent Nos. 5,105,462,5,208,860 and 5,440,638 and various foreign counterpart. Copyright QSound Labs, Inc. 1998-2002. QXpander™ is a trademark of QSound Labs, Inc. All rights reserved.

画面表示設定

入力機器名表示

本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は録るナビの予約 CH などに表示されます。

設定無し：DTV：CS：110CS：BS-A：BS-D：地上 D：CATV：VTR1：VTR2：VTR3：LD：CAM：ゲーム

画面表示

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

本機の動作状態 (「▶」など) を画面に表示するかどうかを設定します。

切：
　「▶」などの動作状態を画面に表示しません。

入：
　「▶」などの動作状態を画面に表示します。

透明度

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。

0%：25%：50%

スタートアップ

電源を入れたときに自動的に表示する動画の有無を設定します。

切：
　スタートアップ画面を表示しません。

入：動画：
　電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。

ブラウン管保護

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態や GUI 表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約 15 分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。
この機能を「入」にしておくと、本機がフリーズしても 15 分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。

切：
　ブラウン管保護機能は働きません。

入：
　ブラウン管保護機能が働きます。

この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。

バックカラー

放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。

切：色を設定しません。

黒：黒の画面色が設定されます。

青：青の画面色が設定されます。

お願い

• 受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは「切」にしてください。

各種操作設定

操作音設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

本機を操作したときの操作音の有無を設定します。

切：
操作音は鳴りません。

入：
操作音が鳴ります。

お知らせ

• リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

終了時お知らせ音設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

ダビングなどを終了するときのブザー音の有無を設定します。

切：
ブザー音は鳴りません。

入：
ブザー音が鳴ります。

お知らせ

• リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

リモコンモード

リモコンのモードを設定します。当社製の 2 台目、3 台目の HDD&DVD ビデオレコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。
設定の詳細は、接続・設定編 ➡ 40 ページ「リモコンの設定（2 台目、3 台目をリモコンで操作する）」をご覧ください。
DR1：DR2：DR3

ワンタッチスキップ設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

「ワンタッチスキップ」を押したときにスキップする幅を選びます。

5 秒：10 秒：30 秒：5 分

ワンタッチリプレイ設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

「ワンタッチリプレイ」を押したときに戻る幅を選びます。

5 秒：10 秒：30 秒：5 分

タイトルサムネイル設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

録画したタイトルの最初からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。

0 秒：3 秒：10 秒：35 秒：1 分：5 分

お知らせ

• サムネイルは他の場面にも変更できます。➡操作ガイド 50 ページをご覧ください。

HDD/RAM タイトル再生設定

HDD	DVD-RAM

最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。

タイトル毎レジューム：
最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生をはじめられます。

タイトル連続再生：
内蔵 HDD または DVD-RAM それぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。タイトルの壁がないので停止位置は最後の一箇所を記憶します。
タイトルごとのレジュームはなくなり、内蔵 HDD、DVD-RAM それぞれに一つずつになります。

スチル集再生速度

DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

静止画集を再生するときの、静止画 1 枚あたりの表示時間を設定します。

1 秒：2 秒：3 秒：5 秒：10 秒：ディスク指定値

録画機能設定

録画・画質 / 音質設定

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

録画するときの画質と音質を組み合わせて（5 とおりまで）、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。
ここでの設定が、通常録画、および録画予約時の初期値として使われます。

例

録画・画質/音質設定　（初期設定更新）
HDD 設定2　SP 4.6 D/M1
DVD 設定3　LP 2.2 D/M1
お好み設定 No. を選択してください。

お好み設定

設定No.	モード	レート	音質
1	マニュアル	6.0	L-PCM
2	SP	4.6	D/M1
3	LP	2.2	D/M1
4	マニュアル	6.6	D/M2
5	マニュアル	8.0	L-PCM

画質・音質の組合せを作る（お好み設定）

1) **方向ボタンで、項目（「モード」、「レート」、「音質」）を選ぶ**

2) **「値変更」を押して設定を変える**

画質・音質の組合せを使う

1) **方向ボタンで、録画先（「HDD」、「DVD」）を選ぶ**

2) **「値変更」で「お好み設定」の設定 No. を選ぶ**

選んだ設定で録画できる時間の目安は、画面下部で確認できます。

3) **「決定」を押す**

お知らせ

- 組合せは「HDD」、「DVD」それぞれ別個に設定されます。
- 組合せの変更は、停止中、「レート変換ダビング」（78 ページ）設定中、または「ライブラリ」画面の「クイックメニュー」からの「DVD 全ディスク残量」の選択でもできます。いずれからの変更でも、本機の設定が更新されます。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、1.0 から 9.2 の間で 0.2 刻みで設定できます。（1.0 から 1.4、1.4 から 2.0 の間は設定できません。）

録画映像モード

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

テレビ放送や外部入力の映像信号の明るさを調整します。
（本機の「映像・音声設定」の「映像調整」（93 ページ）で調整しきれない場合に使用してください。）

お願い

この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。
ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定されることをお勧めします。

標準：
本機で受信した信号や外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して記録します。通常はこの設定でご使用ください。

モード 1：
画面が明るすぎた場合に暗くして記録します。

モード 2、3、4：
数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。

ライン音声選択

HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R

本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。

ステレオ：
ステレオで記録します。

L：
左チャンネルの音声だけを記録します。

R：
右チャンネルの音声だけを記録します。

主＋副：
HDD、DVD-RAM や DVD-R/RW（VR モード）に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。

DVD-RW 記録モード設定

DVD-RW

DVD-RW をフォーマットするときの録画モードを設定します。

Video モード：
Video モードでフォーマットされます。

VR モード：
VR モードでフォーマットされます。

Video モード記録時設定

HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R

DVD 互換モード
録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。

切：
DVD-Video 作成を前提としません。画質・音質の設定によっては DVD-Video 作成ができない場合もあります。

入（主音声）：
DVD-R/RW（Video モード）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。

入（副音声）：
DVD-R/RW（Video モード）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。

お知らせ
- DVD-R/RW（Video モード）に直接録画するときは、「切」に設定されている場合でも「入（主音声）」で録画されます。
- 画質のマニュアルレートが 3.0 から 3.8 のときは、「入」に設定すると、「切」の場合よりも画質が下がる場合があります。
- 「クイックメニュー」からも DVD 互換モードが設定できます。
- DVD 互換モードは、HDD、DVD-RAM に録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングや DVD-Video 作成する際に必要となる設定です
- 録画後に DVD 互換モードを「入」にして高速ライブラリダビングしても効果はありません。

画面比

DVD-R/RW 録画・ダビング時の画面比を設定します。

4：3 固定
アスペクト比を 4：3 で固定します。

16：9 固定
アスペクト比を 16：9 で固定します。

お知らせ
- 録画・画質設定がレート 1.4Mbps 以下に設定されているときは、本設定を 16：9 固定に設定している場合でも自動的に 4：3 固定で録画されます。

チャプター分割

DVD-R/RW に Video モードで録画時に、指示した間隔で自動的にチャプター分割するかどうかを選びます。

切：
チャプター分割を設定しません。

5 分、10 分、15 分、20 分：
チャプター分割の間隔を 4 種類（5 分、10 分、15 分、20 分）のうちから選びます。

お知らせ
- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態によって変わります。

録画 DNR

HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R

ノイズの多い映像からノイズを低減する 3 次元デジタルノイズリダクションのレベルを、映像に合わせて選びます。

切：3 次元デジタルノイズリダクションは働きません。

弱：効果が弱く働きます。

強：効果が強まります。

お知らせ
- 残像やちらつきが気になる場合は「切」にしてください。
- S 端子入力以外で「3 次元 Y/C 分離」が「入」のときは、録画 DNR 機能は働きません。
- D1 映像入力端子からの入力信号には、録画 DNR 機能は働きません。

3 次元 Y ／ C 分離

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

録画時に働く 3 次元デジタルフィルターによる Y/C（輝度／色）分離で、絵柄の上下境界で目立つ点状のちらつきや、こまかい絵柄で発生する色のちらつきを低減させます。

切：

この機能は働きません。
電波の受信状態が悪い地域での受信映像や残像が気になる場合にはこちらに設定します。

入：

この機能が働きます。
通常はこの状態に設定してください。

お知らせ

- 「3 次元 Y/C 分離」は、内蔵チューナーや映像入力（黄）端子からの信号のときにしか働きません。S 端子および D 端子入力のときには、「3 次元 Y/C 分離」を切り換えても変化はありません。

リリーフ録画

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

予約録画が設定した画質・音質で DVD 側の残量にはいりきらないとき、自動的に内蔵 HDD に録画するかどうかを選びます。

切：

この機能は働きません。

入：

この機能が働きます。

お知らせ

- レート変換ダビングではリリーフ録画は動作しません。
- A2 録画予約の場合、「リリーフ録画」が「切」でも内蔵 HDD に録画します。
- DVD 残量よりも内蔵 HDD の残量が少ないときはリリーフ録画しません。

管理設定

ネットワーク設定

「番組ナビ」の設定やパソコンと接続して本機を操作する場合に設定します。
⇨接続・設定編 52 ページをご覧ください。

カギ付きフォルダ設定

カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。
⇨操作ガイド 62 ページをご覧ください。

ジャンル設定

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

よく使うジャンル名をメニューに登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、クイックメニューの「ジャンル変更」に表示されます。

1) 方向ボタン（▲ / ▼）で「現在ジャンル一覧」から変更したい項目を選び、「決定」を押す

ジャンルグループの選択画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲ / ▼）で登録したいジャンルを含むグループを選び、「決定」を押す

ジャンル名の選択画面が表示されます。
「グループ選択」の次のページを選択したいときは、方向ボタン（▶）を押します。

3) 方向ボタン（▲ / ▼）でジャンル名を選び、「決定」を押す

選んだジャンルが「現在ジャンル一覧」の選んだ項目の場所に設定されます。

4) 1）～ 3）をくり返してジャンル名を登録する

5) 登録が終わったら、「戻る」を押して「管理設定」のメニューに戻る

省エネ設定

待受状態の本体表示と内蔵 HDD のパワーモードを設定します。

待機時本体表示設定

入：

点灯します。

切：

待機時に自動的に消灯します。

HDD パワーモード

無操作時の内蔵 HDD の回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能です。

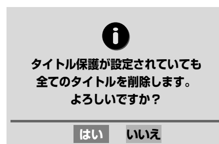
標準：
HDD パワーモードの設定をしません。

セーブ：
約 5 分以上にわたって、内蔵 HDD に何もアクセスがないときに、内蔵 HDD の回転を止めます。（省電力モード）
内蔵 HDD が停止している状態では、HDD 側の再生ボタンや録画ボタンを押してから実際の動作が開始するまでの時間が少し長くかかります。

HDD 全タイトル削除

HDD

内蔵 HDD 内のタイトルを全部一度に削除します。
録画内容だけが削除されますので、DVD-RAM ディスクのライブラリ情報や予約履歴はそのまま残り、引き続き利用できます。



1) **方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

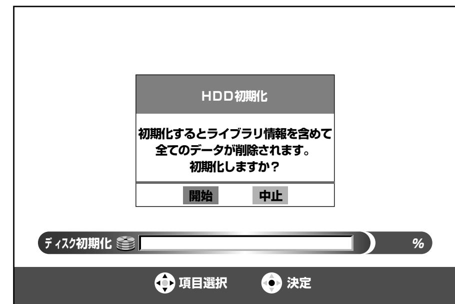
2) **メッセージを確認し、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**
削除が始まります。
削除しないときは、「いいえ」を選びます。

お知らせ
- 定期的に「HDD 全タイトル削除」をすると、断片化（ディスクの複雑化）が改善されるため、快適にご使用になれます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルも削除されます。

HDD 初期化

HDD

内蔵 HDD を初期化します。
内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。ただし、HDD を初期化すると、中に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や予約履歴がすべて消去されます。



1) **方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**

2) **メッセージを確認し、方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**
初期化が開始されます。
初期化しないときは、「中止」を選びます。

お知らせ
「HDD 初期化」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は「切」となり、暗証番号も解除されます。

DVD-RAM 物理フォーマット

DVD-RAM

DVD-RAM ディスクの物理フォーマットを実行します。
➡ 27 ページをご覧ください。

VTR 設定

VTR

VTR での設定をします。

●テープ残量

ビデオテープの残量時間を正しく計算するため、使用するテープの長さを設定します。

120：160：180：210

●再生 3D-DNR

ビデオテープを再生するときの状態を設定します。（DVD 側で録画または再生中の場合は「入」にしても効果はありません。）

切：通常の再生画面になります。

入：レンタルビデオテープなど、ノイズを減らして再生します。

お知らせ

- 再生 3D-DNR を「入」にすると、VTR から DVD へのダビングのときには、録画 DNR および 3 次元 Y/C 分離の設定が無効になります。
（再生 3D-DNR が優先されます。）

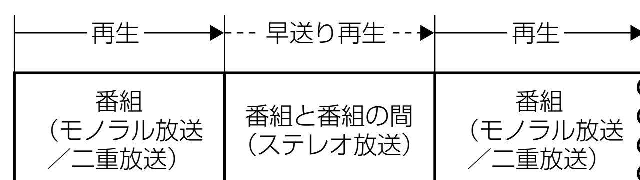
●オートスキップ

ステレオ放送とモノラル放送または二重放送の違いを検出し、ステレオ放送の部分だけを早送り再生します。

切：この機能は働きません。

入：番組と番組の間を飛ばします。

<オートスキップサーチするときの番組例>



お知らせ

- 番組がステレオ放送のときや、番組と番組の間の部分がモノラル放送または二重放送のときは、オートスキップできません。
- オートスキップできるのは、本機で録画したビデオテープだけです。
- 外部入力から録画したビデオテープはオートスキップできません。
- 番組と番組の間の部分でも、モノラル放送や二重放送からステレオ放送の番組が始まると、早送り再生されます。また、電波の状態によっては正常にオートスキップしないことがあります。このときは「オートスキップ」の設定を「切」にしてください。
- VTR からのダビング時は、オートスキップは働きません。

その他

故障かな…？と思ったら

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源

■ 電源がはいらない

- 電源プラグが抜けている。
  → 電源プラグをしっかり差し込む。

テレビの接続

■ テレビの映像が出ない

- 本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、またははずれかけている。
  → 本機とテレビとの接続コードをしっかり差し直す。
- テレビ側の入力切換が間違っている。
  → 本機を接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせる。

テレビの受信

■ テレビが映らない

- アンテナ線がはずれている。
  → アンテナ線を差し直す。

■ テレビがきれいに映らない

- チャンネルの設定またはチャンネルの調整がずれている。
  → チャンネル設定またはチャンネル微調整を再設定する。（接続・設定編26、29ページ）
- アンテナ線がはずれかけている。
  → アンテナ線をしっかり差し込む。
- 電波が弱い。
  → アンテナの設置方向を調整するか、市販のアンテナブースターを使用する。

再生

■ DVDやCDの再生ができない

- 記録されているフォーマットが未対応である。または本機で再生できるリージョン番号でない。
  → ディスクを確認する。
- ディスクによごれまたは傷が付いている。
  → ディスクのよごれを取るまたは交換する。
- DVD以外のモードになっている。
  → 「DVD」ボタンを押す。

■ 内蔵HDDが再生できない

- DVDモードになっている。
  → 「HDD」ボタンを押す。

■ 再生中に、不自然なブロックノイズが見えるときがある

- 以下の場合に発生することがありますが、故障ではありません。
  — 元の映像にブロックノイズがすでにある状態での録画の場合
  — 天候などによって、受信状態が悪化した状態での録画の場合
  — 画像レート設定が低い状態での録画の場合
  — 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合
  — ディスク上の物理エラーによる場合
  （なお、内蔵HDDの寿命によって大量に発生する場合は内蔵HDDの交換が必要です。販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご相談ください。）

  再生でディスクからデータを読み出すときにエラーが発生すると、その部分でブロック状のノイズ（ブロックノイズ）が発生する場合があります。この現象は、エラーが発生した部分を何度もくり返して読み出す（リトライ）と起こりにくくなりますが、そのかわりに再生が途中で遅くなったり止まったりする可能性が高くなるので、本機ではエラー発生時の読み直し回数を制限して、そのときの再生が遅れたり止まったりしないようにしています。

■ ビデオテープの再生ができない

- VTR以外のモードになっている
  → 「VTR」ボタンを押す。
- タイマーが「入」になっている
  → リモコンのふたをあけ、「タイマー入／切」を押してタイマーを「切」にする。

■ ビデオテープの取出しができない

- タイマーが「入」になっている
  → リモコンのふたをあけ、「タイマー入／切」を押してタイマーを「切」にする。

録画

■ DVD-RAMに録画ができない

- ディスクに誤消去防止がされている。
  → ディスクのライトプロテクトタブを「PROTECT」の反対側にする。（18ページ）
- ディスクにソフトプロテクトが設定されている。
  → ディスクのソフトプロテクトを解除する。（操作ガイド 118 ページ）
- パソコンやDVDレコーダーでディスクにプロテクトがかけられている。
  → 設定した機器でプロテクトを解除する。
- ディスクの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する（53ページ）、または新たなディスクを準備する。

- 初期化されていない。
  → ディスクを初期化する。(26ページ)
- 欠陥が多く発生している。
  → ディスクを物理フォーマットする。(27ページ)
- 物理フォーマットがされていない。
  → ディスクを物理フォーマットする。(27ページ)

■ 内蔵HDDに記録ができない
- HDD以外のモードになっている。
  → 「HDD」ボタンを押す。
- 内蔵HDDの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(53ページ)、またはDVD-RAMに移動する。(操作ガイド84ページ)
- 停電などでディスクに保護がかかっている。
  → 必要な部分をDVD-RAMなどにコピー後、HDDの初期化をする。

■ DVD-R/RW（VRモード)に記録ができない
- ディスクにソフトプロテクトが設定されている。
  → ディスクのソフトプロテクトを解除する。(操作ガイド 118 ページ)
- パソコンや他社機でディスクにプロテクトがかけられている。
  → 設定した機器でプロテクトを解除する。
- ディスクの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する（53 ページ)、もしくは新たなディスクを準備する。
- 初期化されていない。
  → ディスクを初期化する。(26 ページ)

■ HDD/DVDからVTRに切り換わらない
- タイムスリップ機能（TV お好み再生、追っかけ再生）を使っている。
  → タイムスリップ機能 (TV お好み再生、追っかけ再生) を終了する。(54 ページ)
- HDD/DVDで再生をしている。
  → 再生を停止する。(53ページ)

予約

■ 録画予約ができない
- 時計の時刻設定がされていない。
  → 時刻設定をする。(接続・設定編23ページ)
- 予約内容がいっぱいになった。
  → 不要な予約を取り消す。(45ページ)

■ Gコード予約が正しく働かない
- 地域番号またはガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  → 地域番号またはガイドチャンネルを正しく設定し直す。(接続・設定編24、26ページ)

リモコン

■ リモコンがきかない
- リモコンの電池が消耗している。
  → 電池を交換する。(接続・設定編22ページ)
- リモコンが受光部に向けられていない。
  → リモコン送信部を本機受光部に向ける。
- リモコンと受光部が遠すぎる。
  → 約7m以内のところで操作する。
- リモコンと受光部の間に障害物がある。
  → 障害物を取り除く。
- リモコンモードが合っていない。
  → 本機とリモコンのリモコンモードを合わせる。(接続・設定編40ページ)
- 本機がリモコンオフモードになっている。
  → リモコンオフモードを解除する。(接続・設定編41ページ)
- TV/DVDスイッチが「TV」になっている。
  → 「DVD」にしてから操作する。

時計

■ 時計表示が「0:00」で点滅している
  → 販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご連絡ください。

その他

■ 本機が操作中に止まってしまい、15分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった
  → 本体の「電源」を約10秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

■ アフターサービスをご依頼になる前に

本機を修理に出す前には、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RAM にダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

録画可能時間一覧表（RD-XV44）

音質レート	DD D/M1（192kbps）				DD D/M2（384kbps）				L-PCM				備考
	HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	445	18	08	06	385	40	07	01	213	51	03	52	
1.4	336	49	06	07	301	33	05	28	185	12	03	21	
2.0	241	17	04	22	222	38	04	02	152	05	02	44	DD D/M2時のLPの画質モードです。
2.2	221	55	04	01	206	02	03	44	144	09	02	36	DD D/M1時のLPの画質モードです。
2.4	205	25	03	43	191	45	03	28	137	00	02	28	
2.6	191	13	03	27	179	18	03	14	130	32	02	21	
2.8	178	51	03	14	168	23	03	02	124	39	02	14	
3.0	167	59	03	02	158	43	02	52	119	16	02	08	
3.2	158	21	02	51	150	06	02	42	114	20	02	03	
3.4	149	46	02	42	142	22	02	34	109	47	01	58	
3.6	142	04	02	33	135	24	02	26	105	36	01	53	
3.8	135	08	02	26	129	04	02	19	101	43	01	49	
4.0	128	50	02	19	123	19	02	13	98	06	01	45	
4.2	123	05	02	13	118	03	02	07	94	44	01	41	
4.4	117	51	02	07	113	13	02	02	91	36	01	38	DD D/M2時のSPの画質モードです。
4.6	113	01	02	02	108	45	01	57	88	39	01	35	DD D/M1時のSPの画質モードです。
4.8	108	35	01	57	104	38	01	52	85	54	01	32	
5.0	104	29	01	52	100	49	01	48	83	19	01	29	
5.2	100	40	01	48	97	16	01	44	80	52	01	26	
5.4	97	08	01	44	93	58	01	41	78	34	01	24	
5.6	93	50	01	40	90	52	01	37	76	24	01	21	
5.8	90	45	01	37	87	59	01	34	74	21	01	19	
6.0	87	52	01	34	85	16	01	31	72	24	01	17	
6.2	85	09	01	31	82	43	01	28	70	33	01	15	
6.4	82	37	01	28	80	18	01	26	68	47	01	13	
6.6	80	13	01	26	78	02	01	23	67	07	01	11	
6.8	77	57	01	23	75	54	01	21	65	31	01	09	
7.0	75	49	01	21	73	52	01	19	64	00	01	08	
7.2	73	47	01	18	71	56	01	16	62	33	01	06	
7.4	71	52	01	16	70	07	01	14	61	10	01	05	
7.6	70	03	01	14	68	23	01	13	59	51	01	03	
7.8	68	19	01	12	66	44	01	11	58	35	01	02	
8.0	66	40	01	11	65	09	01	09	57	22	01	00	L-PCM時のマニュアル最高値です。
8.2	65	06	01	09	63	39	01	07					
8.4	63	36	01	07	62	13	01	06					
8.6	62	10	01	06	60	51	01	04					
8.8	60	48	01	04	59	32	01	03					
9.0	59	29	01	03	58	17	01	01					
9.2	58	14	01	01	57	04	01	00					マニュアルモードの上限値

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合（内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合）の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAMの残量は、本機の残量表示機能で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数（HDD：396、DVD-RAM：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D /M1、DD D /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD D /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

録画可能時間一覧表 (RD-XV34)

音質レート / 画質レート	DD D/M1(192kbps)				DD D/M2(384kbps)				L-PCM				備考
	HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	284	14	08	06	246	11	07	01	136	30	03	52	
1.4	214	59	06	07	192	29	05	28	118	12	03	21	
2.0	154	00	04	22	142	06	04	02	97	04	02	44	DD D/M2時のLPの画質モードです。
2.2	141	39	04	01	131	30	03	44	92	00	02	36	DD D/M1時のLPの画質モードです。
2.4	131	07	03	43	122	23	03	28	87	26	02	28	
2.6	122	03	03	27	114	27	03	14	83	19	02	21	
2.8	114	09	03	14	107	28	03	02	79	33	02	14	
3.0	107	13	03	02	101	18	02	52	76	07	02	08	
3.2	101	04	02	51	95	48	02	42	72	58	02	03	
3.4	95	35	02	42	90	52	02	34	70	04	01	58	
3.6	90	41	02	33	86	25	02	26	67	23	01	53	
3.8	86	15	02	26	82	23	02	19	64	55	01	49	
4.0	82	13	02	19	78	42	02	13	62	36	01	45	
4.2	78	34	02	13	75	20	02	07	60	27	01	41	
4.4	75	13	02	07	72	15	02	02	58	27	01	38	DD D/M2時のSPの画質モードです。
4.6	72	08	02	02	69	24	01	57	56	35	01	35	DD D/M1時のSPの画質モードです。
4.8	69	18	01	57	66	47	01	52	54	49	01	32	
5.0	66	41	01	52	64	20	01	48	53	10	01	29	
5.2	64	15	01	48	62	05	01	44	51	36	01	26	
5.4	61	59	01	44	59	58	01	41	50	08	01	24	
5.6	59	53	01	40	58	00	01	37	48	45	01	21	
5.8	57	55	01	37	56	09	01	34	47	26	01	19	
6.0	56	04	01	34	54	25	01	31	46	12	01	17	
6.2	54	21	01	31	52	47	01	28	45	01	01	15	
6.4	52	43	01	28	51	15	01	26	43	54	01	13	
6.6	51	11	01	26	49	48	01	23	42	50	01	11	
6.8	49	45	01	23	48	26	01	21	41	49	01	09	
7.0	48	23	01	21	47	08	01	19	40	51	01	08	
7.2	47	05	01	18	45	54	01	16	39	55	01	06	
7.4	45	52	01	16	44	45	01	14	39	02	01	05	
7.6	44	42	01	14	43	38	01	13	38	11	01	03	
7.8	43	35	01	12	42	35	01	11	37	23	01	02	
8.0	42	32	01	11	41	34	01	09	36	36	01	00	L-PCM時のマニュアル最高値です。
8.2	41	32	01	09	40	37	01	07					
8.4	40	35	01	07	39	42	01	06					
8.6	39	40	01	06	38	50	01	04					
8.8	38	48	01	04	37	59	01	03					
9.0	37	57	01	03	37	11	01	01					
9.2	37	09	01	01	36	25	01	00					マニュアルモードの上限値

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAMの残量は、本機の残量表示機能で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：396、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D /M1、DD D /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD D /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

言語コード表

記号	言語名
ーーー	言語なし
CHI (ZH)	中国語
DUT (NL)	オランダ語
ENG (EN)	英語
FRE (FR)	フランス語
GER (DE)	ドイツ語
ITA (IT)	イタリア語
JPN (JA)	日本語
KOR (KO)	韓国語
MAY (MS)	マレー語
SPA (ES)	スペイン語
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語

記号	言語名
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	エスキモー語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語

記号	言語名
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	(アファン)オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語

記号	言語名
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

出力される音声の種類

ディスク	音声方式		設定画面での「音声出力設定」（ 94ページ）と出力端子					
			「ビットストリーム」		「アナログ 2ch」		「PCM」	
			ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子	ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子	ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子
DVDビデオディスク*	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
		48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
		48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit
		96 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	—	96 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
		96 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	—	96 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
		96 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	—	96 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit
	DTS		ビットストリーム	—	ビットストリーム	—	—	—
	MPEG2		ビットストリーム	48 kHz/16 bit	ビットストリーム	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
音楽用CD	リニアPCM 44.1 kHz/16 bit		44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit
	DTS		ビットストリーム	（ノイズ）	ビットストリーム	（ノイズ）	ビットストリーム	（ノイズ）
内蔵HDD	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM 48 kHz/16 bit		48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
DVD-RAM/R/RW	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM 48 kHz/16 bit		48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
	MPEG2		ビットストリーム	48 kHz/16 bit	ビットストリーム	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit

*DVD ビデオディスクには本機で作成した DVD-R/RW は含まれません。
上表で「（ノイズ）」の表示のある接続と設定はしないでください。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

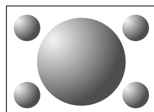
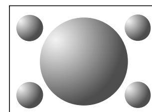
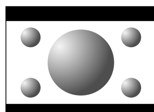
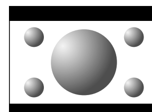
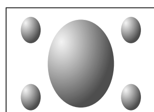
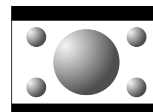
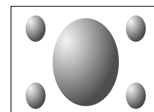
DTS および DTS Digital Out は Digital Theater Systems, Inc. の商標です。

お知らせ

- DVD ビデオディスクを使用しているとき、ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使ってする場合があります。このときは、「メニュー」を押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたとき、およびディスクを交換したときは、設定（ 94 ページ）どおりの音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
- 音声を切り換えた直後は、表示と実際の音声が一瞬ずれることがあります。
- ビットストリーム／ PCM 音声出力端子でアンプなどに接続する場合、二カ国語の音声切換ができない場合があります。このようなときは「音声出力設定」を「PCM」にしてください。
- 「DVD 互換モード」（ 98 ページ）を「入」にして録画したタイトルは、二カ国語の音声切換はできません。

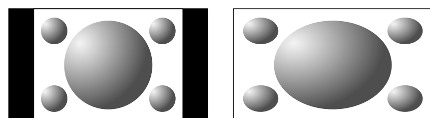
アスペクト比（画面比）について

アスペクト比とは、映像を構成する画面（映像）サイズの幅と高さの比で、4:3 放送とワイド放送（スクィーズ放送、レターボックス放送）があります。放送の収録時にはこれらの異なるアスペクト比の素材が存在し、テレビ側でこのアスペクト比を変換して表示しています。

放送で送られてくる映像	4：3テレビで再生する場合
4：3放送（通常放送）  通常は4:3または「ノーマル」と呼ばれています。（地上波、BS アナログ、CATV、CS 放送、BS デジタル放送）	 収録した映像をそのまま画面いっぱいに再生します。
ワイド放送（レターボックス放送）  ハイビジョンやワイドサイズで撮影した映像を、DVD や LD、一部のビデオソフトに編集する際に上下に黒い帯を入れることによってノートリミングで収録したものです。 （地上波、BS アナログ、CATV、CS 放送、BS デジタル放送）	 放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、その状態でだけ再生できます。
ワイド放送（スクィーズ放送）  16:9のワイド映像を放送時に左右方向を縮めてほぼ4：3の比率で放送し、受信したワイドテレビ側で引き伸ばすことで16：9を復元します。 （BSデジタル放送）	■「4：3LB」時（○）■「16：9ワイド」時（×）   スクィーズ記録された映像の場合、本機の初期設定の「TV 画面形状」の設定に応じて表示のしかたが変わります。「4：3LB」の場合、上下に黒い帯がはいるレターボックス状態となり、画面は正常な比率で表示されます。4：3 テレビの場合はこの設定にしてください。「16：9 ワイド」を選択しますと画面が縦長に見える状態となりますので、設定を「4：3LB」にしてください。設定が「4：3LB」にもかかわらず、画面が縦長につぶれたように見える場合、録画時に正しくスクィーズ信号が記録されていないことになります。S1 出力対応の外部チューナー端子から、本機の S1 対応の入力端子に接続されているかどうかご確認ください。

ワイドテレビで再生する場合

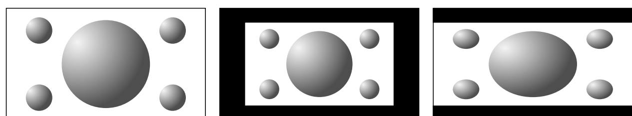
▼「ノーマル」時（○）　▼「フル」時（×）



＊

テレビの設定によって表示のしかたは変わりますが、「ノーマル」などで表示した場合、左右に黒い帯がはいった状態となり、「ワイド」などの設定の場合、左右が引き伸ばされたように表示されます。

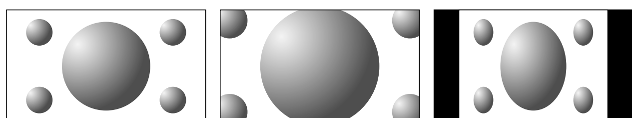
▼「ズーム」時（○）　▼「ノーマル」時（△）　▼「フル」時（×）



＊

「ズーム」などの設定にすることによって、上下左右の黒い部分を除いて拡大することで、正常かつ画面いっぱいのワイド映像を楽しむことができます。テレビ側の設定が「ノーマル」などの場合、放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、上下の黒い帯に加えてテレビ側が付加する左右の黒い部分が加わった状態となり、アスペクトは正常となります。テレビ側の設定が「フル」の場合、上下の帯はそのままにさらに左右に引き伸ばされた状態となります。

▼「フル」時（○）　▼「ズーム」時（×）　▼「ノーマル」時（×）



ほぼ4:3に縮めて収録した映像の左右方向だけをテレビ側の設定によって16:9に左右引き伸ばして再生します。テレビの設定は「フル」などの名称のものになっている必要があり、「ズーム」などの場合には、上下左右が欠けた映像になりますので、ご注意ください。「ノーマル」などの場合、左右につぶれた状態となり、さらに左右に黒がテレビによって追加されます。

■：本機側の設定　▼：テレビ側の設定

＊「TV画面形状」を「16：9シュリンク」（接続・設定編32ページ）に設定し、再生した場合は、テレビ側で設定しなくてもこのような画面になります。

● アスペクト比（画面比）に関する注意点について

録画する際は、放送に含まれるスクィーズ情報に応じてGOPと呼ばれる約0.5秒単位ごとに4：3か16：9であるという区別を書き込んでいます。
本機内蔵チューナーで録画する場合は、常に4：3の放送しかありませんが、BSデジタル放送などはスクィーズ放送が多数あり、一部チャンネルでは番組直前の宣伝と番組で4：3と16：9が切り換わることがあるため、外部チューナーやデジタルテレビから本機に入力して録画する場合には注意が必要です。

VRモードで録画する場合、放送側でこの情報が切り換わっても、約0.5秒の単位内と続く約1秒は先に来た情報で記録され、実際の映像と異なる場合がありますが異なる画面比を混在して記録することができます。

DVD-R/RWのVideoモードでは、規格の制約によって、通常の4：3放送と16：9のスクィーズ放送が1タイトル内に混在することが許されません。（タイトルごとに異なるアスペクト比になることは問題ありません。）そのため、直接録画する場合は、録画する番組ごとにVideoモード記録時設定（画面比）を正しく設定する必要があります。

「DVD-Video 作成」をする場合は、「チャプター編集」画面内の「画面比」の項目を見ながら混在しないようにチャプターを分割してからパーツ登録をするか、「DVD-Video 作成」の「画面比設定」で「4：3固定」か「16：9固定」を設定してください。いずれの場合でも、通常の4：3放送で上下に黒い帯がはいる場合は、ワイドではなく、単なる4:3放送ですので、「16：9固定」に設定しないでください。

「フル」、「ズーム」、「ワイド」、「ノーマル」などのモードの呼びかたはテレビによって異なる場合があります。詳しくはお使いになるテレビの取扱説明書をご覧ください。

仕様

■ 動作時消費電力
RD-XV44：50W
RD-XV34：45W

■ 待機時消費電力
3.7W 以下（待機時省エネ設定：切）
2.0W 以下（待機時省エネ設定：セーブ）

■ 電源
AC100V　50/60Hz

■ 質量
7.8kg

■ 外形寸法
幅 430 ×高さ 97 ×奥行 388mm
（突起含まず）

■ 受信チャンネル
VHF：1 ～ 12CH、UHF：13 ～ 62CH、
CATV：C13 ～ C63CH

■ アンテナ入出力端子
VHF/UHF：75Ω　F 型コネクター

■ 信号方式
NTSC カラーテレビジョン方式

■ DVD

● 使用レーザー
半導体レーザー　波長 650nm/780nm

● フォーマット
DVD-VR 規格 /DVD-Video 規格

● 録画方式
MPEG2

● 録音方式
ドルビーデジタル M1 ／ M2、リニア PCM

● 録画使用ディスク
DVD-RAM
（片面：4.7GB ／両面：9.4GB）
DVD-R ／ RW
（片面：4.7GB）

■ 内蔵 HDD 容量
RD-XV44：250GB*
RD-XV34：160GB*

■ VTR

● 録画方式
回転 2 ヘッドアジマス記録、VHS規格

● 録音方式
ハイファイ方式（2 チャンネル）（音声トラックへはモノラル録音）

● テープ速度
標準モード：33.35mm/s、
3 倍モード：11.12mm/s

● 録画（録音）・再生時間
標準モード：2 時間、3 倍モード：6 時間
（T-120 使用時）

● 早送り／早戻し時間
約 1 分／約 46 秒（T-120 使用時）

● 音声周波数特性
20Hz ～ 20kHz（ハイファイ時）

● ダイナミックレンジ
90dB 以上（ハイファイ時）

● ワウ・フラッター
0.005%（rms）以下（ハイファイ時）

ディスク容量に関して

・HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-R の容量は1GB＝10億バイト、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

■ 入力 1（VTR/DVD 共用）端子（背面）

DVD専用S映像入力端子：
（Y）1.0V（p-p）(75Ω)、同期負
（C）0.286V（p-p）(75Ω)
ミニ DIN4 ピン

映像入力端子　：1.0V（p-p）(75Ω)、同期負、ピンジャック

音声入力端子　：2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）

■ 入力 2 端子（前面）

S 映像入力端子：（Y）1.0V（p-p）(75Ω)、同期負
（C）0.286V（p-p）(75Ω)
ミニ DIN4 ピン

映像入力端子　：1.0V（p-p）(75Ω)、同期負、ピンジャック

音声入力端子　：2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）

DV 入力端子　：4 ピン（IEEE1394 準拠）

■ 入力 3（DVD 専用）端子（背面）

S1 映像入力端子：（Y）1.0V（p-p）(75Ω)、同期負
（C）0.286V（p-p）(75Ω)、同期負
ミニ DIN4 ピン

映像入力端子　：1.0V（p-p）(75Ω)、同期負、ピンジャック

音声入力端子　：2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）

■ 出力 1（DVD 優先）端子

S1 映像出力端子：（Y）1.0V（p-p）(75Ω)、同期負
（C）0.286V（p-p）(75Ω)
ミニ DIN ピン

映像出力端子　：1.0V（p-p）(75Ω)、同期負、ピンジャック

音声出力端子　：2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）

D1/D2 映像出力端子：
14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ
出力信号 D1/D2
Y 出力 1.0V（p-p）(75Ω)
CB 出力 0.7V（p-p）(75Ω)
CR 出力 0.7V（p-p）(75Ω)

ビットストリーム／ PCM 端子：
光コネクター

■ 出力 2（VTR/DVD 共用）端子

映像出力端子　：1.0V（p-p）(75Ω)、同期負、ピンジャック

音声出力端子　：2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）

■ LAN ポート（LAN 端子）

100BASE-TX/10BASE-T × 1

■ リモコン

RD-XV44：ワイヤレスリモコン　SE-R0166
RD-XV34：ワイヤレスリモコン　SE-R0164

■ 使用条件

温度：5˚C ～ 35˚C、動作姿勢：水平

■ 時計表示

24 時間デジタル表示

■ 時間精度

クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

索引

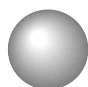
本体表示窓のエラー表示

メッセージ画面表示と同時に本体表示窓にもエラーの表示が出ます。
以下の表は、エラー表示の一部です。
「ERR －＊＊」で、＊＊の部分にエラーコードが表示されます。エラーの内容を確認してください。この表示を消すには、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

エラー表示	エラーの内容	
ERRー01	物理フォーマットエラー	
ERRー10	容量オーバー	・DVD-Video作成時
ERRー11	タイトル数オーバー	
ERRー12	チャプター数オーバー	
ERRー13	コピープロテクションエラー	
ERRー14	DVDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERRー15	その他のエラー	
ERRー16	HDDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERRー17	SIFはワイド禁止	
ERRー18	異なるアスペクトの混在	
ERRー19	異なる解像度の混在	
ERRー1A	異なるオーディオ属性の混在	
ERRー1B	無効な管理情報	
ERRー1C	当社製以外のビデオレコーダーで録画されたストリーム	
ERRー1D	「DVD互換モード」が「切」で録画されたストリーム	
ERRー1E	無効なビデオ	
ERRー1F	予期せぬエラー	
ERRー2E	メニュー作成中エラーまたはメニューエンコードエラー	・DVD-Video作成時 ・DVD-R/RWへの録画時 ・DVD-R/RWへのダビング時
ERRー2F	メニューサイズオーバー	
ERRー30	メニュー数の上限オーバー	
ERRー31	ドライブとメディアの相性によって、書込み修復を実施	
ERRー32	ディスクのフォーマットモードに互換性がない	・DVD-R/RWへの録画時
ERRー33	ディスクへの書込みが禁止されている	
ERRー34	書込み不可または管理情報エラー	
ERRー35	録画前空き容量チェックによるディスクオーバー	
ERRー36	録画失敗（タイトルは残らない）	
ERRー37	録画失敗（タイトルは残る）	
ERRー38	書込み失敗（タイトルは残らない）	
ERRー39	書込み失敗（タイトルは残る）	
ERRー3A	予期せぬエラー	
ER-7000	HDDにトラブルが発生している可能性があります。	

メモ

メモ



インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RDシリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233

電話受付：月〜金　10：00〜18：00

（12：30〜13：30は休止、年末年始、祝日等を除く）

※FOMA・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『http://www.rd-style.com/support/』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧いただくことをお勧めいたします。

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp/　または　http://www.rd-style.com/

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、VTR一体型HDD&DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	VTR一体型HDD&DVDビデオレコーダー
形名	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ **修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。**

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル **0120-1048-41**（トーシバ ヨイ）
電話受付：365日・24時間受付

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）
044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）　06-6440-4411（通話料がかかります）

新製品などの商品選びのご相談
（操作に関するご質問は本取扱説明書「インフォメーション」に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問い合わせ願います。）

『東芝DVDインフォメーションセンター』

フリーボイス **0120-96-3755**

携帯電話からのご利用は 0570-00-3755
（通話料がかかります）
（PHS・FOMAなど一部の電話ではご利用になれません）
月～土 10：00～20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00～16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

©2005 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず



古紙配合率70%再生紙を使用しています

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79101136
ⒽPM0020528011